



第2次中野市総合計画策定のための
市民・高校生アンケート調査報告書

(平成26年10月実施)

平成27年1月

中野市 総務部政策情報課

目 次

I	調査の概要	
1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	集計上の留意点	1
II	市民アンケート調査結果	
1	中野市の魅力について	2
2	中野市への愛着やイメージ、住みやすさについて	8
3	地域活動への参加状況について	27
4	市政との関わりについて	29
5	市役所サービスへの満足度について	32
6	市政に対する満足度について	34
7	市政の重要度について	43
8	市の政策の満足度と重要度の分析について	45
9	回答者について	49
10	各設問その他・自由意見	53
III	高校生アンケート調査結果	
1	中野市の魅力について	74
2	中野市への愛着やイメージ、住みやすさについて	75
3	地域活動への参加状況について	79
4	市政との関わりについて	81
5	市役所サービスへの満足度について	83
6	市政に対する満足度について	84
7	市政の重要度について	93
8	市の政策の満足度と重要度の分析について	95
9	回答者について	99
10	各設問その他・自由意見	103
IV	調査票	
1	市民アンケート	105
2	高校生アンケート	117

I 調査の概要

1 調査目的

「第2次 中野市総合計画（基本構想・前期基本計画）の策定に当たり、市民の皆様のご意見を伺い、それを同計画に反映するため、このアンケート調査を実施しました。

2 調査設計

1) 市民アンケート

- ① 調査対象 市内の20歳以上の市民の中から3,000人を無作為抽出
- ② 調査方法 文書配達員により配布し、郵送により回収
- ③ 調査期間 平成26年10月23日～11月7日
- ④ 配布数 3,000票
- ⑤ 回収数 1,151票
- ⑥ 回収率 38.4%

2) 高校生アンケート

- ① 調査対象 市内の高等学校に通う生徒1,382人
- ② 調査方法 学校を通じて配布・回収
- ③ 調査期間 平成26年10月23日～11月13日
- ④ 配布数 1,382票
- ⑤ 回収数 1,273票
- ⑥ 回収率 92.1%

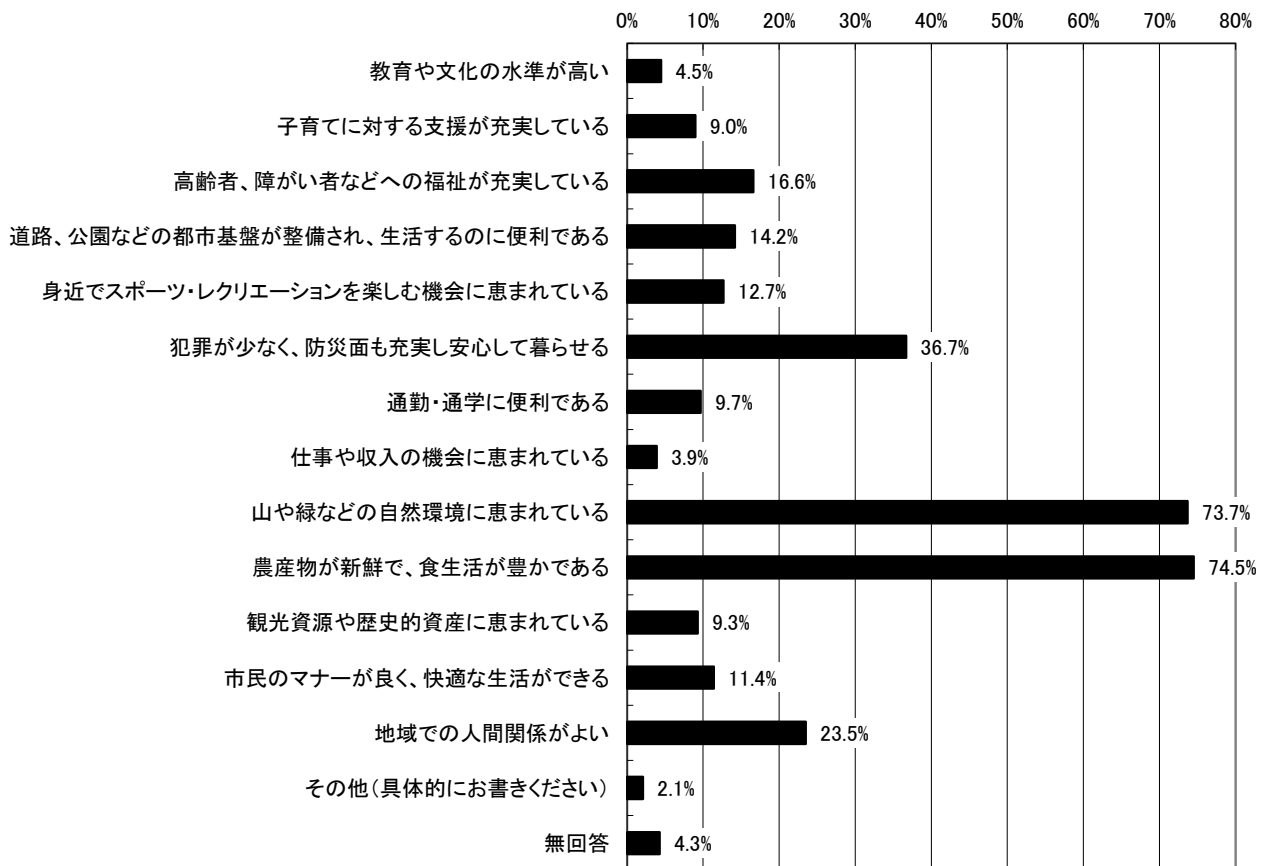
3 集計上の留意点

- ・ 回答率（割合（%））は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを表記しました。このため、合計が100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答方式（マルチ回答）の設問では、回答率は回答者総数に対する回答数の割合を示していません。したがって、回答率の合計は100にはなりません。同様に、回答数の合計は回答者総数とは一致しません。
- ・ 前回（平成22年）、前々回（平成17年）の調査結果との比較については、新計画策定のため設問等を大幅に変更したことから、単純比較が可能な設問のみを行いました。
- ・ 性別、年齢階級別、居住地区別のクロス集計については主なもののみ掲載しました。
- ・ 市民と高校生の調査結果の比較については主なものみの比較グラフを掲載しました。

II 市民アンケート調査結果

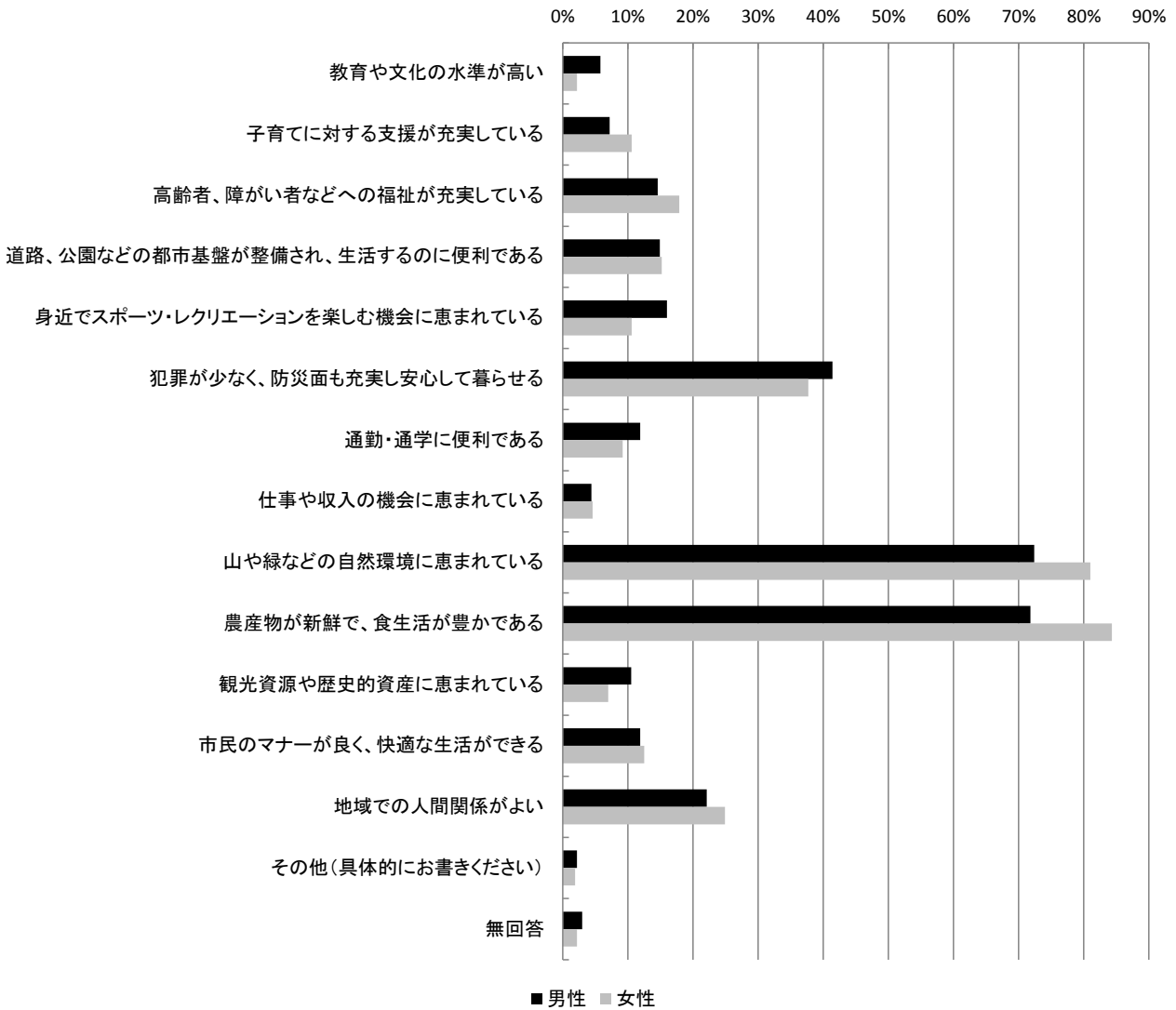
1 中野市の魅力について

問1 あなたにとって中野市の魅力は、どのようなところだと思いますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)



- 「農産物が新鮮で、食生活が豊かである」の74.5%と「山や緑などの自然環境に恵まれている」の73.7%が際立って多く、これに「犯罪が少なく、防災面も充実し安心して暮らせる」が36.7%で次いでいる。これに対し、「仕事や収入の機会に恵まれている」3.9%、「教育や文化の水準が高い」4.5%などが少数です。

《 性別クロス集計 》



● 「農産物が新鮮で、食生活が豊かである」と「山や緑などの自然環境に恵まれている」が共に上位2位であり、男性よりも女性の方がより魅力を感じています。

《 年齢階級別クロス集計 》

		教育や文化の水 準が高い	子育てに対する 支援が充実して いる	高齢者、障がい 者などへの福祉 が充実している	道路、公園など の都市基盤が整 備され、生活す るのに便利である	身近でスポーツ・ レクリエーション を楽しむ機会に 恵まれている	犯罪が少なく、防 災面も充実し安 心して暮らせる	通勤・通学に便 利である	仕事や収入の機 会に恵まれている
年齢	全体	4.5%	9.0%	16.6%	14.2%	12.7%	36.7%	9.7%	3.9%
	20～29歳	1.3%	6.6%	11.8%	23.7%	6.6%	32.9%	11.8%	2.6%
	30～39歳	1.8%	15.9%	5.3%	13.3%	6.2%	23.9%	8.8%	3.5%
	40～49歳	5.1%	12.7%	10.8%	8.9%	10.2%	31.2%	13.4%	3.8%
	50～59歳	2.7%	6.4%	4.8%	9.1%	11.8%	36.9%	9.1%	1.1%
	60～69歳	4.9%	5.6%	15.7%	13.1%	12.7%	43.3%	7.5%	4.9%
	70歳以上	7.0%	10.0%	33.6%	18.3%	17.6%	40.2%	10.3%	5.3%
	無回答	4.1%	8.2%	14.3%	18.4%	18.4%	30.6%	8.2%	4.1%

		仕事や収入の機 会に恵まれている	山や緑などの自 然環境に恵まれ ている	農産物が新鮮 で、食生活が豊 かである	観光資源や歴史 的資産に恵まれ ている	市民のマナーが 良く、快適な生 活ができる	地域での人間関 係がよい	その他(具体的 にお書きくださ い)	無回答
年齢	全体	3.9%	73.7%	74.5%	9.3%	11.4%	23.5%	2.1%	4.3%
	20～29歳	2.6%	77.6%	73.7%	11.8%	17.1%	18.4%	2.6%	1.3%
	30～39歳	3.5%	69.0%	67.3%	8.8%	6.2%	12.4%	4.4%	3.5%
	40～49歳	3.8%	77.1%	72.6%	10.8%	10.2%	12.7%	3.8%	2.5%
	50～59歳	1.1%	78.6%	80.2%	4.3%	9.1%	19.3%	2.1%	3.2%
	60～69歳	4.9%	76.5%	76.5%	11.6%	11.9%	24.3%	0.7%	2.6%
	70歳以上	5.3%	68.1%	72.8%	9.3%	13.0%	35.2%	1.7%	6.6%
	無回答	4.1%	67.3%	77.6%	8.2%	14.3%	30.6%	0.0%	14.3%

- 全体と比較して、子育て世代の 20～49 歳が「子育てに対する支援が充実している」と感じている方の割合が高くなっています。
- 全体と比較して、20～29 歳が「道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である」と感じている方の割合が高くなっています。
- 全体と比較して、高齢である 70 歳以上が「高齢者、障がい者などへの福祉が充実している」「身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている」と感じている方の割合が高くなっています。
- 全体と比較して、30～49 歳が「地域での人間関係がよい」と感じていない方の割合が高くなっています。

※網掛け部分

《 居住地区別クロス集計 》

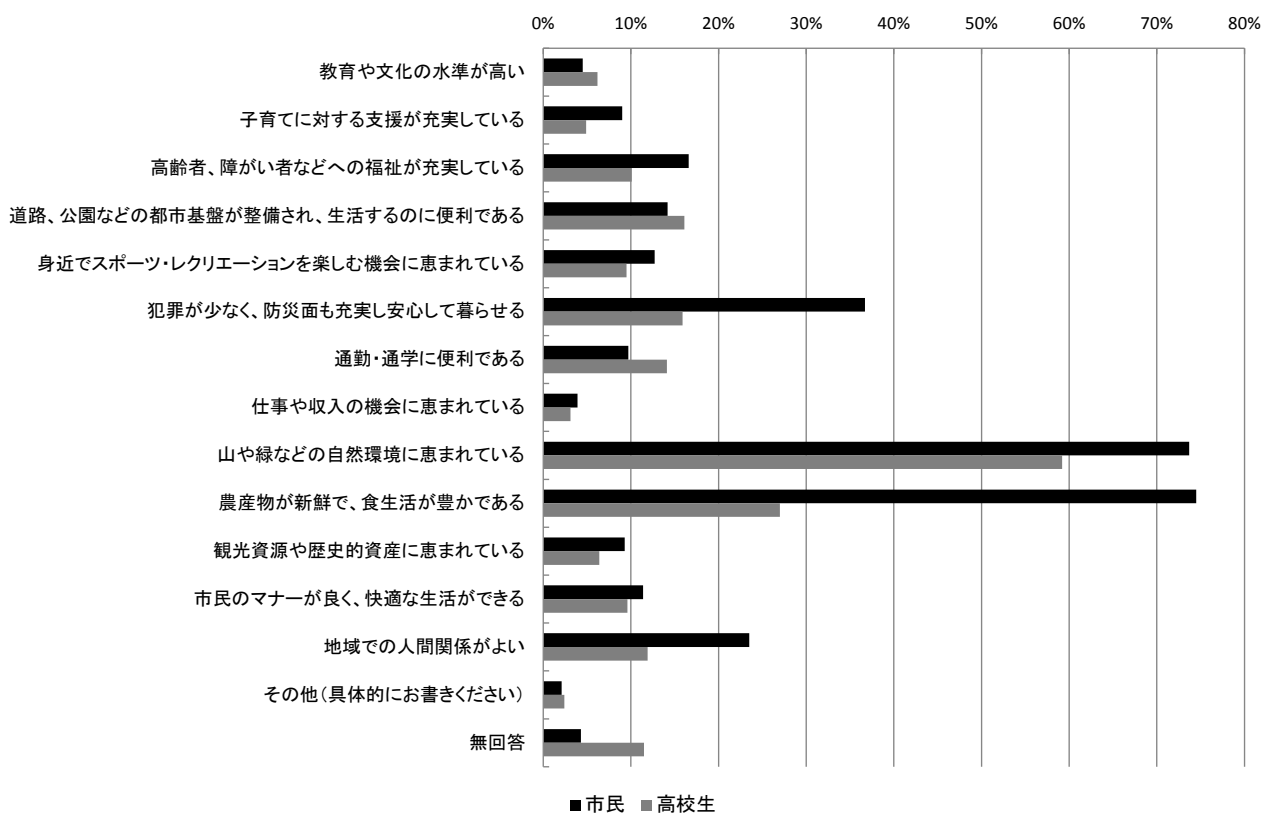
		教育や文化の水準が高い	子育てに対する支援が充実している	高齢者、障がい者などへの福祉が充実している	道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である	身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている	犯罪が少なく、防災面も充実し安心して暮らせる	通勤・通学に便利である	仕事や収入の機会に恵まれている
居住地区 (小学校区)	全体	4.5%	9.0%	16.6%	14.2%	12.7%	36.7%	9.7%	3.9%
	中野地区	4.1%	10.5%	16.2%	18.8%	12.6%	42.9%	13.4%	2.6%
	日野地区	4.8%	12.9%	17.7%	6.5%	8.1%	35.5%	0.0%	1.6%
	延徳地区	1.3%	10.0%	10.0%	15.0%	11.3%	40.0%	6.3%	8.8%
	平野地区	3.9%	5.9%	12.4%	15.0%	15.0%	40.5%	11.8%	3.3%
	高丘地区	4.2%	6.3%	14.6%	7.3%	10.4%	26.0%	11.5%	6.3%
	長丘地区	8.1%	5.4%	27.0%	8.1%	10.8%	45.9%	0.0%	8.1%
	平岡地区	7.3%	13.6%	19.1%	14.5%	14.5%	31.8%	5.5%	3.6%
	科野地区	3.8%	13.5%	15.4%	19.2%	11.5%	28.8%	5.8%	7.7%
	倭地区	5.3%	7.9%	39.5%	5.3%	10.5%	36.8%	7.9%	2.6%
	豊井地区	6.4%	4.3%	21.3%	6.4%	17.0%	23.4%	21.3%	2.1%
	永田地区	7.3%	2.4%	24.4%	9.8%	19.5%	31.7%	4.9%	4.9%
	無回答	2.2%	4.3%	4.3%	13.0%	8.7%	19.6%	4.3%	2.2%

		山や緑などの自然環境に恵まれている	農産物が新鮮で、食生活が豊かである	観光資源や歴史的資産に恵まれている	市民のマナーが良く、快適な生活ができる	地域での人間関係がよい	その他(具体的にお書きください)	無回答
居住地区 (小学校区)	全体	73.7%	74.5%	9.3%	11.4%	23.5%	2.1%	4.3%
	中野地区	73.8%	75.1%	9.5%	14.7%	22.1%	3.3%	2.8%
	日野地区	72.6%	69.4%	11.3%	9.7%	16.1%	3.2%	6.5%
	延徳地区	81.3%	80.0%	3.8%	7.5%	17.5%	2.5%	2.5%
	平野地区	70.6%	80.4%	5.9%	11.8%	24.8%	1.3%	3.9%
	高丘地区	69.8%	71.9%	7.3%	7.3%	25.0%	2.1%	6.3%
	長丘地区	73.0%	64.9%	16.2%	16.2%	27.0%	0.0%	5.4%
	平岡地区	71.8%	80.0%	7.3%	13.6%	28.2%	0.9%	4.5%
	科野地区	75.0%	69.2%	13.5%	3.8%	26.9%	1.9%	5.8%
	倭地区	73.7%	65.8%	18.4%	7.9%	36.8%	2.6%	5.3%
	豊井地区	78.7%	76.6%	10.6%	6.4%	21.3%	0.0%	0.0%
	永田地区	92.7%	61.0%	17.1%	12.2%	24.4%	0.0%	2.4%
	無回答	60.9%	71.7%	8.7%	6.5%	19.6%	0.0%	15.2%

-
- 「子育てに対する支援が充実している」と感じている方が平岡、科野地区で多くなっています。
 - 「高齢者、障がい者などへの福祉が充実している」と感じている方が長丘、倭、豊井、永田地区で多くなっています。
 - 「道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である」と感じている方が日野、高丘、長丘、倭、豊井、永田地区で少なくなっています。
 - 「身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている」と感じている方が日野地区で少なくなっています。
 - 「犯罪が少なく、防災面も充実し安心して暮らせる」と感じている方が豊井地区で少なくなっています。
 - 「通勤・通学に便利である」と感じている方が永田地区で少なくなっており、日野、長丘地区については1人もいませんでした。
 - 「仕事や収入の機会に恵まれている」と感じている方が日野、倭、豊井地区で少なくなっています。
 - 「観光資源や歴史的資産に恵まれている」と感じている方が長丘、倭地区で多くなっています。

※網掛け部分

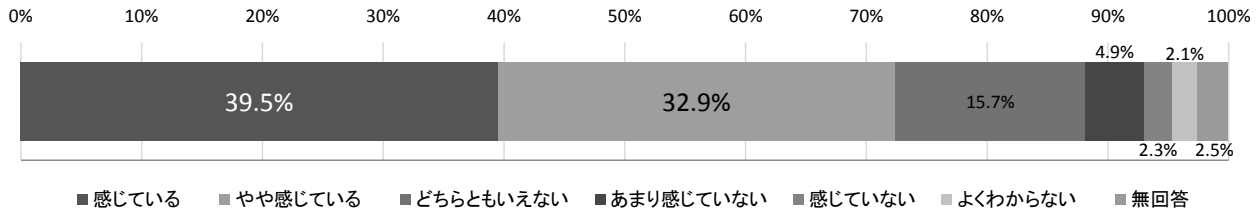
《 高校生との比較 》



-
- 「農産物が新鮮で、食生活が豊かである」と「山や緑などの自然環境に恵まれている」が共に上位2位となっています。
-

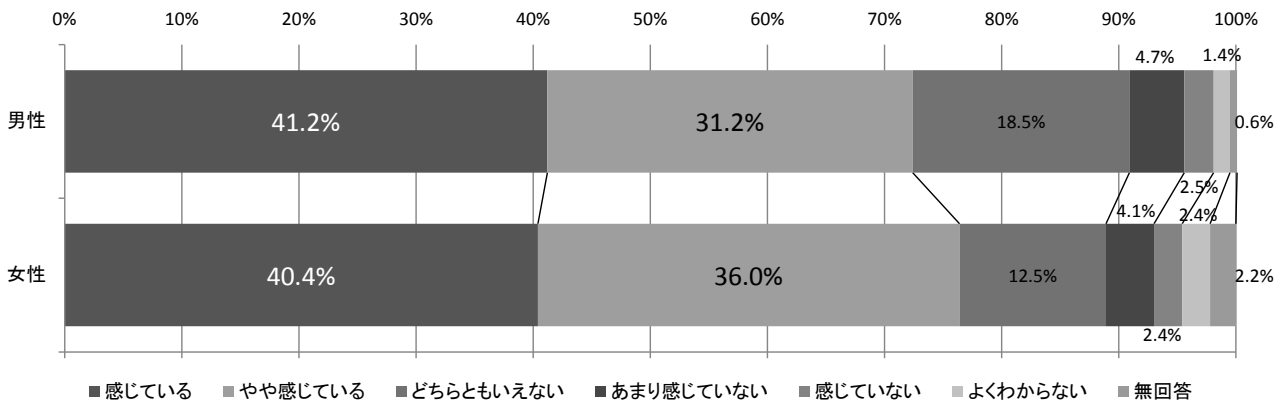
2 中野市への愛着やイメージ、住みやすさについて

問2 あなたは、中野市に愛着を感じますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。



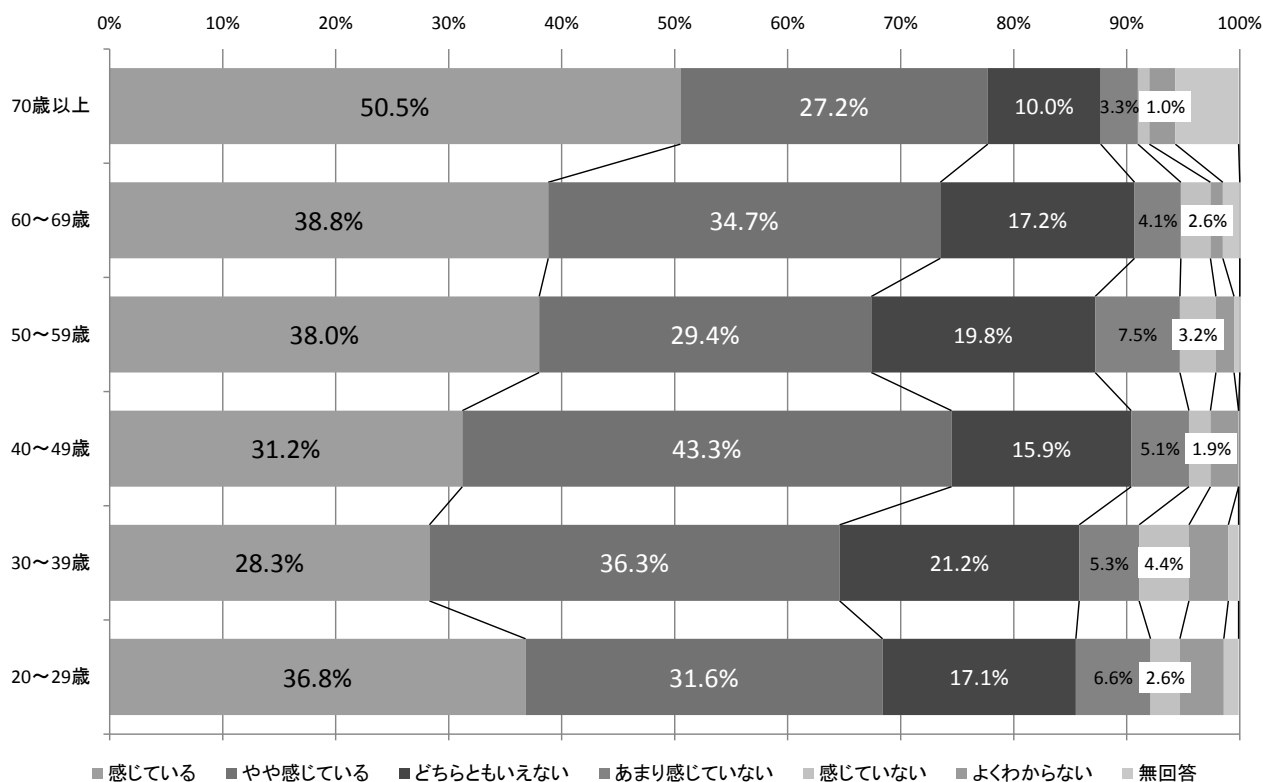
●「感じている」「やや感じている」が合わせて72.4%で大部分を占め、「感じていない」「あまり感じていない」は合わせて7.2%と少数となっています。

《 性別クロス集計 》



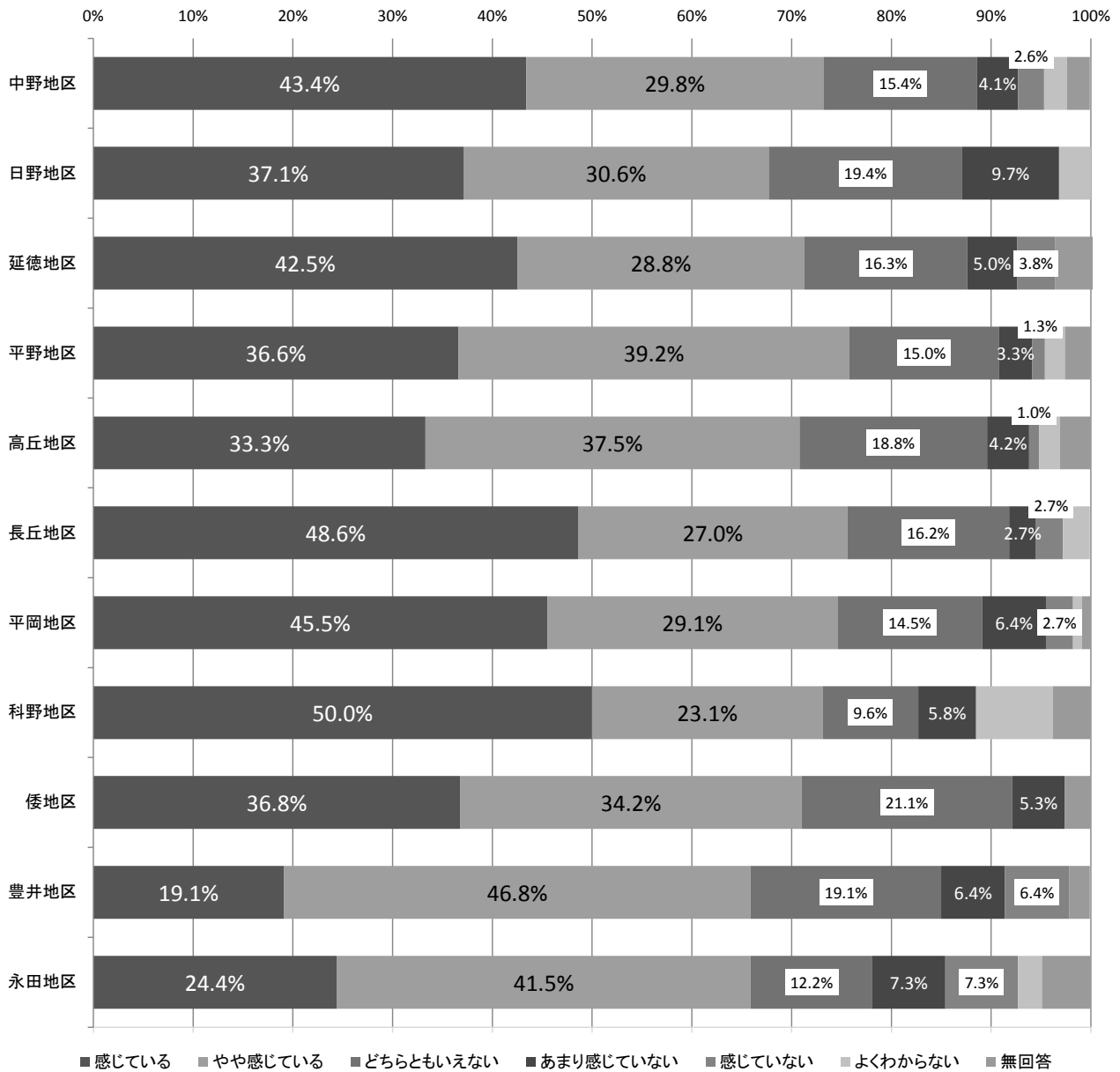
●「感じている」「やや感じている」を合わせた割合が、男性より女性の方が4.0%多くなっています。

《 年齢階級別クロス集計 》



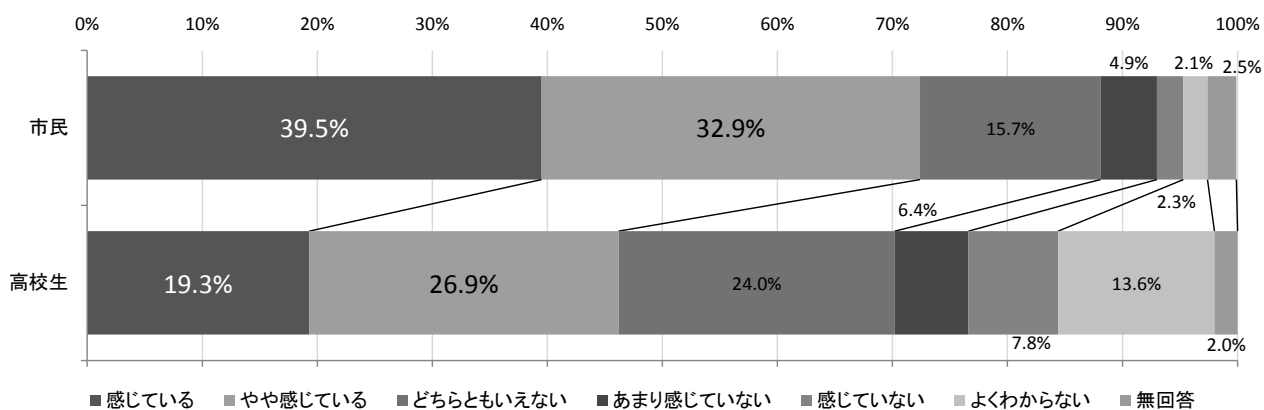
- 「感じている」では、70歳以上が50.5%で最も多く、次いで60~69歳の38.8%、50~59歳の38.0%となっています。
- 「感じている」「やや感じている」「どちらともいえない」を合わせると各年代とも8割から9割となっています。

《 居住地区別クロス集計 》



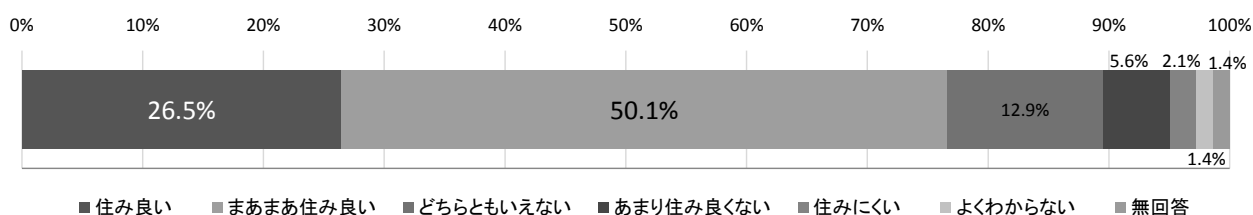
- 「感じている」「やや感じている」の合計では、各地区ともに70%前後となっています。
- 「感じている」では科野地区の50.0%が最も多く、豊井地区の19.1%が最も少なくなっています。
- 「感じていない」は、各地区ともに少なく、日野、科野、倭地区では1人もいませんでした。

《 高校生との比較 》



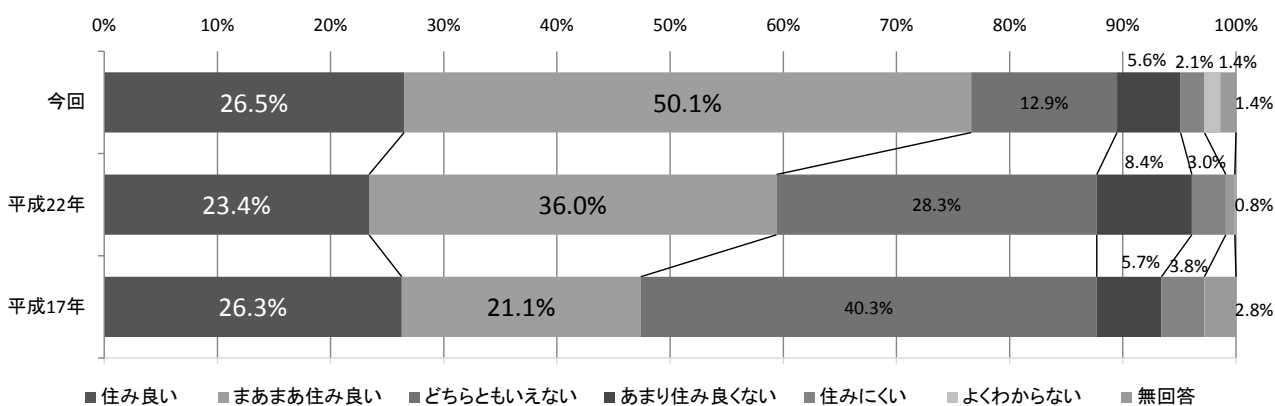
- 高校生は市民と比較して「感じている」「やや感じている」が約4割少なくなっています。
- 「よくわからない」が13.6%で、市民と比較して多くなっています。

**問3 あなたにとって中野市は、どの程度住み良いですか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。**



●「住み良い」「まあまあ住み良い」が合わせて76.6%を占め、これに対し「住みにくい」「あまり住み良くない」は合わせて7.7%と少数です。

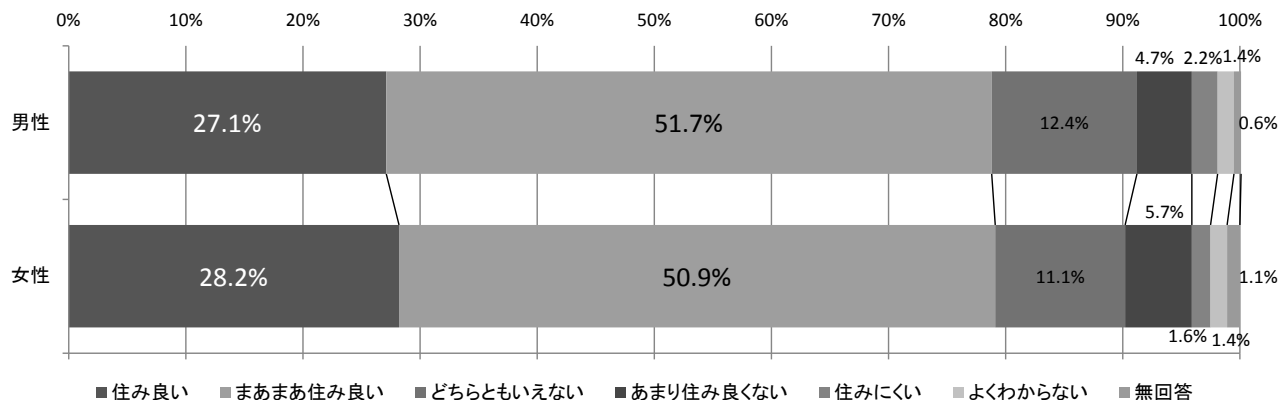
《 前回との比較 》



注：平成22年、平成17年調査では、「どちらともいえない」が「ふつう」「あまり住み良くない」が「やや住みにくい」という選択肢でした。

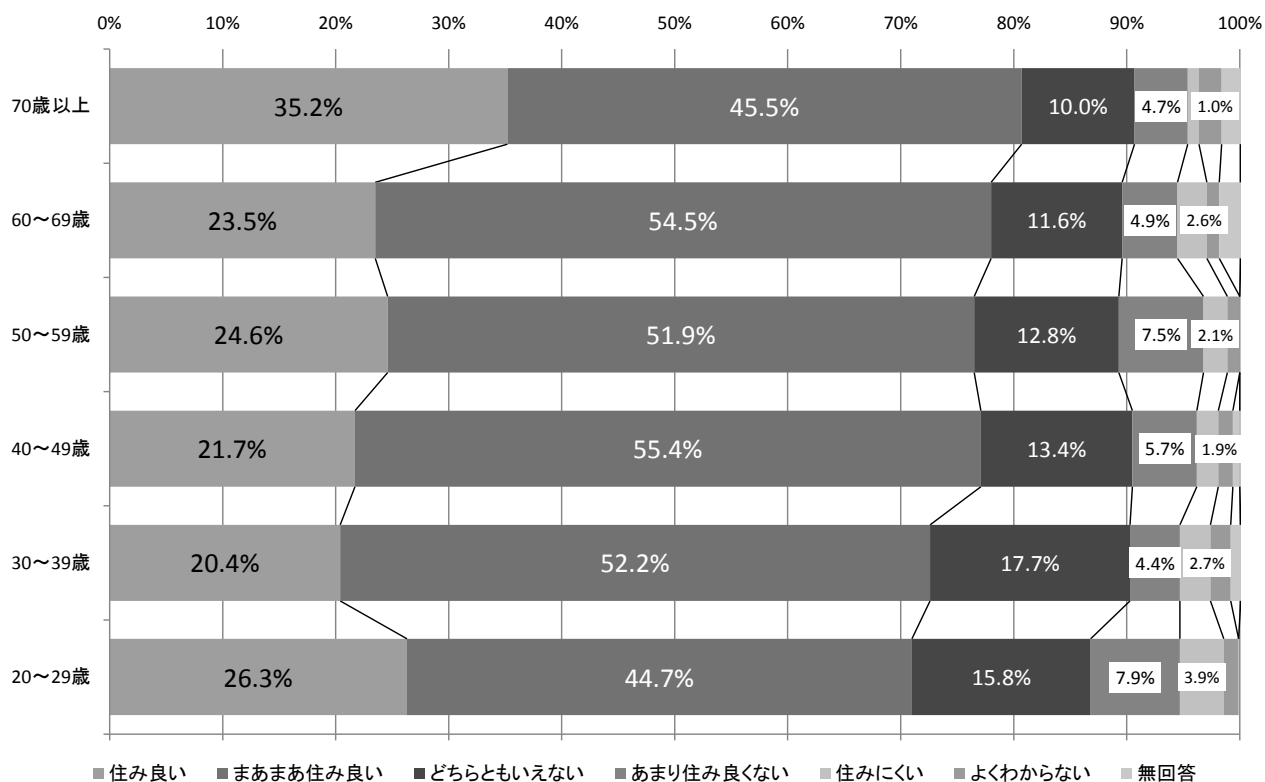
●「住み良い」「まあまあ住み良い」は、平成22年と比較して17.2%、平成17年と比較して29.2%増加しています。

《 性別クロス集計 》



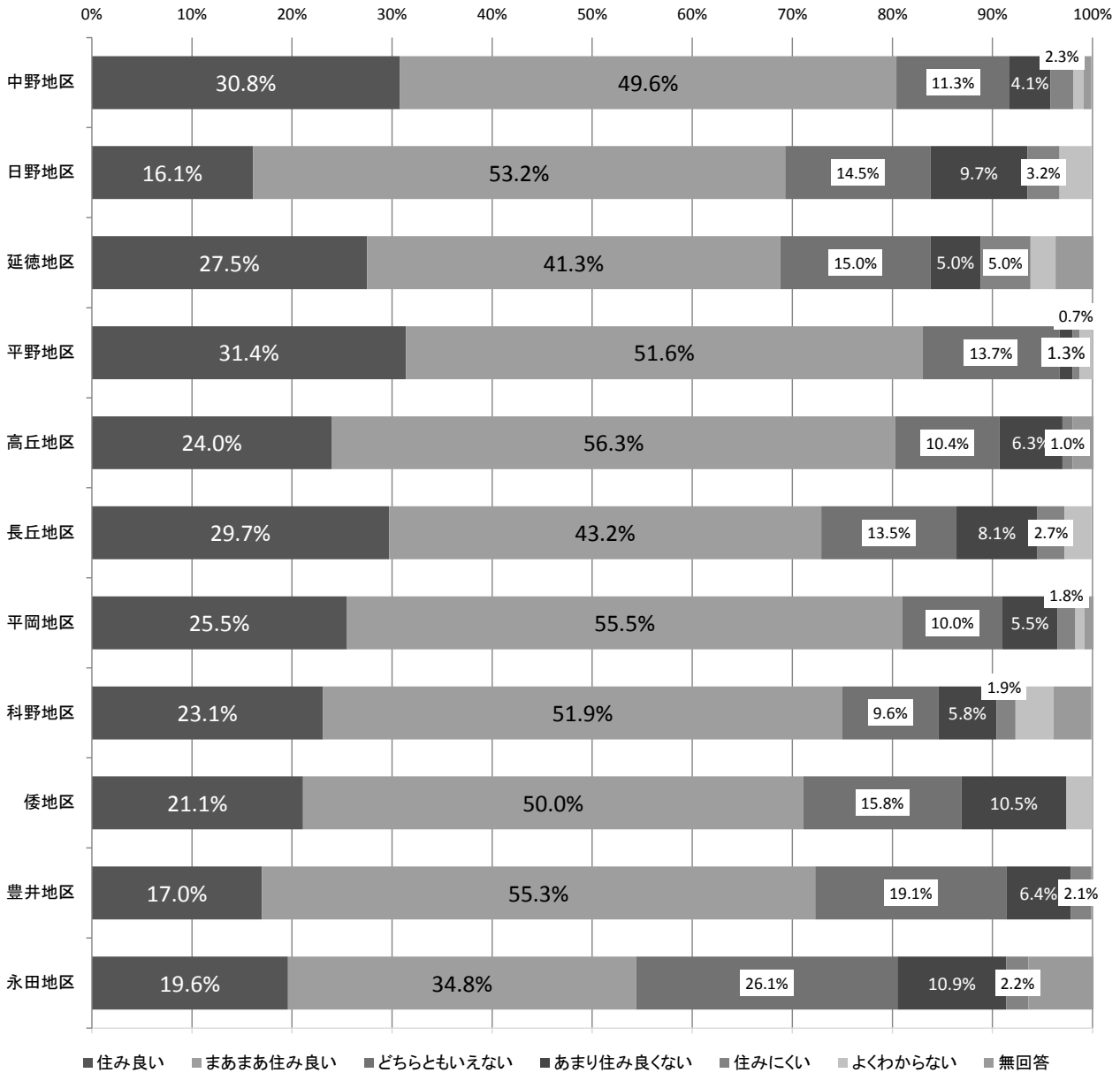
● ほぼ同様の傾向がみられます。

《 年齢階級別クロス集計 》



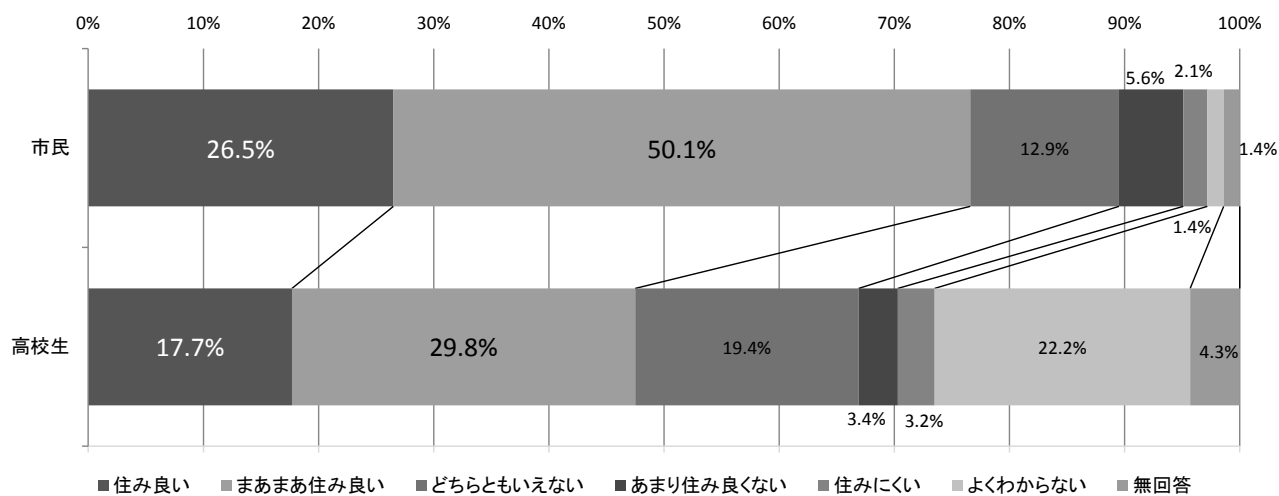
- 「住み良い」では、70歳以上で35.2%と最も多く、次いで20~29歳で26.3%となっています。
- 「住み良い」「まあまあ住みよい」「どちらともいえない」を合わせると各年代とも8割から9割となっています。

《 居住地区別クロス集計 》



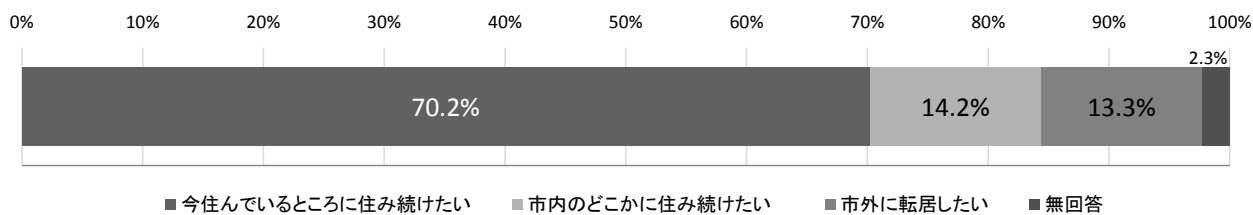
- 「住み良い」「まあまあ住み良い」の合計では、平野地区の83.0%が最も多く、次いで平岡地区の81.0%、中野地区の80.4%、高丘地区の80.3%が多くなっており、永田地区の54.4%が最も少なくなっています。
- 同様に、「あまり住み良くない」「住みにくい」の合計でも、平野地区が2.0%で最も少なく、永田地区では13.1%で最も多くなっています。

《 高校生との比較 》



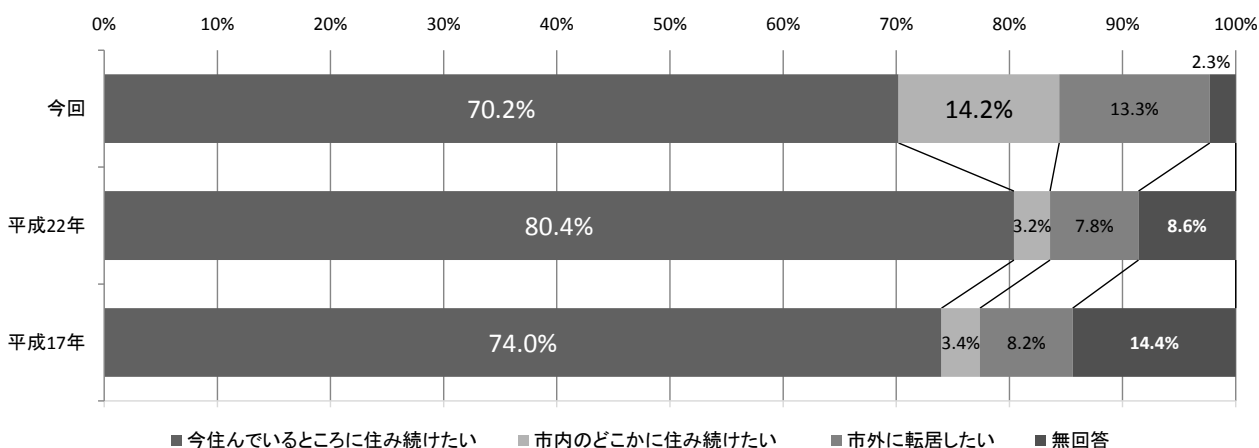
● 「住み良い」「まあまあ住み良い」が市民と比較して、29.1%少なく、「よくわからない」が約2割ありましたが、これは、市外からの通学が約半数であるからだと考えられます。

**問4 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。**



- 「今住んでいるところに住み続けたい」が70.2%、「市内のどこかに住み続けたい」が14.2%、合わせて84.4%の方が市内に住み続けたいとしています。
- それに対して、「市外に転居したい」という方も13.3%おられます。

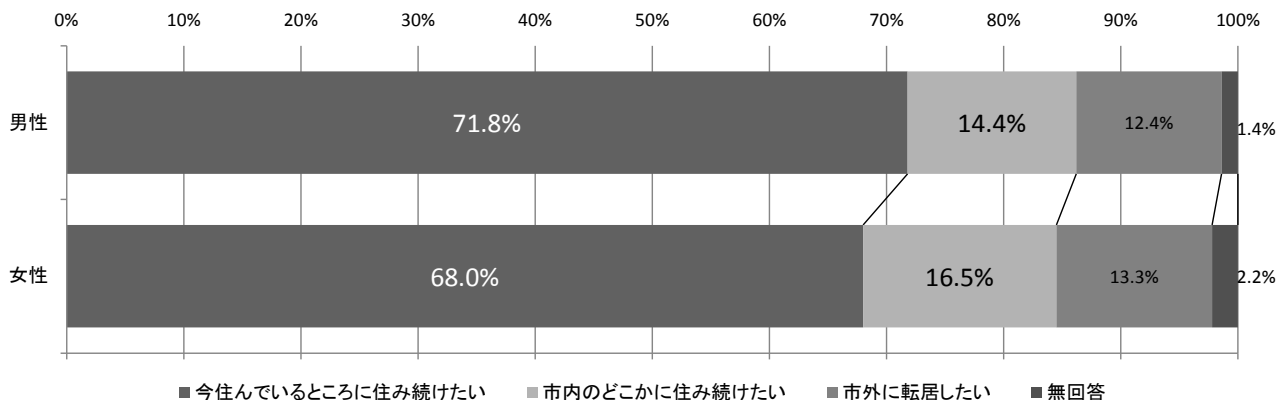
《 前回との比較 》



注：平成22年、平成17年調査の「ずっと住み続けたい」「当分の間住み続けたい」の選択肢を「今住んでいる所に住み続けたい」として合算してあります。
「できれば市外に移りたい」「ぜひ市外に移りたい」の選択肢を「市外に転居したい」として合算してあります。
「わからない」「無回答」の選択肢を「無回答」に合算してあります。

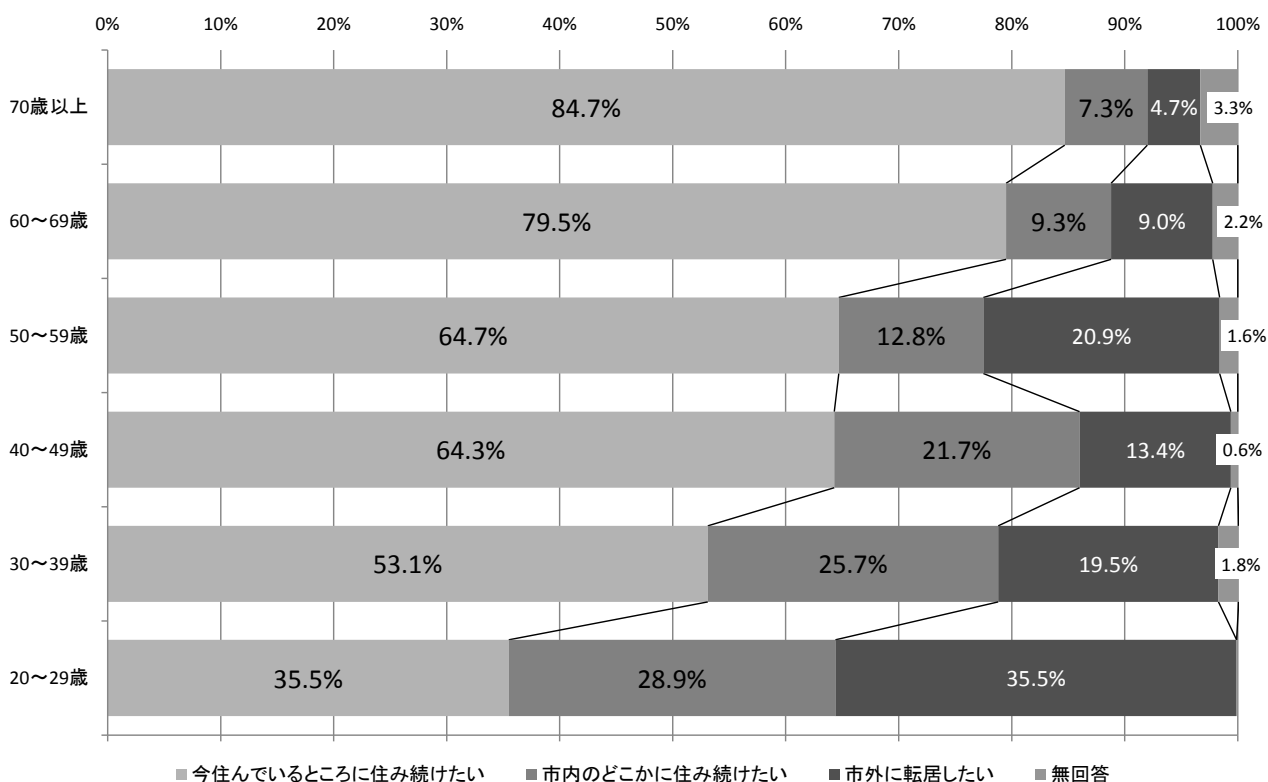
- 「今住んでいるところに住み続けたい」が平成22年よりも10.2%減少しています。
- 「今住んでいるところに住み続けたい」、「市内のどこかに住み続けたい」の合計では、前回よりも若干増えています。
- 「市内のどこかに住み続けたい」が平成22年、平成17年と比較して大幅に増加しています。
- 「市外に転居したい」も平成22年、平成17年と比較して増加しています。

《 性別クロス集計 》



●ほぼ同様の傾向がみられます。

《 年齢階級別クロス集計 》

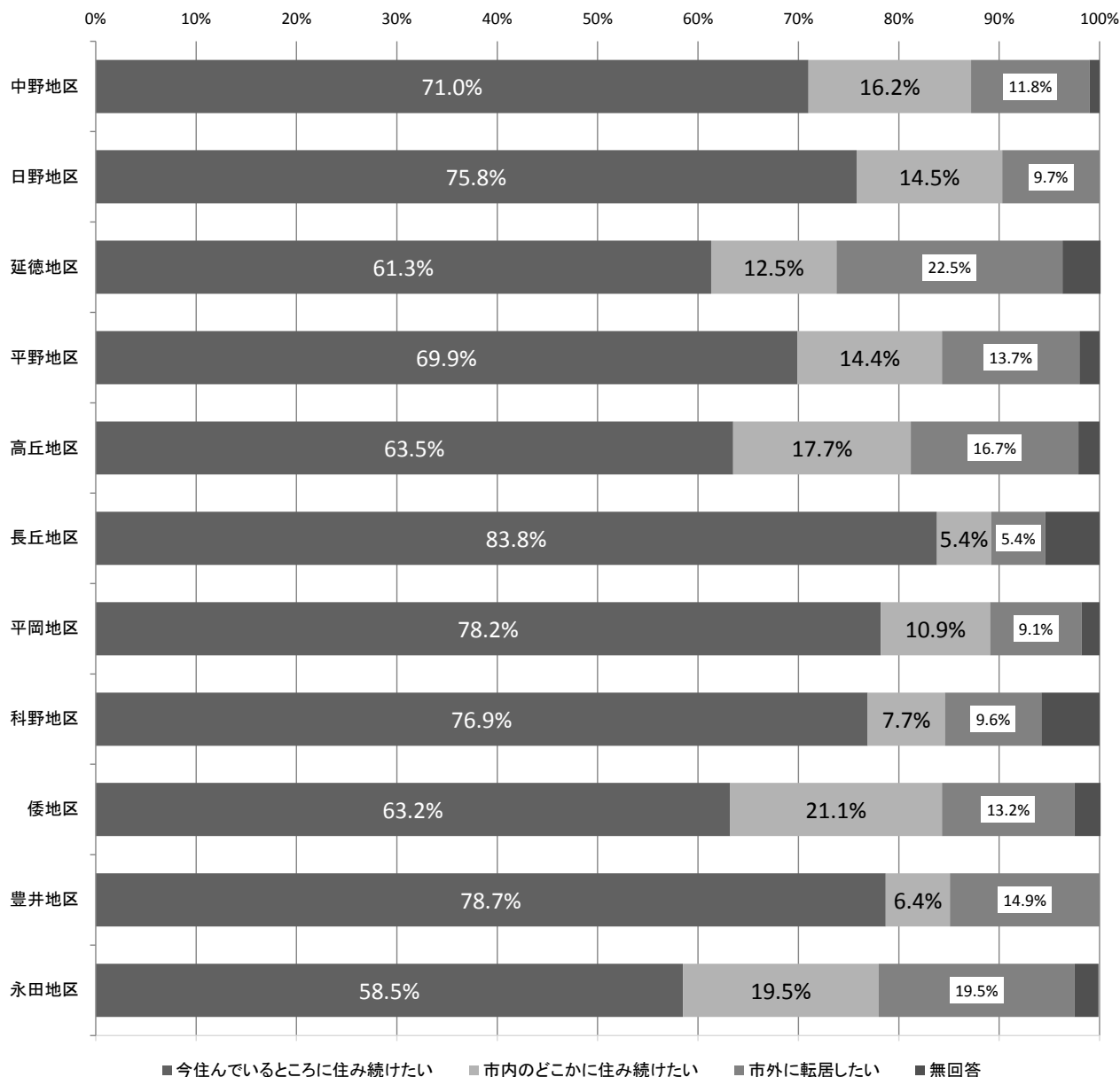


●「今住んでいるところに住み続けたい」では、20～29歳が最も少なく、70歳以上が最も多くなっています。

●20～29歳では、「市外に転居したい」と思っている方が約3分の1となっています。

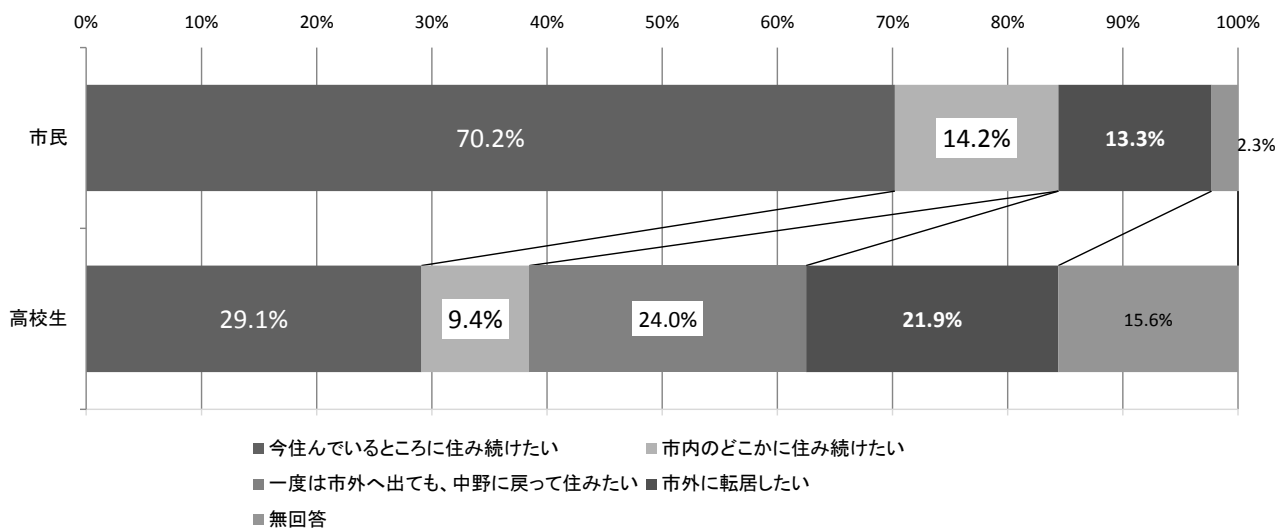
●20～49歳では、「市内のどこかに住み続けたい」と思っている方が多くなっています。

《 居住地区別クロス集計 》



- 「今住んでいるところに住みたい」では、長丘地区の 83.8%が最も多く、次いで豊井地区の 78.7%、平岡地区の 78.2%、科野地区の 76.9%が多くなっており、永田地区の 58.5%が最も少なくなっています。
- 「市内のどこかに住みたい」では、倭地区の 21.1%が最も多く、次いで永田地区の 19.5%が多くなっています。
- 「市外に転居したい」では、延徳地区の 22.5%が最も多く、長丘地区の 5.4%が最も少なくなっている。

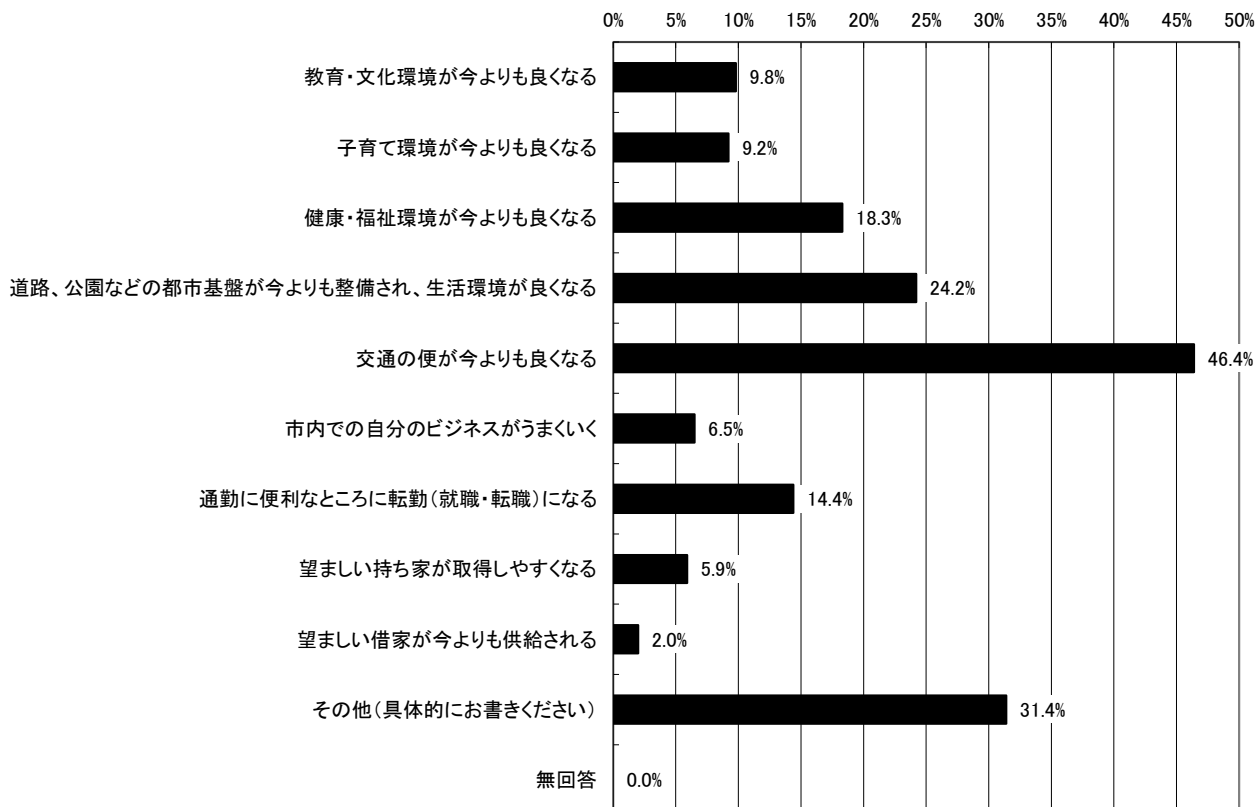
《 高校生との比較 》



● 「今住んでいるところに住み続けたい」では、高校生の方が大幅に少なくなっています。

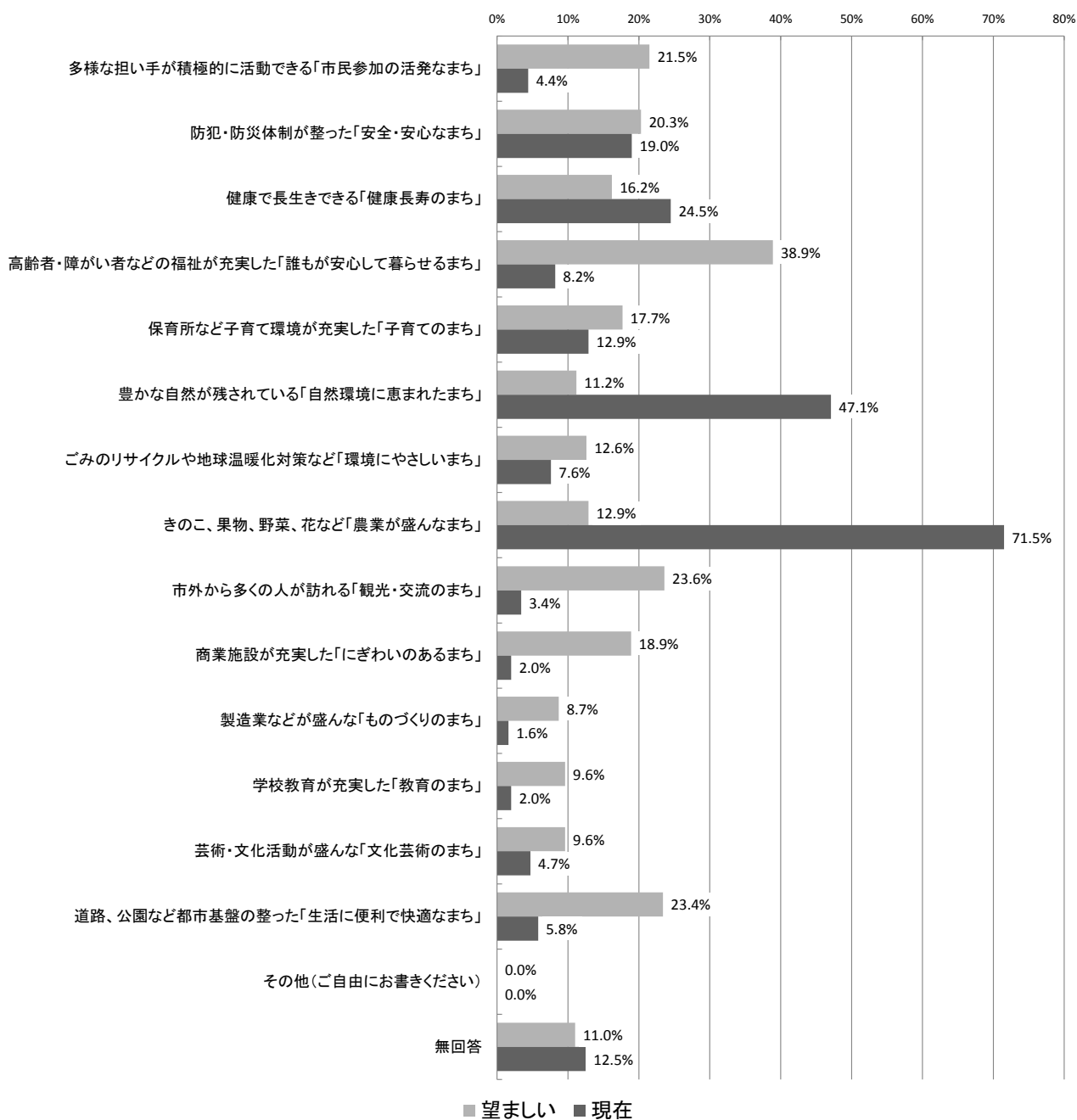
問 4-1 問 4 で 3 を選んだ方に伺います。

市外に移りたいというあなたの気持ちが変わるとしたら、その理由は何ですか。
次の中からあてはまるものを2つまで選んでください。



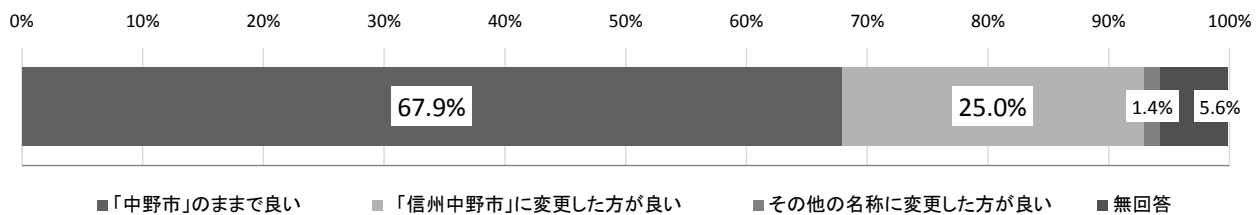
- 「交通の便が今よりも良くなる」が46.4%と最も多く、次いで「道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる」が24.2%、「健康・福祉環境が今よりも良くなる」が18.3%などとなっています。
- 「その他」については、「雪が多いため」などという意見が多くなっています。
- 前回調査については、選択肢が異なるので比較グラフは作成できないが、「交通の便が悪いから」が最も多く、次いで「生活環境が悪いから」となっており、今回も同様の結果となっています。

問5 あなたが考える中野市のイメージについて、現在のイメージを（A欄）に、また、望ましいイメージを（B欄）に、次の中からあてはまるものをそれぞれ3つまで選び、○をしてください。



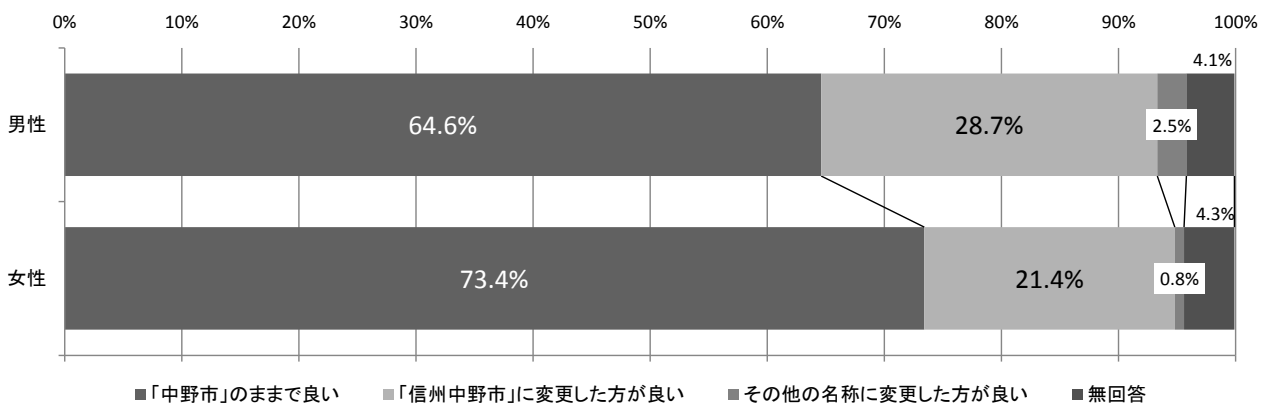
-
- 現在のイメージは、「きのこ、果物、野菜、花など「農業が盛んなまち」」が71.5%と突出しています。次いで「豊かな自然が残されている「自然環境に恵まれたまち」」が47.1%、「健康で長生きできる「健康長寿のまち」」が24.5%、「防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」」が19.0%となっています。
 - 望ましいイメージは、「高齢者・障がい者などの福祉が充実した「誰もが安心して暮らせるまち」」が38.9%と最も多く、次いで「市外から多くの人を訪れる「観光・交流のまち」」23.6%、「道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」」23.4%、「多様な担い手が積極的に活動できる「市民参加の活発なまち」」21.5%、「防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」」20.3%などとなっています。望ましいイメージの分野は多様であります。
-

問6 あなたは、市の名称について、どのように思いますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。



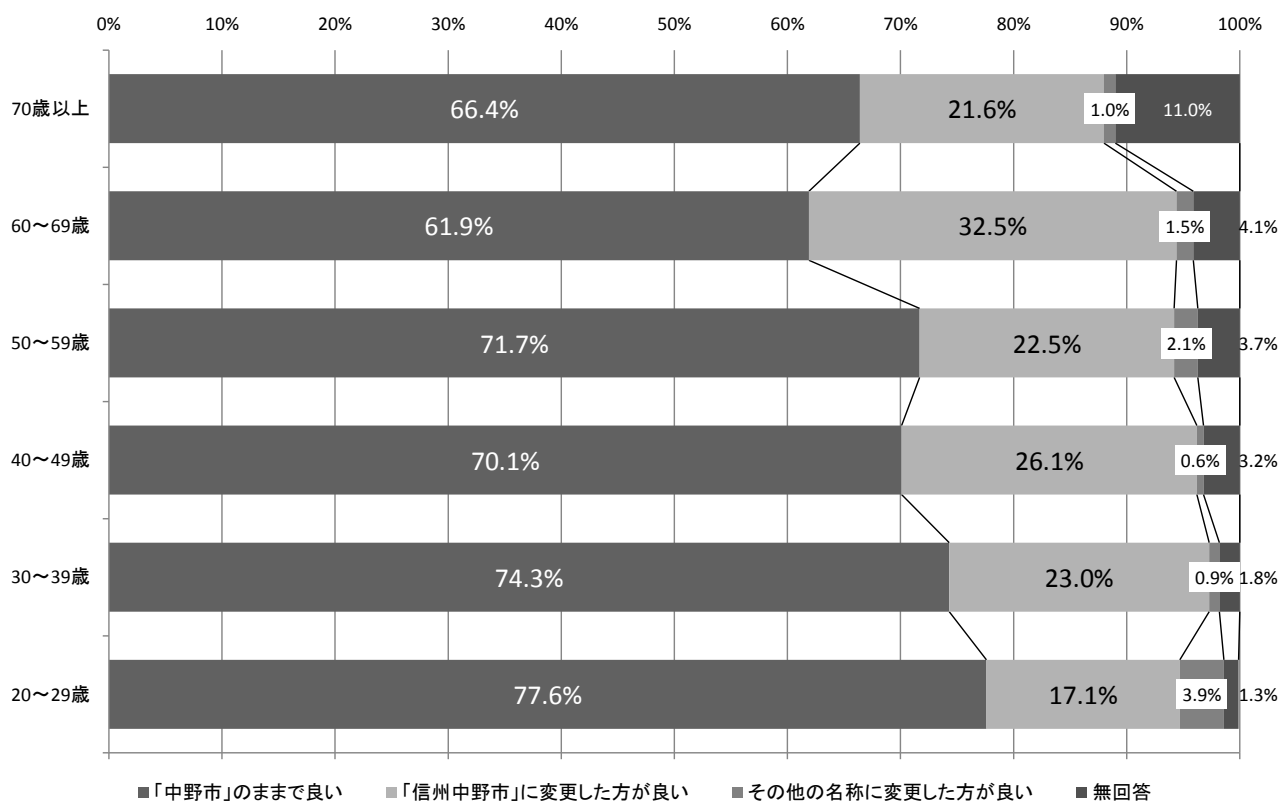
- 「「中野市」のままが良い」が最も多く 67.9%です。
- 「「信州中野市」に変更の方が良い」が 25.0%で次いで多くなっています。
- 合併時に調査した結果では、「中野市」が 67.2%、「信州中野市」が 25.2%、「ふるさと市」が 7.6% でしたので、今回調査でも同様な結果となっています。

《 性別クロス集計 》



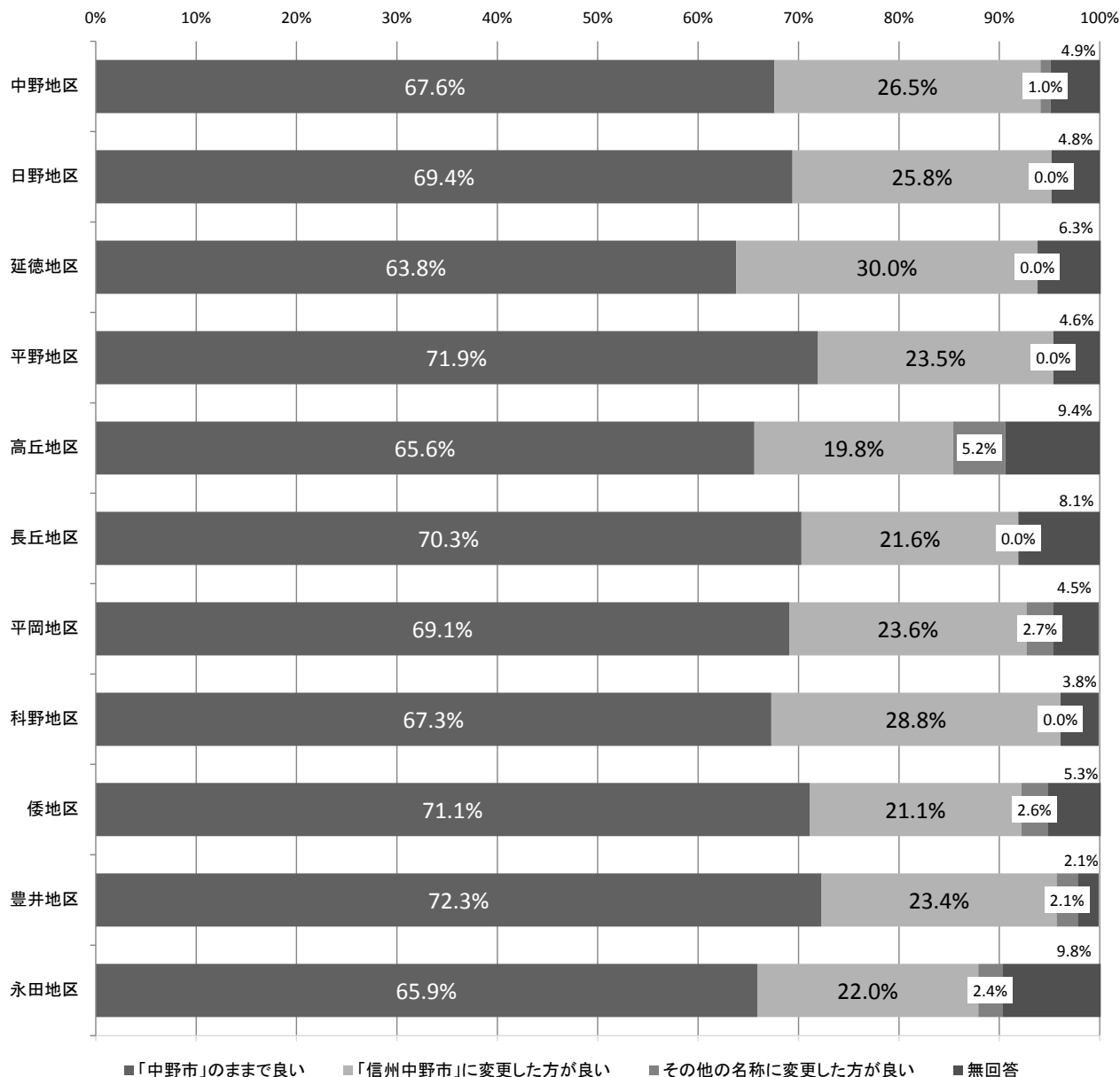
- 「「中野市」のままが良い」では、8.8%女性が多くなっています。
- 「「信州中野市」に変更の方が良い」では、7.3%男性が多くなっています。

《 年齢階級別クロス集計 》



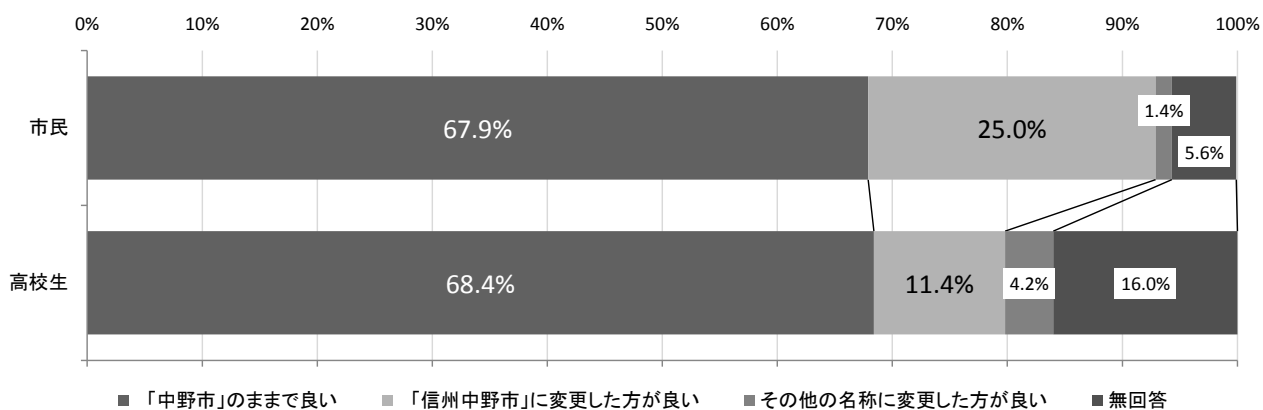
- 「「中野市」のままで良い」では、「20～29歳」で77.6%と最も多く、次いで「30～39歳」が74.3%となっています。また、「60～69歳」で61.9%と最も少なく、次いで「70歳以上」が66.4%となっています。
- 「「信州中野市」に変更した方が良い」では、「60～69歳」で32.5%と最も多くなっています。

《 居住地区別クロス集計 》



- 「「中野市」のままで良い」では、「豊井地区」で72.3%と最も多く、次いで「平野地区」が71.9%となっています。
- 「「信州中野市」に変更した方が良い」では、「延徳地区」で30.0%と最も多く、次いで「科野地区」で28.8%となっています。

《 高校生との比較 》



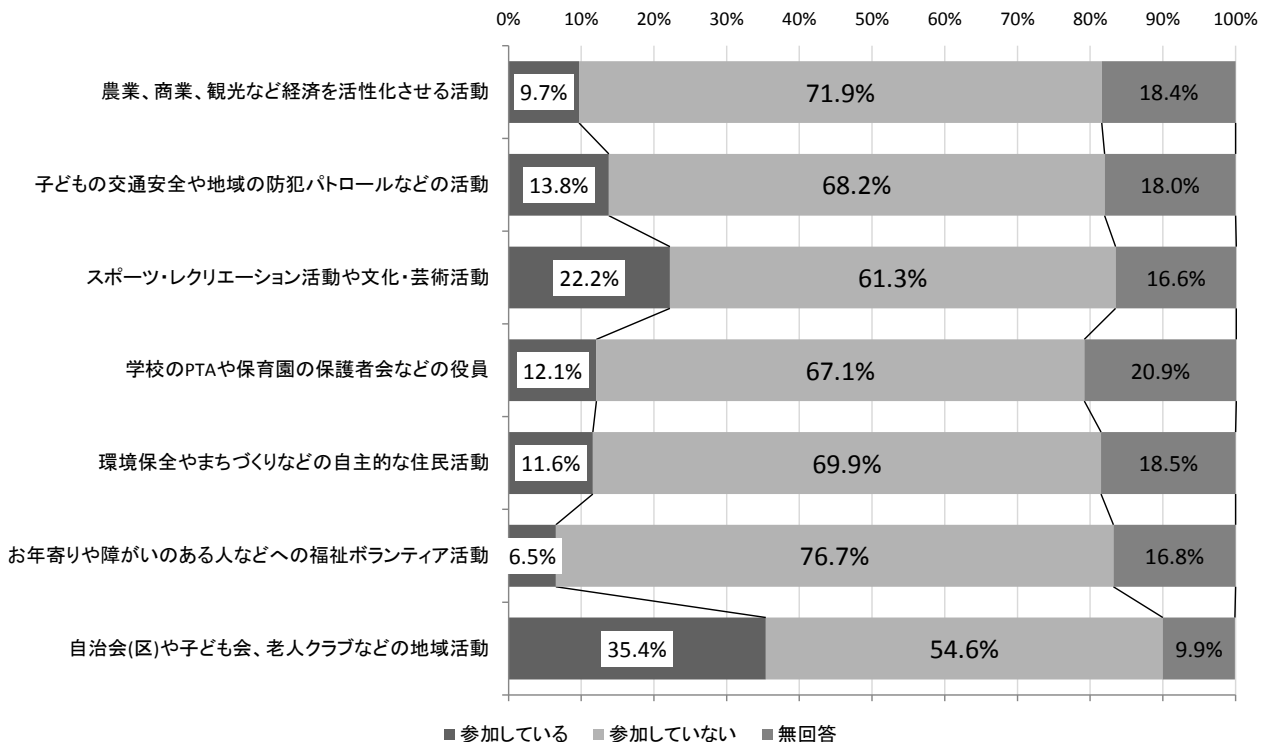
-
- 「中野市」のままで良い」では、ほぼ同様の傾向があります。
 - 「信州中野市」に変更した方が良い」では、高校生の方が13.6%少なくなっています。
-

3 地域活動への参加状況について

問7 あなたは、地域活動などに参加していますか。また、今後、参加したいと思いますか。

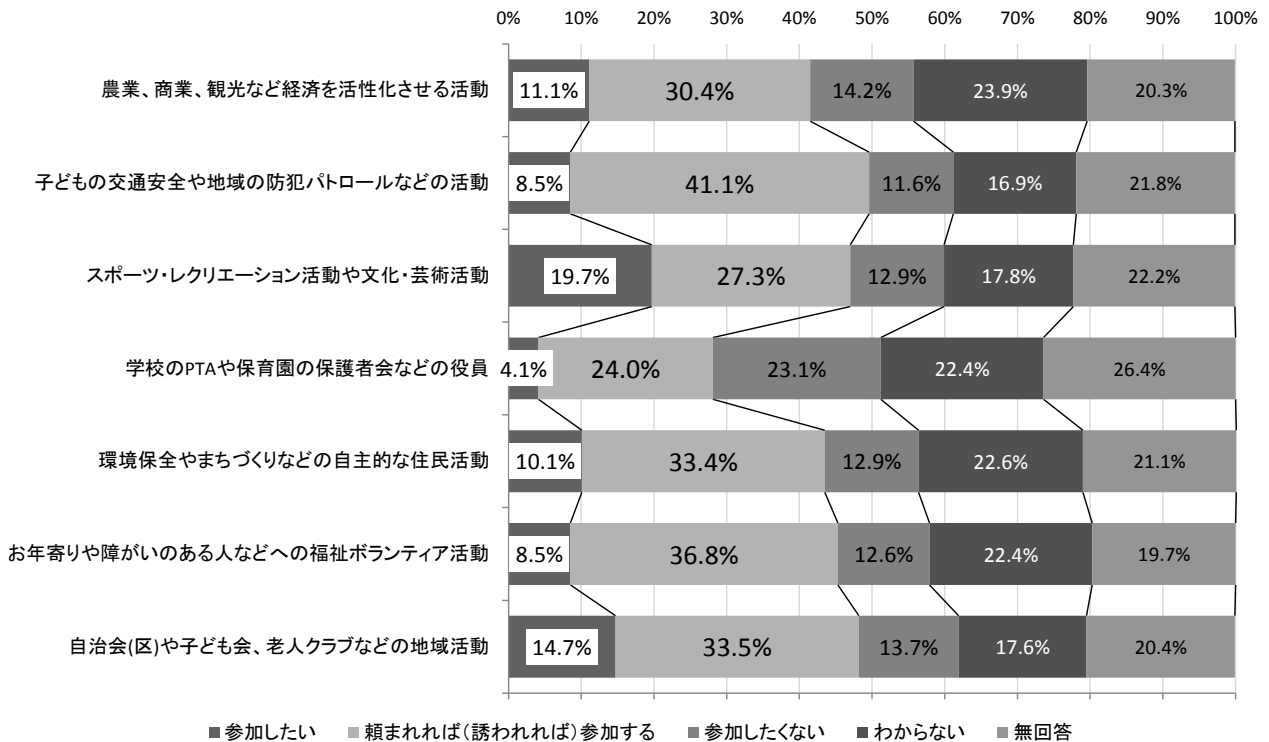
次の7つの活動の種類ごとに、現在の状況、今後の意向について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

【現在の状況】



- 「参加している」のは「自治会(区)や子ども会、老人クラブなどの地域活動」が35.4%で最も多く、次いで「スポーツ・レクリエーション活動や文化・芸術活動」が22.2%などとなっています。
- 「参加していない」のは「お年寄りや障がいのある人などへの福祉ボランティア活動」が76.7%、「農業、商業、観光など経済を活性化させる活動」が71.9%などです。
- 全体として、「参加している」が数%から30%台であるのに対し、「参加していない」が50~70%台と高くなっています。

【今後の意向】

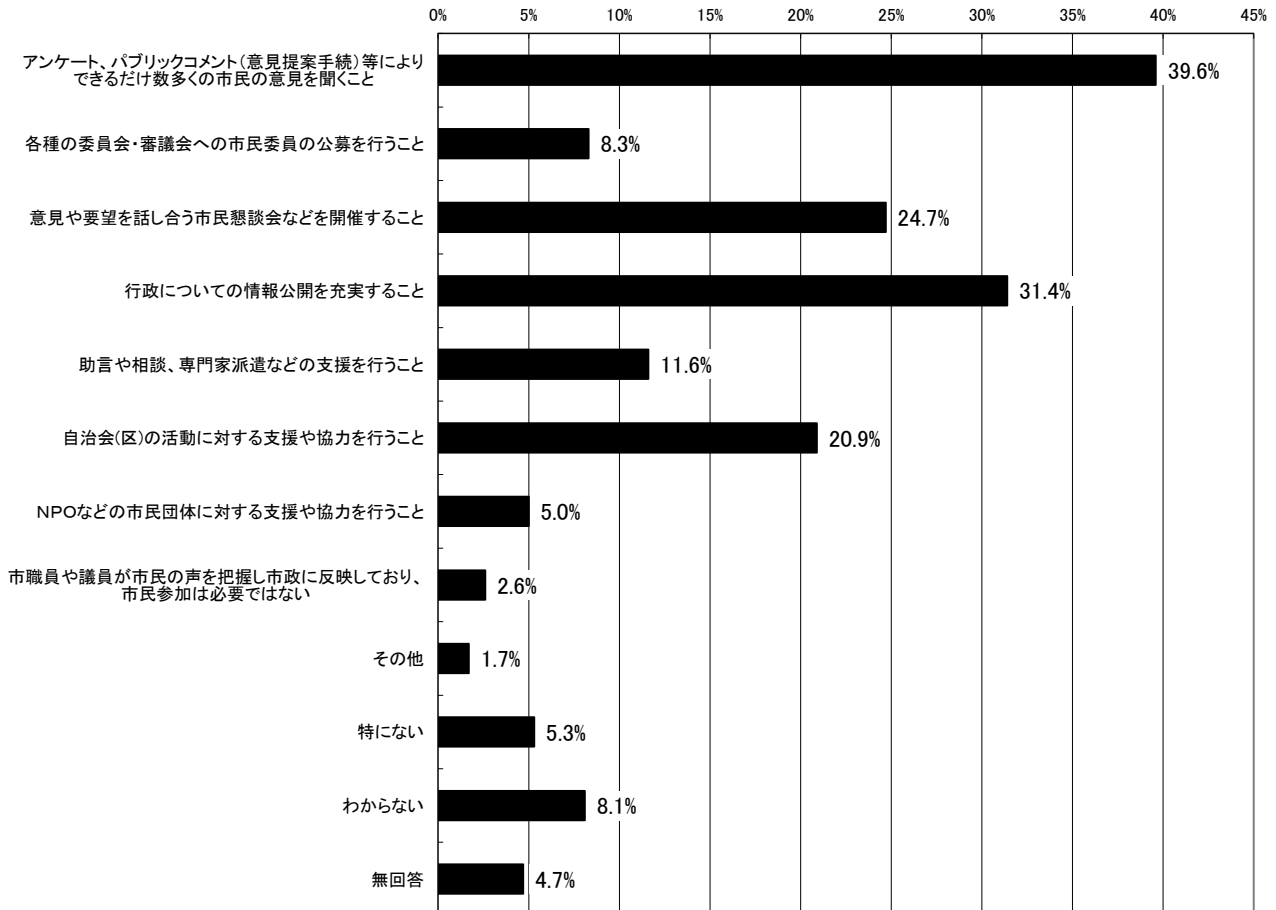


- 「参加したい」では「スポーツ・レクリエーション活動や文化・芸術活動」19.7%、「自治会(区)や子ども会、老人クラブなどの地域活動」14.7%などが多くなっています。
- 「頼まれれば(誘われれば)参加する」では「子どもの交通安全や地域の防犯パトロールなどの活動」41.1%、「お年寄りや障がいのある人などへの福祉ボランティア活動」36.8%などが高くなっています。
- これに対し「参加したくない」のは、「学校のPTAや保育園の保護者会などの役員」23.1%が目立っている。
- 全体として、「頼まれれば(誘われれば)参加する」が20~40%台と高くなっています。

4 市政との関わりについて

問8 あなたは、市政への市民参加をより活性化するために、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

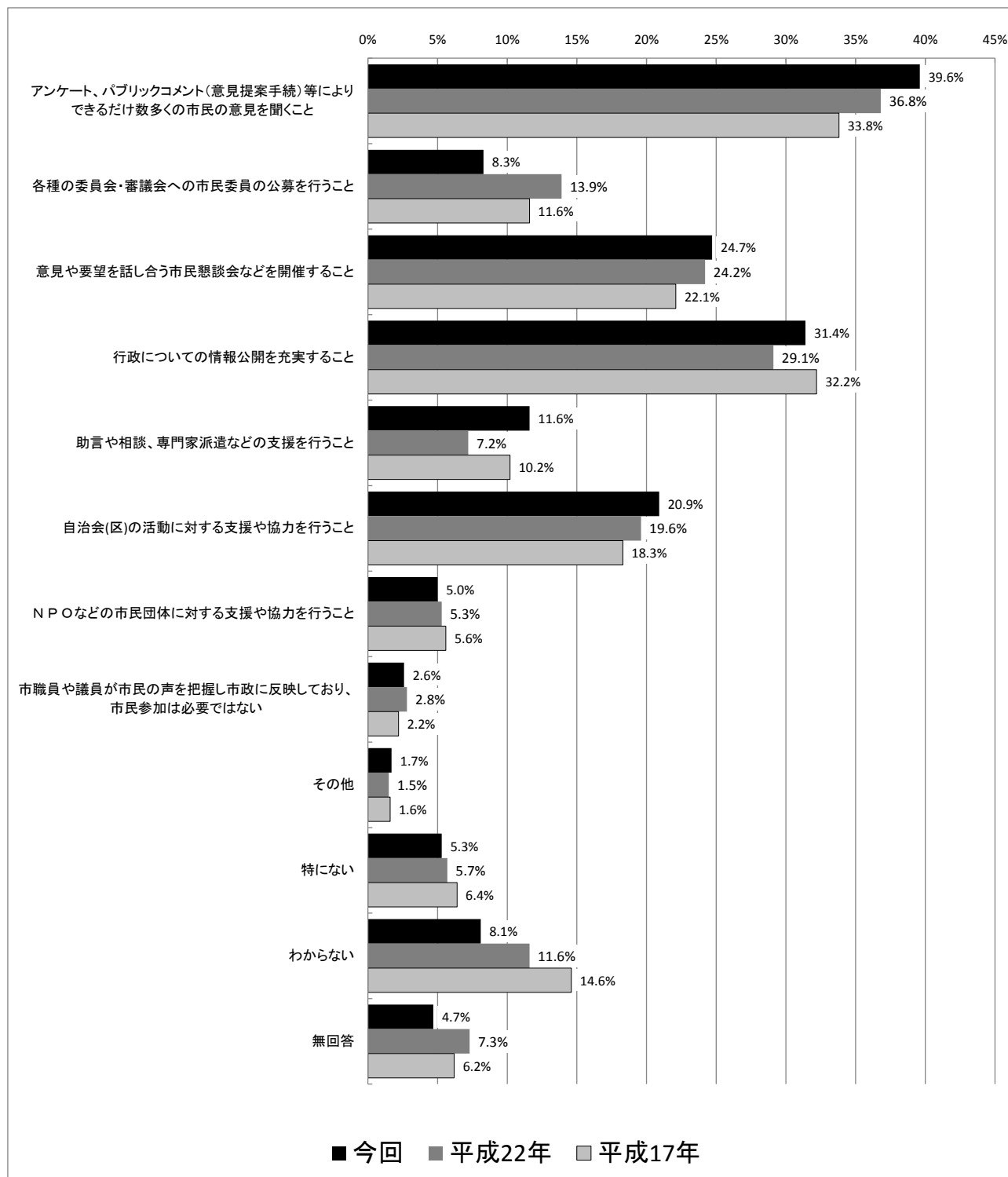
次の中からあてはまるものを2つまで選んでください。



● 「アンケート、パブリックコメント（意見提案手続）等によりできるだけ数多くの市民の意見を聞くこと」が 39.6%と最も高く、次いで「行政についての情報公開を充実すること」31.4%、「意見や要望を話し合う市民懇談会などを開催すること」24.7%、「自治会（区）の活動に対する支援や協力を行うこと」20.9%などとなっています。

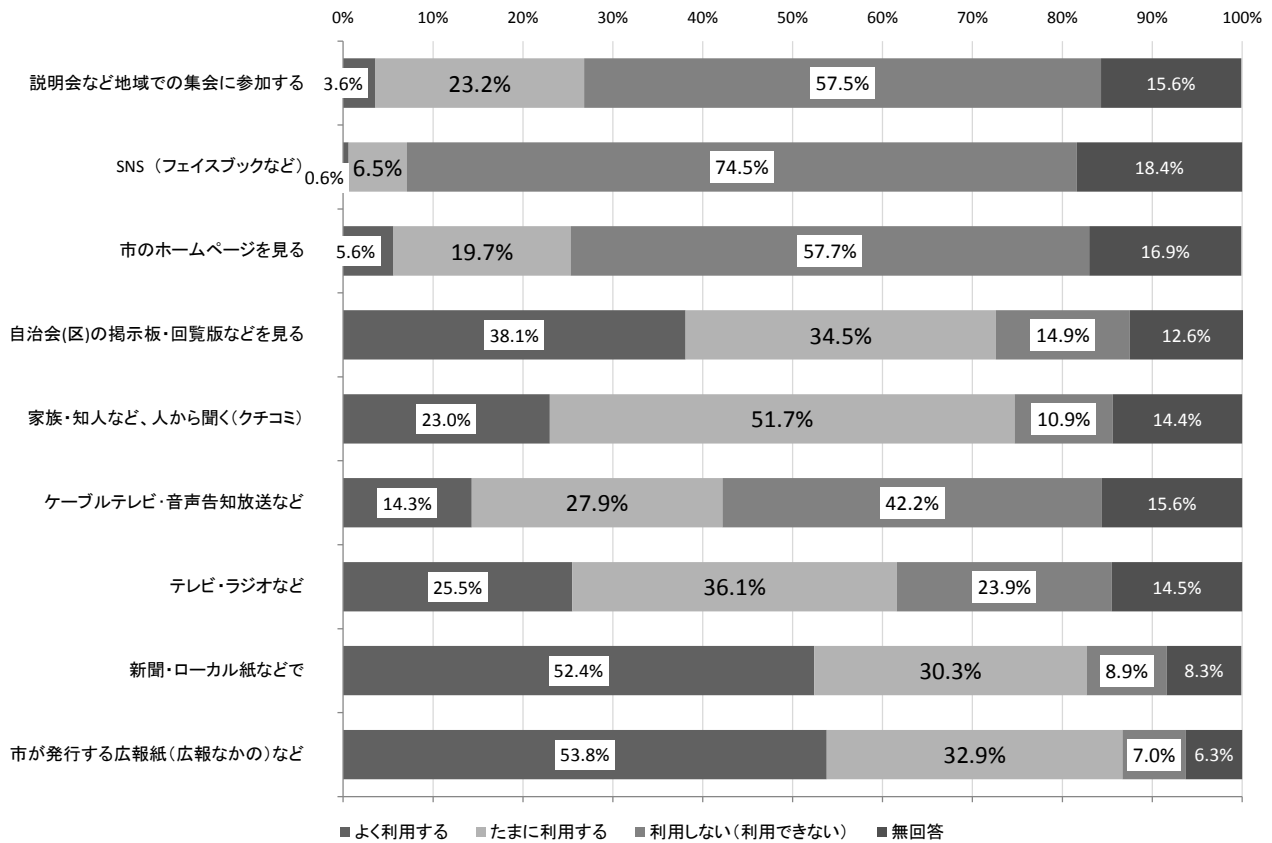
● 「市職員や議員が市民の声を把握し市政に反映しており、市民参加は必要ではない」は 2.6%とごく少数です。

《 前回との比較 》



● ほぼ同様の傾向がみられますが、「数多くの市民の意見を聞くこと」が増えてきています。

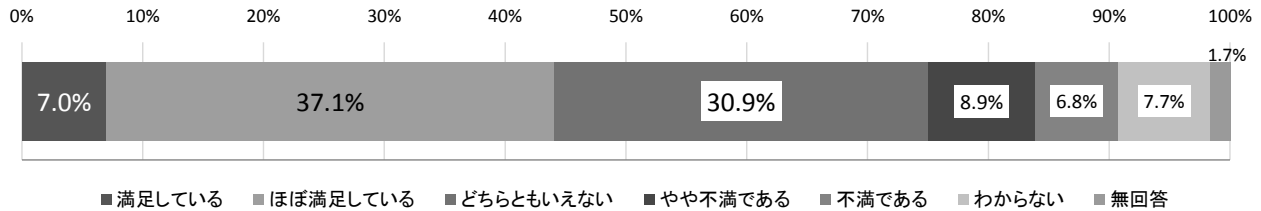
問9 あなたは、市の情報を得る手段として、何をどの程度利用していますか。
 次の9つの情報入手手段それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。



- 「よく利用する」のは「市が発行する広報紙（広報なかの）など」の53.8%、「新聞・ローカル紙などで」の52.4%が多くなっています。
- 「たまに利用する」のは「家族・知人など、人から聞く（クチコミ）」51.7%が最も多く、「利用しない(利用できない)」のは「SNS(フェイスブックなど)」74.5%、「市のホームページを見る」57.7%、「説明会など地域での集会に参加する」57.5%、「ケーブルテレビ・音声告知放送など」42.2%などとなっています。

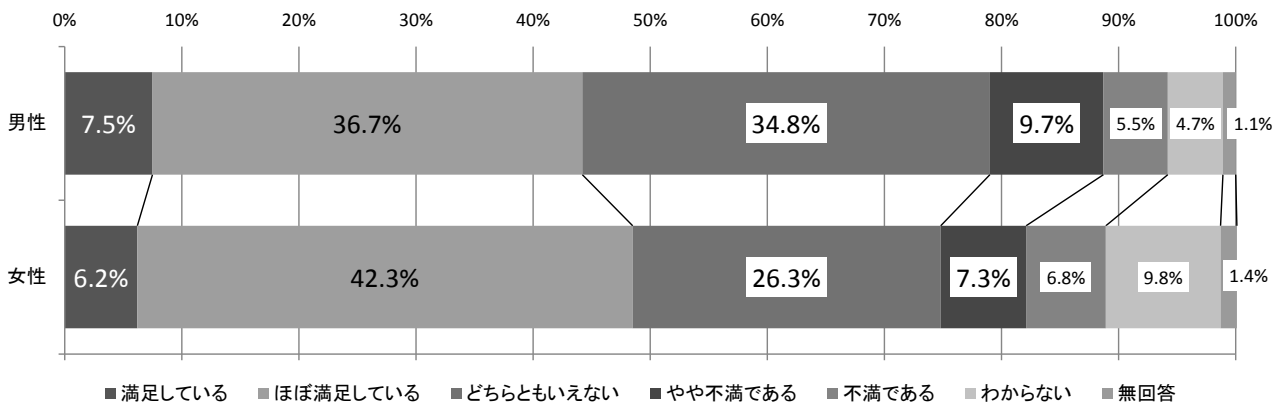
5 市役所サービスへの満足度について

問 10 市役所のサービス全般に対する、あなたの「満足度」について、次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。



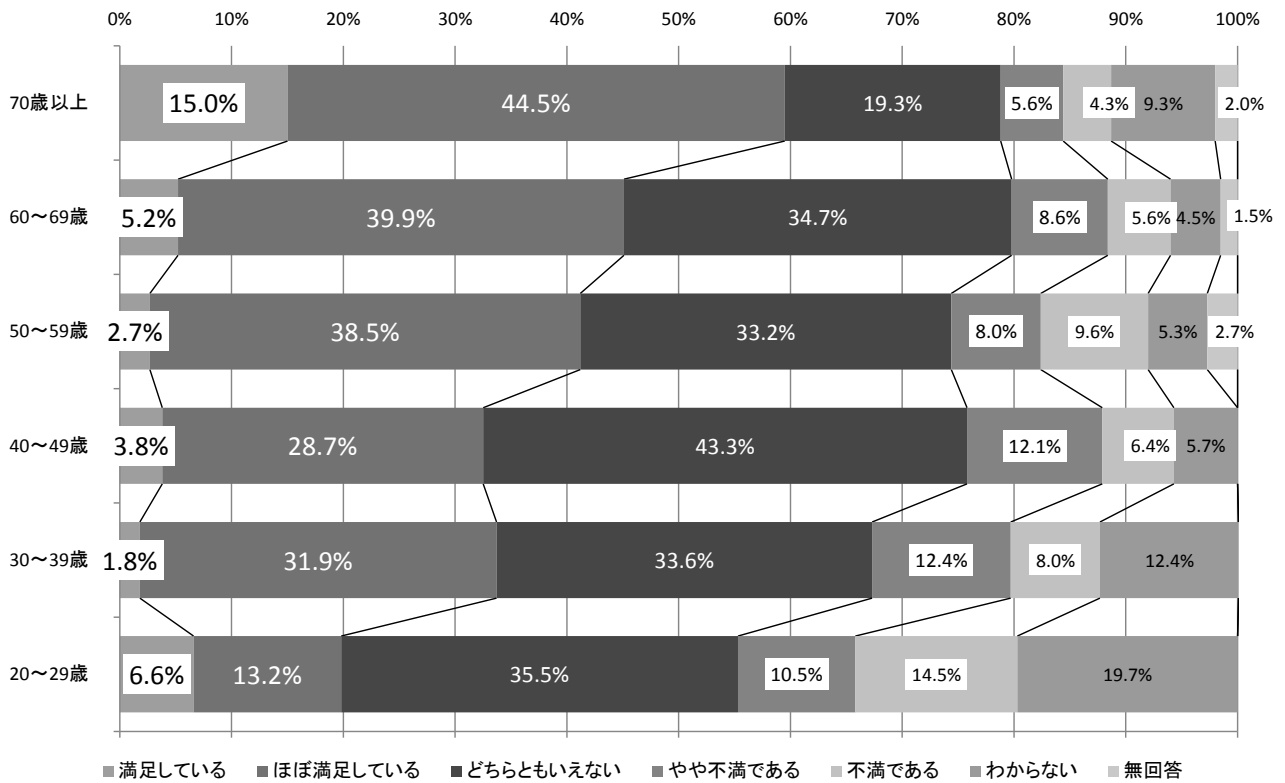
- 「満足している」「ほぼ満足している」を合わせると44.1%の人が満足しています。
- これに対し「不満である」「やや不満である」は合わせて15.7%、また「どちらともいえない」とする人も30.9%います。

《 性別クロス集計 》



- ほぼ同様の傾向がみられますが、男性よりも女性の方が「満足している」「ほぼ満足している」が多くなっています。

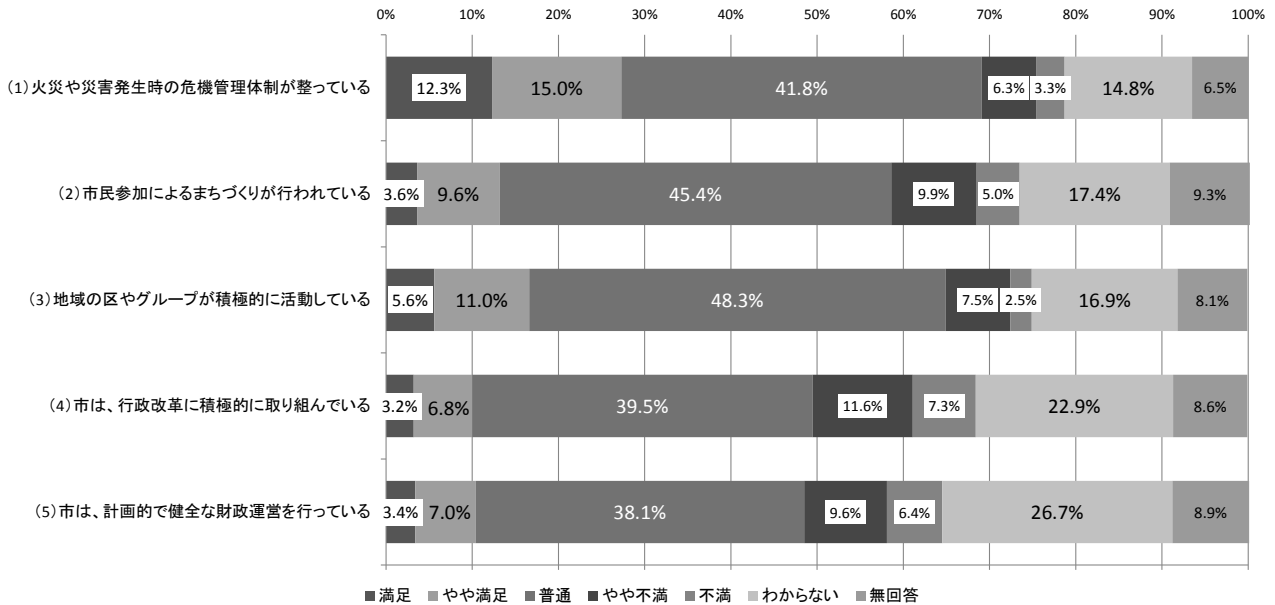
《 年齢階級別クロス集計 》



●比較若い方よりも高齢の方が「満足している」「ほぼ満足している」が多くなっています。

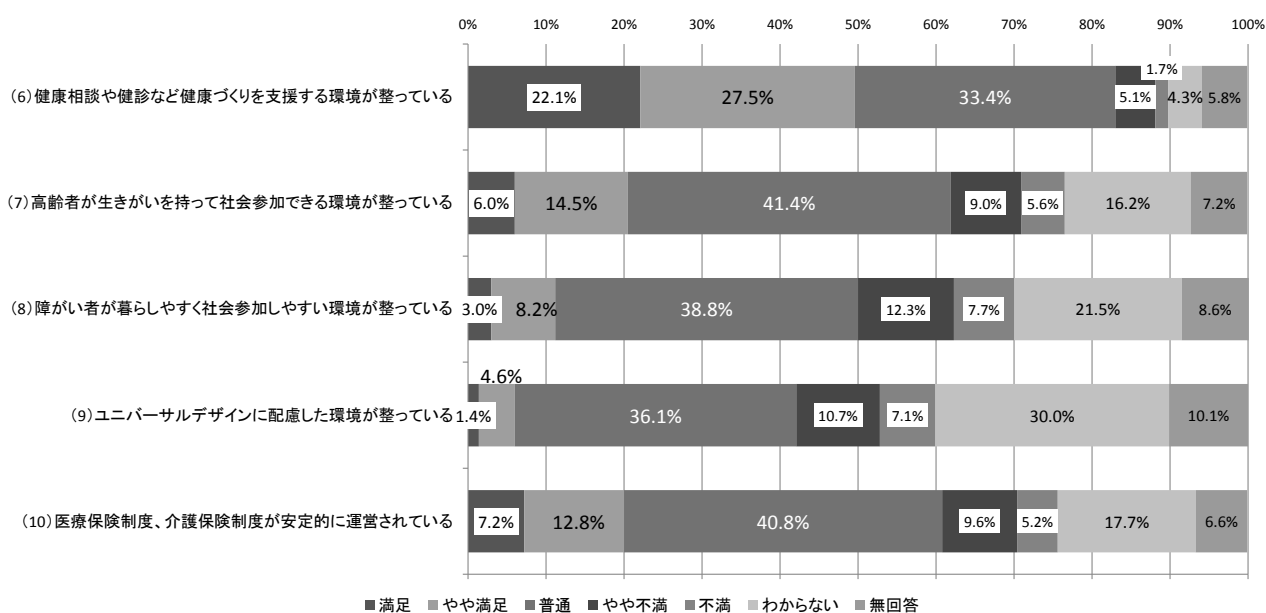
問 11 次の各項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

【防災・協働】



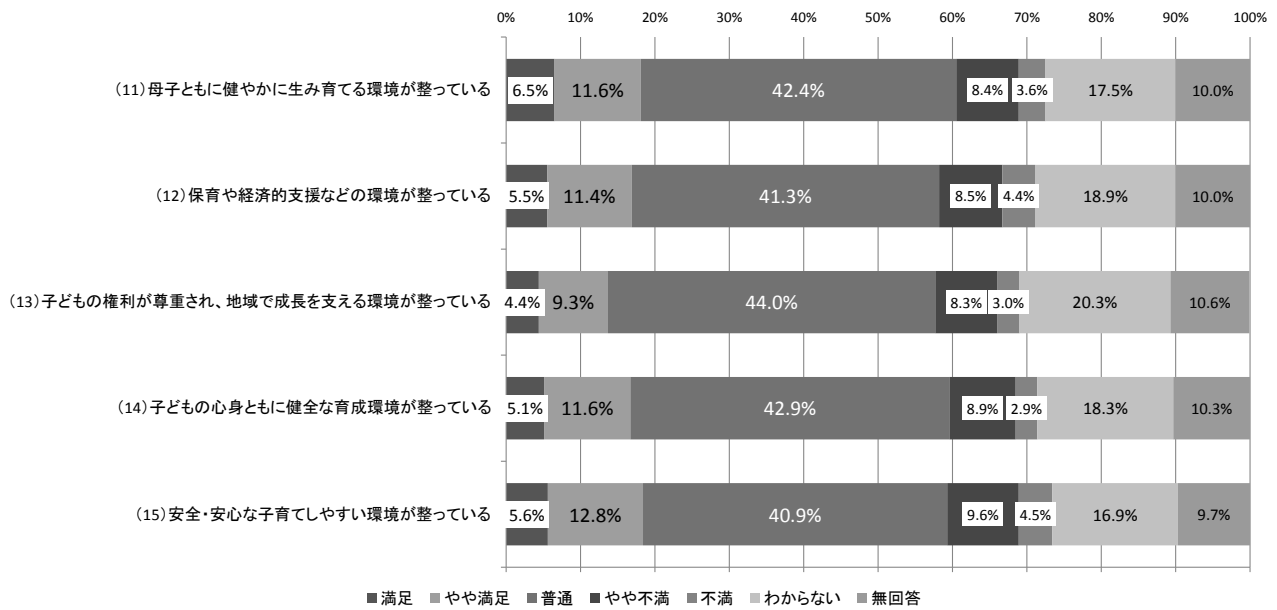
- 「満足」「やや満足」ともに高いのは「火災や災害発生時の危機管理体制が整っている」で合わせて27.3%となっています。
- 「不満」「やや不満」いずれも高いのは「市は、行政改革に積極的に取り組んでいる」の合わせて18.9%、「市は、計画的で健全な財政運営を行っている」も16.0%となっています。
- 「市は、計画的で健全な財政運営を行っている」、「市は、行政改革に積極的に取り組んでいる」の「わからない」が多く、市民の方にわかりづらい傾向が伺えます。

【健康・福祉】



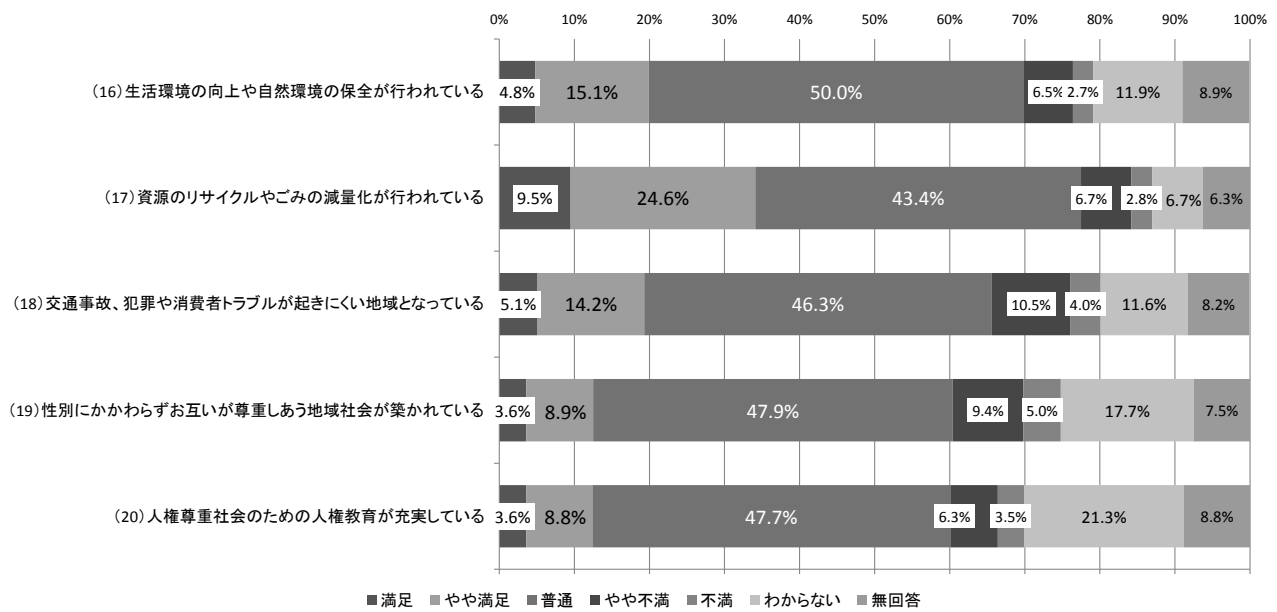
- 「満足」「やや満足」どちらも目だって高いのは「健康相談や健診など健康づくりを支援する環境が整っている」の合わせて46.9%とほぼ半数を占めています。
- 「不満」「やや不満」では「障がい者が暮らしやすく社会参加しやすい環境が整っている」の合わせて20.0%、「ユニバーサルデザインに配慮した環境が整っている」の同17.8%となっています。
- 「ユニバーサルデザインに配慮した環境が整っている」の「わからない」が30.0%と多くなっています。

【子育て】



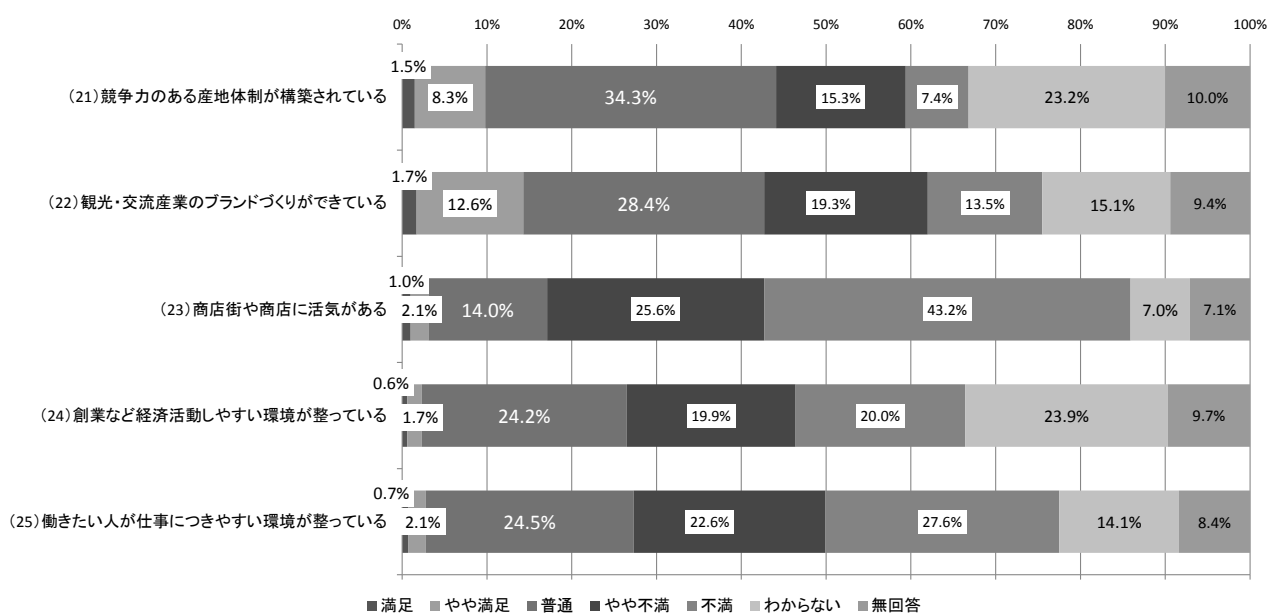
-
- 「普通」とするものが40%台で最も多く、いずれの項目も「満足」「やや満足」が合わせて10%台後半、「不満」「やや不満」とするものが合わせて10%前後となっています。
-

【環境・人権】



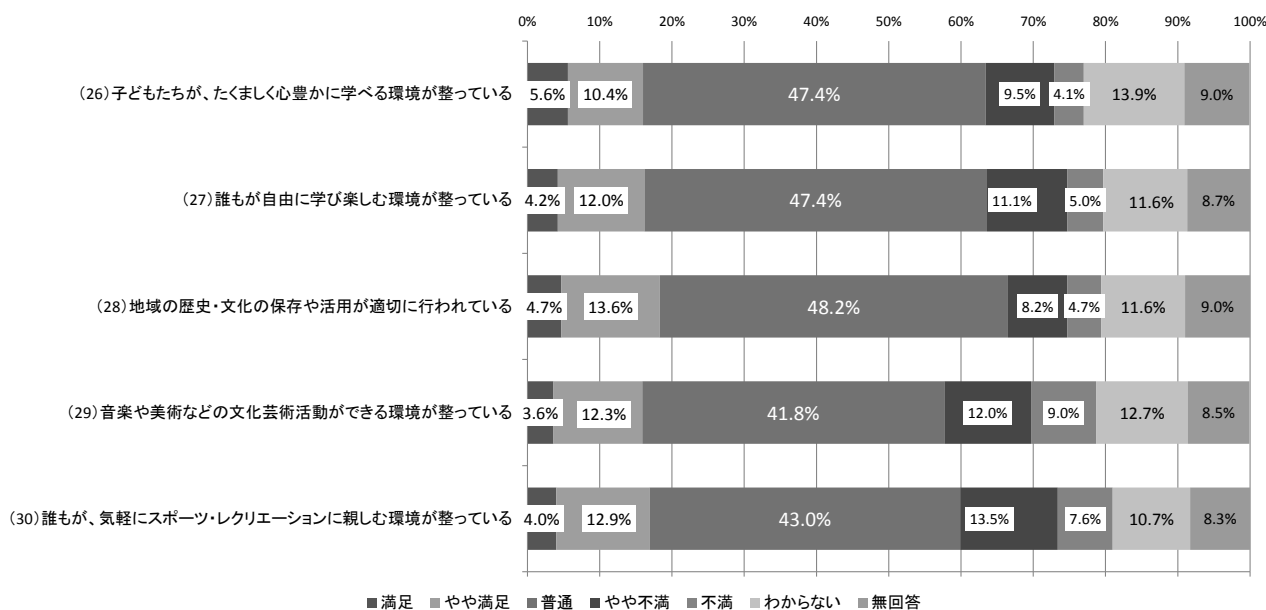
- 「普通」が40%台から50%で最も多くなっています。
- 「満足」「やや満足」では「資源のリサイクルやごみの減量化が行われている」が「満足」「やや満足」合わせて34.1%と比較的多くなっています。

【産業・経済】



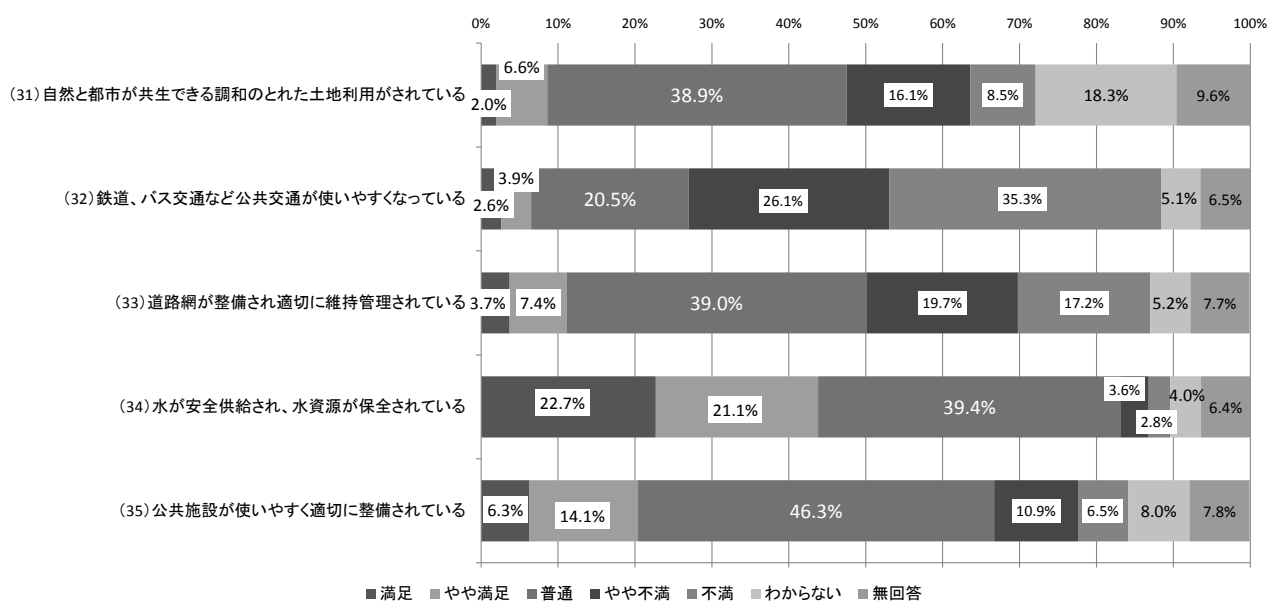
- 全体に「不満」「やや不満」の割合が高く、特に「商店街や商店に活気がある」では「不満」「やや不満」合わせて 68.8%、「働きたい人が仕事につきやすい環境が整っている」では同 50.2%、「創業など経済活動しやすい環境が整っている」では同 39.9%となっています。
- 「満足」「やや満足」の合計が多いのは 14.3%の「観光・交流産業のブランドづくりができています」となっており、その他は 10.0%未満となっています。

【教育・文化】



- 「普通」がいずれも40%台で最も多くなっています。
- 「満足」「やや満足」がいずれも合わせて10%台となっています。
- 「不満」「やや不満」が合わせて10%台から20%となっています。
- 「満足」「やや満足」の合計よりも「不満」「やや不満」の合計が多い項目は、「誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っている」「音楽や美術などの文化芸術活動ができる環境が整っている」の2項目となっています。

【都市基盤】



- 「水が安全供給され、水資源が保全されている」が「満足」「やや満足」合わせて 43.8%と多くなっています。
- 一方、「不満」「やや不満」では「鉄道、バス交通など公共交通が使いやすくなっている」が合わせて 61.4%、「道路網が整備され適切に維持管理されている」が合わせて 36.9%と多くなっています。

【満足度の各項目の序列化】

＜分析方法＞

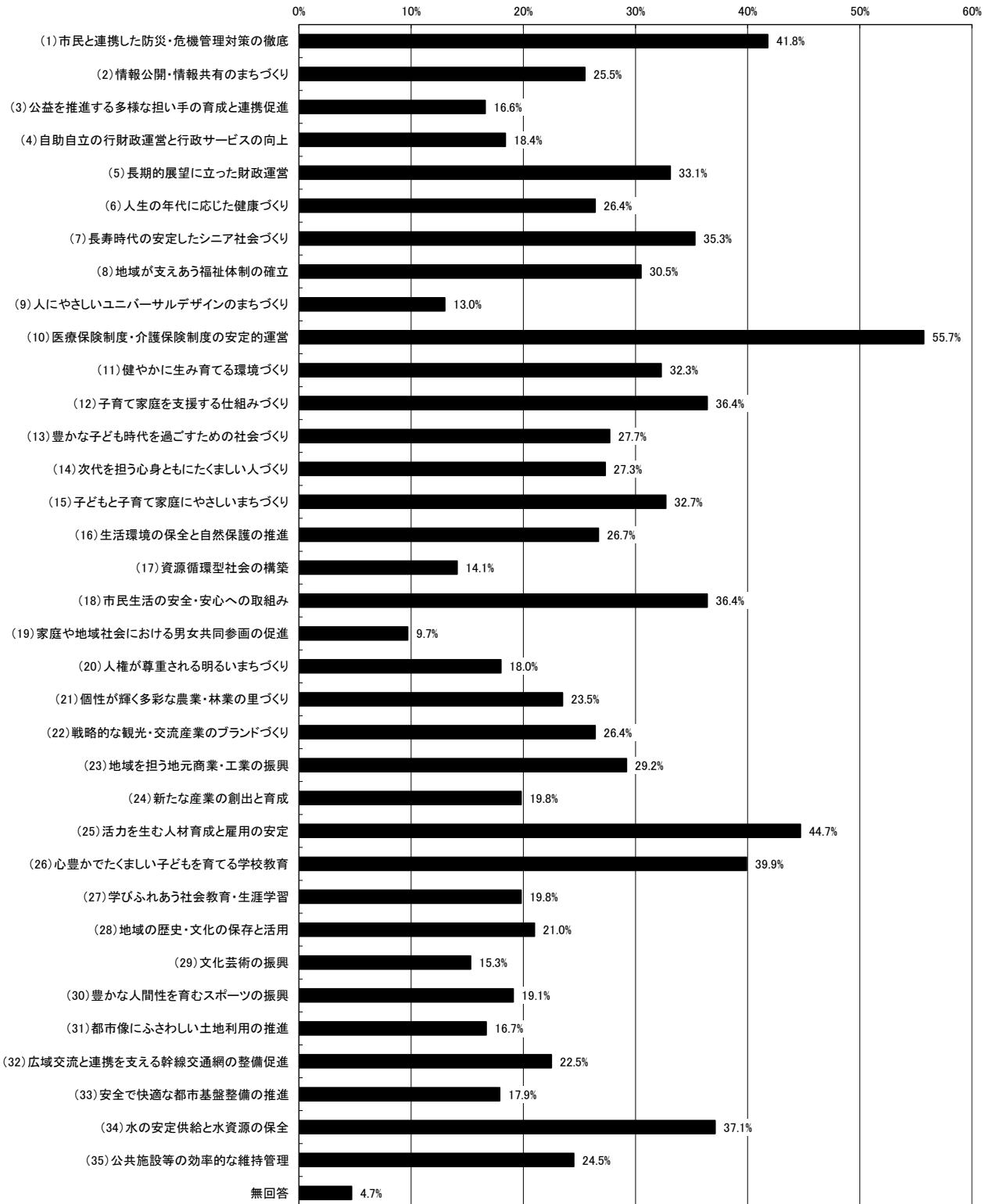
「満足度」を次のとおり点数化（評価点）して序列化をします。

「満足」＝2点、「やや満足」＝1点、「普通」＝0点、「やや不満」＝－1点、「不満」＝－2点として「わからない・無回答」を除く回答数で除して点数化します。

順位	番号	項目	評価点
1	34	水の安定供給と水資源の保全	1.14
2	6	人生の年代に応じた健康づくり	1.12
3	1	市民と連携した防災・危機管理対策の徹底	0.72
4	17	資源循環型社会の構築	0.72
5	16	生活環境の保全と自然保護の推進	0.44
6	3	公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進	0.37
7	11	健やかに生み育てる環境づくり	0.30
8	14	次代を担う心身ともにたくましい人づくり	0.25
9	10	医療保険制度・介護保険制度の安定的運営	0.20
10	7	長寿時代の安定したシニア社会づくり	0.18
11	18	市民生活の安全・安心への取組み	0.18
12	12	子育て家庭を支援する仕組みづくり	0.17
13	15	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり	0.17
14	28	地域の歴史・文化の保存と活用	0.17
15	13	豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり	0.15
16	26	心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育	0.14
17	20	人権が尊重される明るいまちづくり	0.13
18	35	公共施設等の効率的な維持管理	0.07
19	27	学びふれあう社会教育・生涯学習	-0.02
20	2	情報公開・情報共有のまちづくり	-0.11
21	19	家庭や地域社会における男女共同参画の促進	-0.12
22	30	豊かな人間性を育むスポーツの振興	-0.21
23	29	文化芸術の振興	-0.28
24	5	長期的展望に立った財政運営	-0.33
25	8	地域が支えあう福祉体制の確立	-0.44
26	4	自助自立の行財政運営と行政サービスの向上	-0.45
27	21	個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり	-0.58
28	22	戦略的な観光・交流産業のブランドづくり	-0.64
29	31	都市像にふさわしい土地利用の推進	-0.68
30	9	人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり	-0.74
31	33	安全で快適な都市基盤整備の推進	-0.82
32	32	広域交流と連携を支える幹線交通網の整備促進	-1.29
33	24	新たな産業の創出と育成	-1.35
34	25	活力を生む人材育成と雇用の安定	-1.40
35	23	地域を担う地元商業・工業の振興	-1.50

-
- 全項目で序列化すると、「水の安定供給と水資源の保全」「人生の年代に応じた健康づくり」が特に評価点が高くなっています。
 - 逆に「新たな産業の創出と育成」「活力を生む人材育成と雇用の安定」「地域を担う地元商業・工業の振興」の評価点が低くなっています。
 - 全体的に防災、環境、健康・福祉面が高評価となり、産業・経済の評価が低くなっています。
-

問 12 10年後、20年後の将来、中野市が元気で夢がもてる、安心・安全な都市であるためには、今後、どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。
次の項目からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)



【重要度の各項目の序列化】

「無回答」を除く割合で序列化します。

順位	番号	項目	割合 (%)
1	10	医療保険制度・介護保険制度の安定的運営	58.4
2	25	活力を生む人材育成と雇用の安定	46.9
3	1	市民と連携した防災・危機管理対策の徹底	43.8
4	26	心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育	41.8
5	34	水の安定供給と水資源の保全	38.9
6	12	子育て家庭を支援する仕組みづくり	38.2
7	18	市民生活の安全・安心への取組み	38.2
8	7	長寿時代の安定したシニア社会づくり	37.0
9	5	長期的展望に立った財政運営	34.7
10	15	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり	34.3
11	11	健やかに生み育てる環境づくり	33.9
12	8	地域が支えあう福祉体制の確立	32.0
13	23	地域を担う地元商業・工業の振興	30.6
14	13	豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり	29.1
15	14	次代を担う心身ともにたくましい人づくり	28.6
16	16	生活環境の保全と自然保護の推進	28.0
17	6	人生の年代に応じた健康づくり	27.7
18	22	戦略的な観光・交流産業のブランドづくり	27.7
19	2	情報公開・情報共有のまちづくり	26.7
20	35	公共施設等の効率的な維持管理	25.7
21	21	個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり	24.7
22	32	広域交流と連携を支える幹線交通網の整備促進	23.6
23	28	地域の歴史・文化の保存と活用	22.1
24	24	新たな産業の創出と育成	20.8
25	27	学びふれあう社会教育・生涯学習	20.8
26	30	豊かな人間性を育むスポーツの振興	20.1
27	4	自助自立の行財政運営と行政サービスの向上	19.3
28	20	人権が尊重される明るいまちづくり	18.9
29	33	安全で快適な都市基盤整備の推進	18.8
30	31	都市像にふさわしい土地利用の推進	17.5
31	3	公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進	17.4
32	29	文化芸術の振興	16.0
33	17	資源循環型社会の構築	14.8
34	9	人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり	13.7
35	19	家庭や地域社会における男女共同参画の促進	10.2

- 「医療保険制度・介護保険制度の安定的運営」が最も重要性の認識が高くなっており、次いで「活力を生む人材育成と雇用の安定」「市民と連携した防災・危機管理対策の徹底」「心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育」が高くなっています。

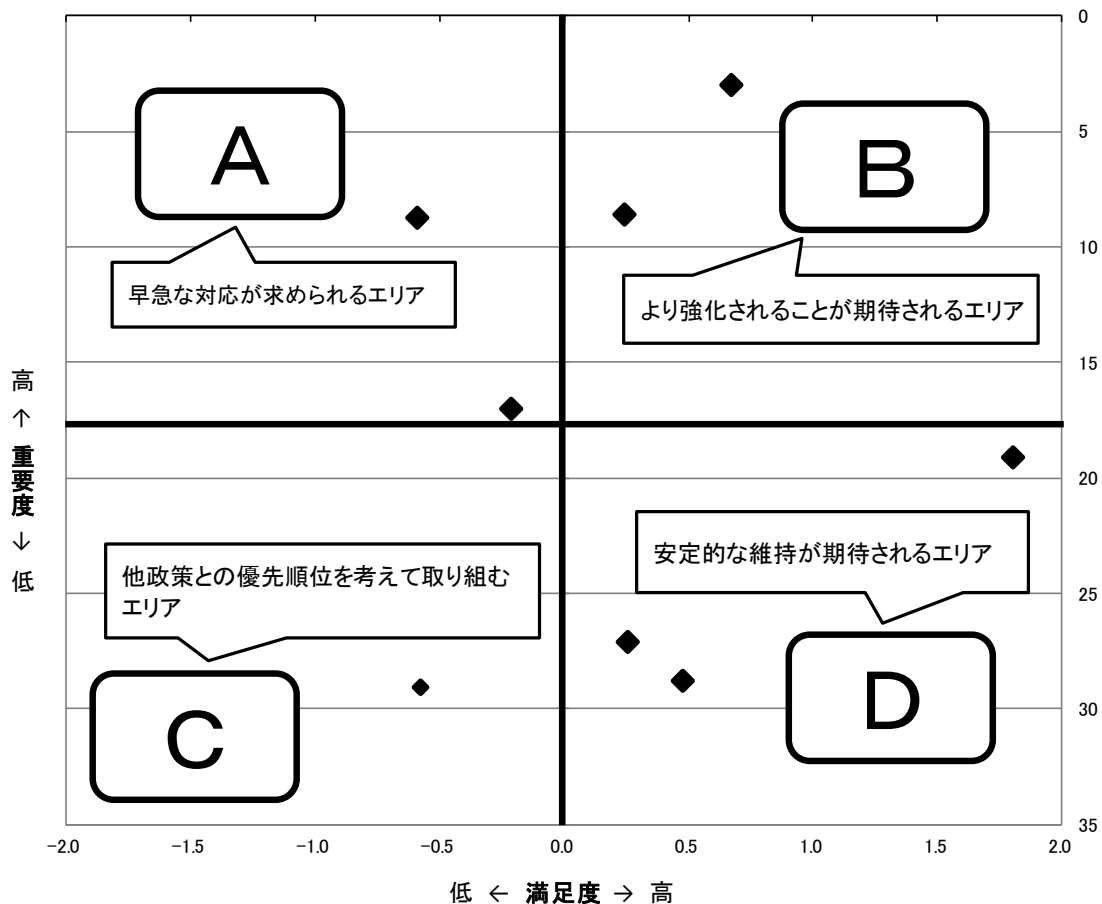
8 市の政策の満足度と重要度の分析について

ここでは、問 11（満足度）、及び問 12（重要度）の 2 設問を組み合わせ、クロス分析散布図で表し分析します。

【満足度・重要度クロス分析散布図について】

満足度と重要度の結果を散布図に落とし込み、「A」から「D」に分類することで、各エリアに存在する項目への対応の方向性を示しています。

特に「A」のエリアに関しては重要度が高いが、満足度が低いエリアであり、ここに示される項目に対しては優先順位を高めた対応がまちづくりに必要であると考えられます。



【評価点について】

「満足度」の評価点は、次のとおり点数化します。

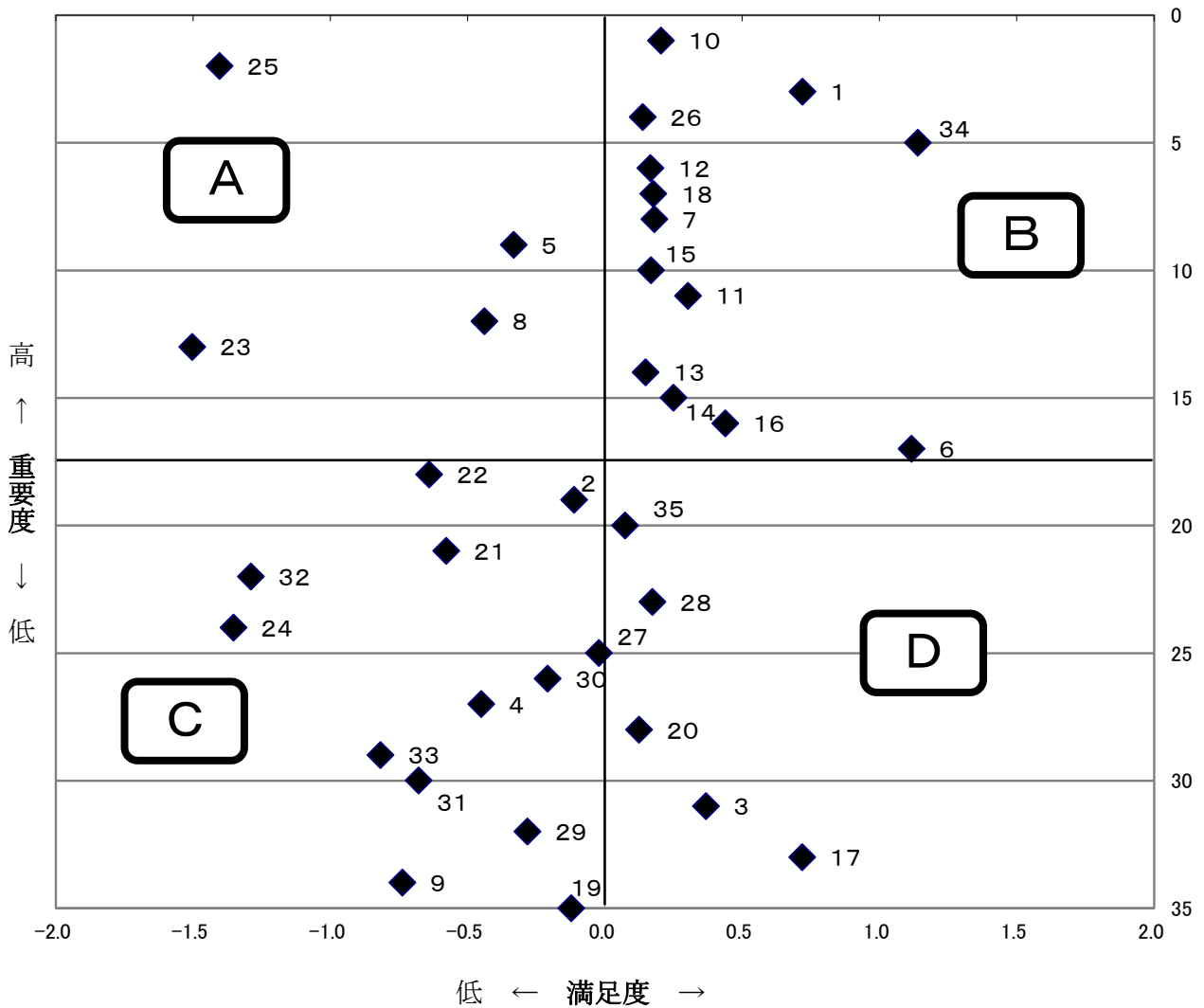
「満足」＝ 2 点、「やや満足」＝ 1 点、「普通」＝ 0 点、「やや不満」＝ -1 点、

「不満」＝ -2 点として「わからない・無回答」を除く回答数で除して点数化します。

「重要度」の評価点は、各項目の順位（1 位から 35 位）とします。

なお、政策項目は、現総合計画で示している名称とします。

【満足度・重要度クロス分析散布図】



(政策項目一覧)

大項目	番号	エリア	政策項目	大項目	番号	エリア	政策項目
防災・協働	1	B	市民と連携した防災・危機管理対策の徹底	産業・経済	21	C	個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり
	2	C	情報公開・情報共有のまちづくり		22	C	戦略的な観光・交流産業のブランドづくり
	3	D	公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進		23	A	地域を担う地元商業・工業の振興
	4	C	自助自立の行財政運営と行政サービスの向上		24	C	新たな産業の創出と育成
	5	A	長期的展望に立った財政運営		25	A	活力を生む人材育成と雇用の安定
健康・福祉	6	B	人生の年代に応じた健康づくり	教育・文化	26	B	心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育
	7	B	長寿時代の安定したシニア社会づくり		27	C	学びふれあう社会教育・生涯学習
	8	A	地域が支えあう福祉体制の確立		28	D	地域の歴史・文化の保存と活用
	9	C	人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり		29	C	文化芸術の振興
	10	B	医療保険制度・介護保険制度の安定的運営		30	C	豊かな人間性を育むスポーツの振興
子育て	11	B	健やかに生み育てる環境づくり	都市基盤	31	C	都市像にふさわしい土地利用の推進
	12	B	子育て家庭を支援する仕組みづくり		32	C	広域交流と連携を支える幹線交通網の整備促進
	13	B	豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり		33	C	安全で快適な都市基盤整備の推進
	14	B	次代を担う心身ともにたくましい人づくり		34	B	水の安定供給と水資源の保全
	15	B	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり		35	D	公共施設等の効率的な維持管理
環境・人権	16	B	生活環境の保全と自然保護の推進				
	17	D	資源循環型社会の構築				
	18	B	市民生活の安全・安心への取組み				
	19	C	家庭や地域社会における男女共同参画の促進				
	20	D	人権が尊重される明るいまちづくり				

【各エリアに所属する項目一覧】

エリア	政策項目
<p>A</p> <p>早急な対応が求められる エリア</p>	<p>(5) 長期的展望に立った財政運営</p> <p>(8) 地域が支えあう福祉体制の確立</p> <p>(23) 地域を担う地元商業・工業の振興</p> <p>(25) 活力を生む人材育成と雇用の安定</p>
<p>B</p> <p>より強化されることが期待 されるエリア</p>	<p>(1) 市民と連携した防災・危機管理対策の徹底</p> <p>(6) 人生の年代に応じた健康づくり</p> <p>(7) 長寿時代の安定したシニア社会づくり</p> <p>(10) 医療保険制度・介護保険制度の安定的運営</p> <p>(11) 健やかに生み育てる環境づくり</p> <p>(12) 子育て家庭を支援する仕組みづくり</p> <p>(13) 豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり</p> <p>(14) 次代を担う心身ともにたくましい人づくり</p> <p>(15) 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり</p> <p>(16) 生活環境の保全と自然保護の推進</p> <p>(18) 市民生活の安全・安心への取組み</p> <p>(26) 心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育</p> <p>(34) 水の安定供給と水資源の保全</p>
<p>C</p> <p>他政策との優先順位を考え て取り組むエリア</p>	<p>(2) 情報公開・情報共有のまちづくり</p> <p>(4) 自助自立の行財政運営と行政サービスの向上</p> <p>(9) 人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり</p> <p>(19) 家庭や地域社会における男女共同参画の促進</p> <p>(21) 個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり</p> <p>(22) 戦略的な観光・交流産業のブランドづくり</p> <p>(24) 新たな産業の創出と育成</p> <p>(27) 学びふれあう社会教育・生涯学習</p> <p>(29) 文化芸術の振興</p> <p>(30) 豊かな人間性を育むスポーツの振興</p> <p>(31) 都市像にふさわしい土地利用の推進</p> <p>(32) 広域交流と連携を支える幹線交通網の整備促進</p> <p>(33) 安全で快適な都市基盤整備の推進</p>
<p>D</p> <p>安定的な維持が期待される エリア</p>	<p>(3) 公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進</p> <p>(17) 資源循環型社会の構築</p> <p>(20) 人権が尊重される明るいまちづくり</p> <p>(28) 地域の歴史・文化の保存と活用</p> <p>(35) 公共施設等の効率的な維持管理</p>

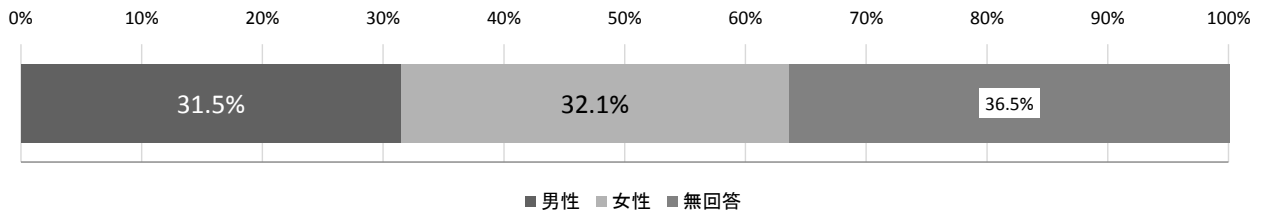
※太字：各エリアで重要度上位5政策

-
- 市民の考える施策優先度として最も高いのは、「重要性が高いにも関わらず、満足度が低い」『Aエリア』に該当する項目であり、「人材育成・雇用」「財政運営」「地域福祉」「商工業」といったキーワードによって示されるものであります。
 - 家計・経済に直結する雇用面や、地域の成り立ちに関わる財政運営の安定を望んでいる様子が見えるほか、福祉面、生活利便性に関わる商工業、観光・交流の掘り起こしといった面に関心が高くなっています。
-

9

回答者について

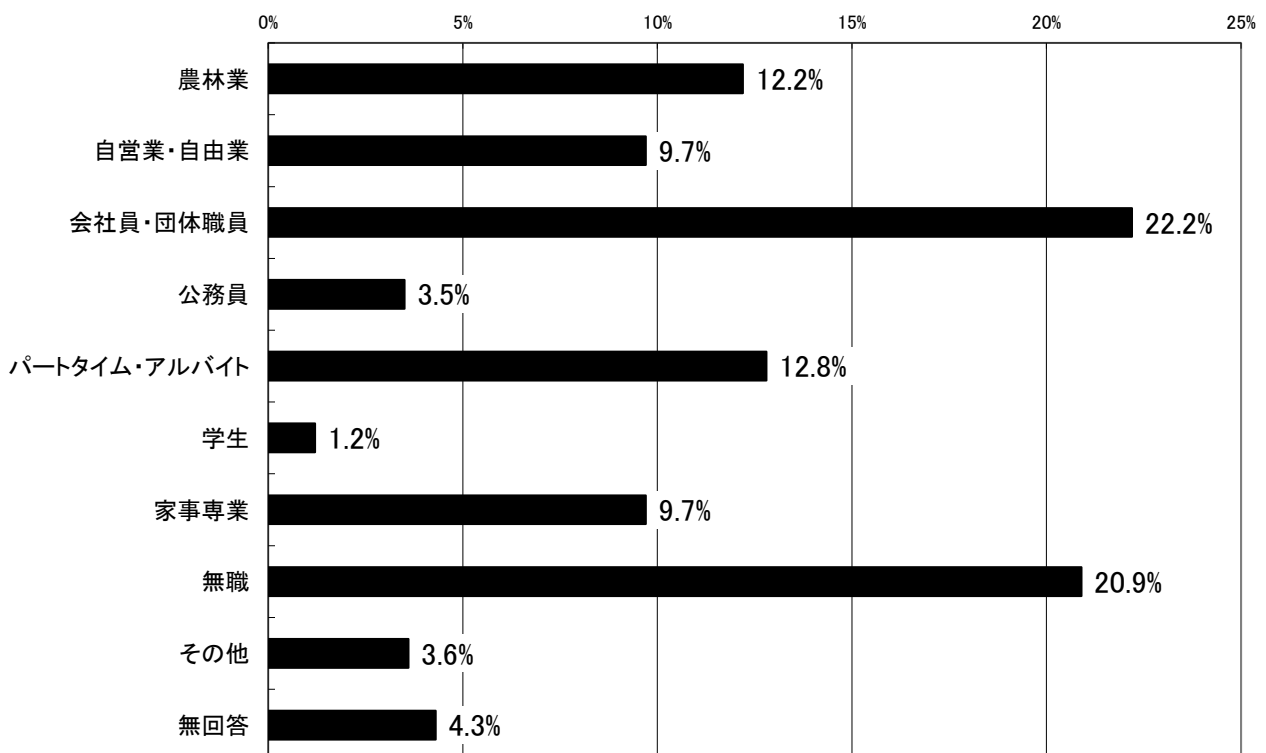
■性別



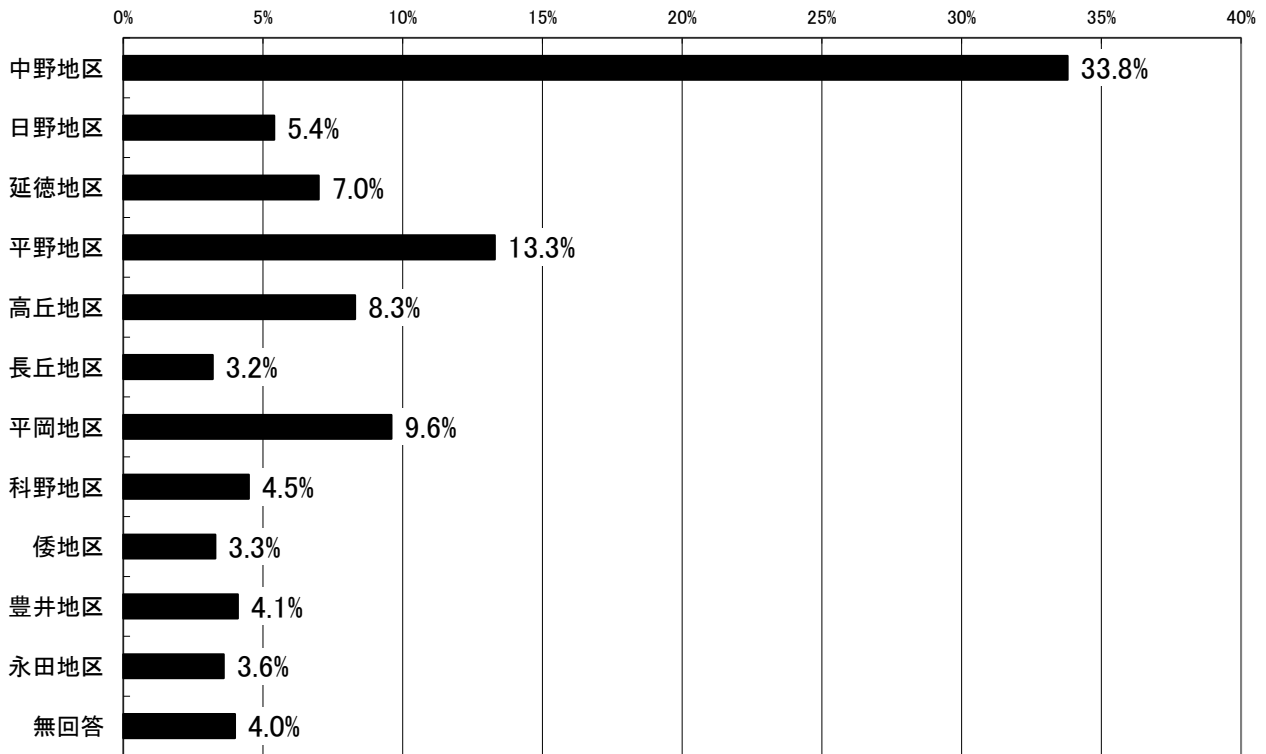
■年齢



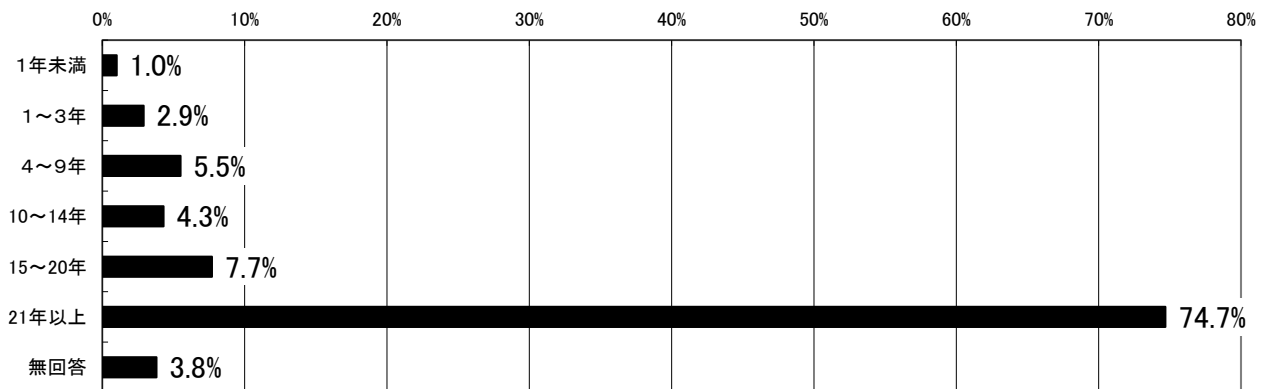
■職業



■居住地区（小学校区）

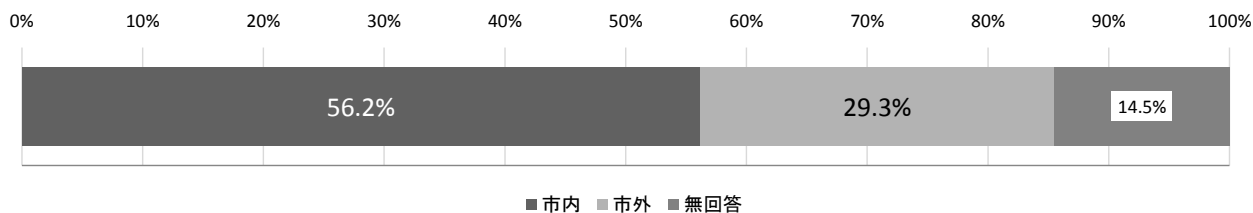


■現在の中野市での居住歴



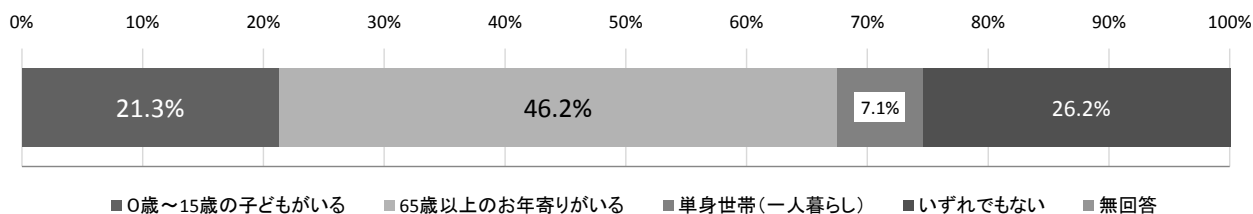
● 「21年以上」が74.7%となっており、居住年数が10年を超える割合は約9割となっています。

■仕事（学業を含む）の場所



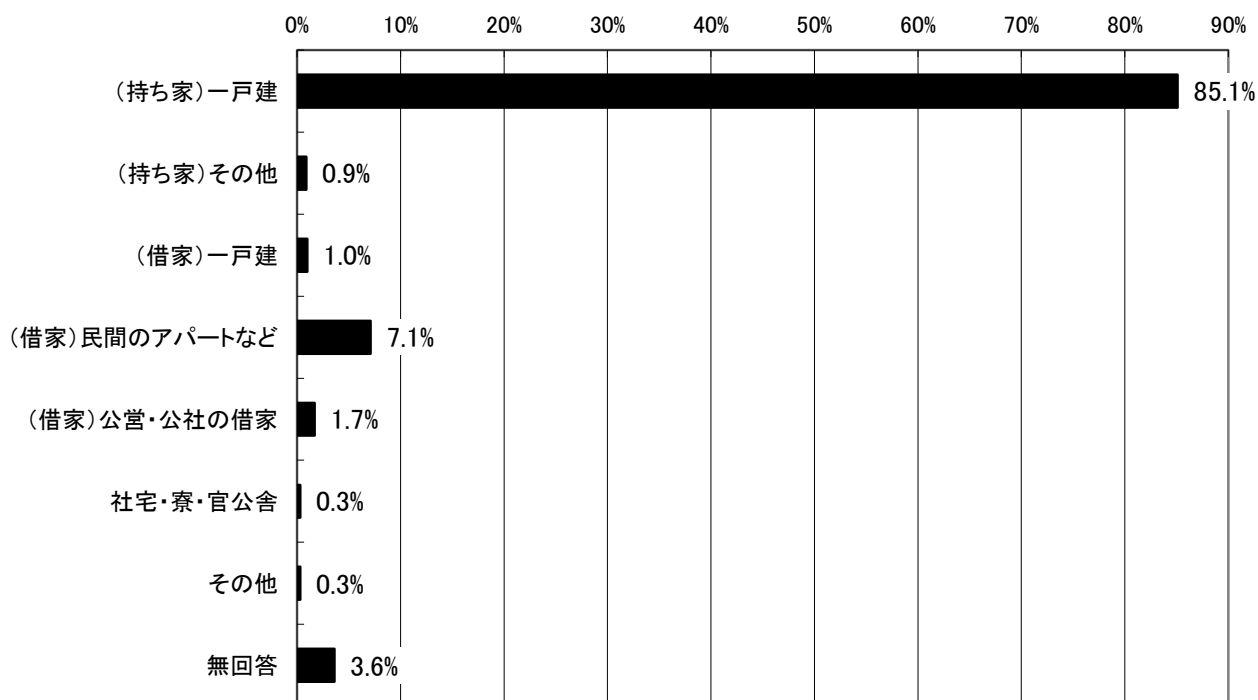
- 半数以上の方が市内で働いています。（学んでいます。）
- 約1／3の方が市外で働いています。（学んでいます。）

■世帯の状況



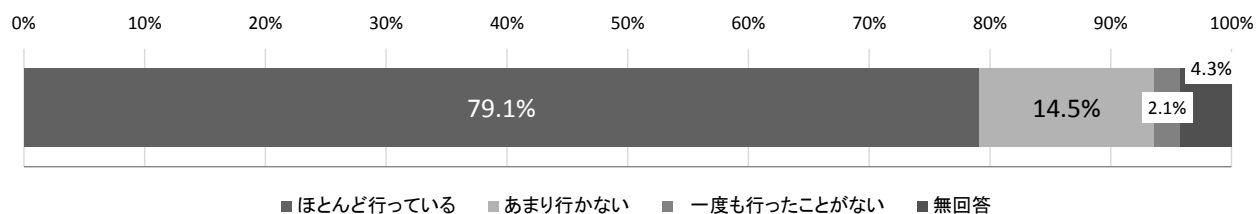
- 子どもがいる世帯が21.3%となっています。
- お年寄りがある世帯が約半数となっています。
- 一人ぐらしの世帯が7.1%となっています。

■お住まい



● 「(持ち家) 一戸建」が85.1%となっています。

■選挙について



● 約8割の方が「ほとんど行っている」です。

● 一方、「一度も行ったこともない」方が4.3%となっています。

主な意見を要約して記載します。

■問1 あなたにとって中野市の魅力は、どのようなところだと思いますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)

その他（自由回答）
大きな災害が少ない
普通なこと
イベント・祭りが多い
家賃が安い

■問4 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。 4-1の理由

4-1の理由（自由回答）
娯楽施設、商店（若者向け）が少ないから
雪が多いから
市外に実家があるから
古い風習があるから
行政が市民の事を本気で考えてくれたら

■問5 あなたが考える中野市の現在のイメージを（A欄）に、また、望ましいイメージを（B欄）に次の中からあてはまるものを、それぞれ3つまで選び、○をしてください。（現在のその他）

現在のその他（自由回答）
どこにでもある普通なまち

■問5 あなたが考える中野市の現在のイメージを（A欄）に、また、望ましいイメージを（B欄）に次の中からあてはまるものを、それぞれ3つまで選び、○をしてください。（望ましいのその他）

望ましいのその他（自由回答）
女性がしっかり働けるまち
公共交通が充実したまち
雇用や収入が安定したまち
あいさつをしっかりするまち
弱者や動物などに優しいまち

■問6 あなたは、市の名称について、どのように思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(その他)

その他（自由回答）
故郷（ふるさと）、信州北国、信濃中野、北信州中野、きのこ、北信州、うさぎおいし、なかの、童謡、仲野、Viva 中野

■問8 あなたは、市政への市民参加をより活性化するために、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。次の中からあてはまるものを2つまで選んでください。(その他)

その他（自由回答）
行政（職員）が地域に足を運ぶ
若者の会を作る
世代ごとの視点で何が必要か考え、共有する会を作る

■今後の中野市のまちづくりについて、ご意見等がありましたら、下欄にご記入下さい。

◆（ ）内は性別、年齢、職業を表記 ※原文のまま掲載しております。（一部修正あり）

その他（自由回答）

▽大型店が多くて、中野市がシャッター通りになっているので、古びた様な飲み屋街を造ってほしい。 ◆(男性 60～69歳 農林業)

▽駐車場が広く、設備の良い市民会館が出来る事を望みます。須坂メセナ、長野ホクトホールなどが良く出来ていて、コンサートはそっちの方でばかりやっているの、中野市にも良いホールが出来る事を願います。空いている場合を市民の無料駐車場として沢山造ってほしい(町の中)。 ◆(-60～69歳 その他)

▽市職員が、公務員としての自覚の持って勤めること。市議が問題意識を持って市制を見守ること。 ◆(男性 70歳以上 自営業・自由業)

▽当たり前かもしれませんが、若者が地元から出て行かない、又は、戻ってきたくなる様な魅力的な町にして欲しいと思います。なので、若い人が手軽に意見を言えるような環境作りや、将来を見据えた安定した収入が維持できる職業があると、良いと思います。 ◆(男性 20～29歳 無職)

▽【工業について】 工業団地を造り、安い利用料にした方がよい。【農業について】 市で手伝いの人を登録するのは、JAと一緒にやるのは非常に良い。各地区での講習会をしてもらおうと、もっと良い。非農地を、そば屋と契約し、ボランティア又は、シルバーに委託したらどうか。但しコンバインや分別機は須賀川など借用したらどうか。

【観光】 市では、バラ園、浜津ヶ池の所、シンペイ会館ポンポコ、土びな等、あまりにも分散しすぎ。観光では、不向きです。3ヶ所に集約すべき。地区議員の意見を聞きすぎ。その事が、議員がわかっているのでしょうか。他県よりの意見、小布施を見習うべき。商業町の中の市公園ですが、ほとんど利用せず。但しトイレは必要。駐車場が少なく、雨の日、道に置けません。駐車場をもっと増やして、各家、駐車場を利用し、リサイクル用品、特に子供用品、誰でもが出品出来るようにしたら。(この意見書は市の男だと思ふ。70才位の人に見てもらいたい。) ◆(- -)

▽郊外大型店を規制して欲しい。上今井駅の完成予想図を公開して欲しい。 ◆(男性 40～49歳 公務員)

▽市街地に、歩いて行けるスーパーが欲しいです。 ◆(-60～69歳 家事専業)

▽一人暮らしの高齢者や、高齢者のみの二人暮らし等があまりにも多く、孤独死が心配。デイサービスも利用していない人は、誰かが定期的に見に行かないと、ある日、立てなくて困っていても誰にも頼る事も出来ずにいそう。歩く事もやっとな高齢者が、アパートの二階に一人で住んでいたりする。高齢者向けの平屋のアパートを、格安で提供出来たらいいと思う。 学校の教師の資の低下が目立つ。直接言いにくい事なので、定期的にアンケートを取って親が抱えている問題(教師のあり方について)を知って、改善につなげて欲しい。 人口が減り、区の役員等も出来ない高齢者が増えていくので、区の行事参加や、役員の人数も減らさないと、同じ人ばかりで回す事になってきている。 ◆(-40～49歳 パートタイム・アルバイト)

▽教育に力を入れるべきだと思います。主観ですが、他市と学力に差があるように感じます。将来に希望を持てるような教育環境だと、いいと思います。いじめによる不登校などで、悪影響(将来への)を被る事が無くなる事を願っています。 ◆(女性 20～29歳 学生)

▽少子化対策、医療給付の拡大を希望する。又、小学校の統合の必要性の審議。通学路の整備をもう少し真剣に考えて欲しい。明かりの少なさ、交通の便の悪さ。登下校、徒歩で通わせたいが、危険であり一人で歩かせられない。 ◆(-40～49歳 公務員)

▽年寄りで、10年後、20年後は生きていないと思います。 ◆(女性 70歳以上 農林業)

▽長野電鉄の電車賃が高すぎると思います。本数も少ないし、市外で仕事をしている場合、通勤代がとてめにかかるので、車を利用するか、市外に転居したいと考えてしまうと思います。 ◆(女性 20～29歳 会社員・団体職員)

▽【市民生活の安全性ということ】 夜、町外れに行くと(歩いて)街灯がなく、真っ暗な道を歩くのは怖い。安心して歩くには、街灯を沢山増やして欲しい。 【ゴミ出しの件(可燃ゴミ)】 今年は月曜、祝日などがあっても、ゴミを出せたので助かりました。月曜日にゴミを出せないのは、家の中に置く事になります。一週間待ちで、二袋、我が家に置きたくないので、今年のようにこれからも(毎年)、月曜日でも出せる様にして欲しいです。 ◆(女性 50～59歳 自営業・自由業)

▽これから冬になります。除雪の必要な時に、いつも思います。除雪の仕方が悪く、かえって道幅が狭くなり、車が安全に通れません。それは道の真ん中を一回やるだけなので、両側に雪が残ります。車一台分ぐらいしか通れないこともあります。私の家は、道幅が広いのですが、それでもそう思うということは、道自体、狭い所はかなり大変なのは…。飯山や野沢温泉では、こちらよりも雪が多いのに、道路は、すごくいいです。雪とは切っては切り離せない場所なので、お願いします。除雪の仕方など、他市町村を参考にされてはどうでしょうか? ◆(女性 50～59歳 家事専業)

▽子育て支援、福祉分野に力を注ぐべきだと思います。 ◆(-30～39歳 会社員・団体職員)

▽公的施設の管理にやや不満を持っています。もっと環境を整えて、建物の内、外を美化して欲しいと思います。勤務されている方々は、事務所の中の仕事だけでなく、建物の内、外にも目を向け、自主的にゴミを片付けるとか、マイマイガの卵を取り除くとかをして「自分達の職場は自分達で美化する」。シルバーに頼む、業者さんに頼む前に、自分達で出来る事はすぐやる。これを心がけてもらえば、使用者は気持ち良く使用する事が出来ると思います。ゴミが散らかっている駐車場や、周りの歩道等を見れば、誰が管理しているのだろう?と思うことが度々です。"勤務先は自分の自宅と同じ、と考えてもらえればと、思います。 ◆(-60～69歳 家事専業)

▽豊田村との合併となり、市庁舎の位置は? 山ノ内町との合併なら現在地は(ラッキー)。山ノ内町との合併を考えられるなら、将来合併ダメなら、中野消防署近く、旧中野市中学校跡地をと思いましたが(新中野市の中心と思う)。現在の庁舎位置に建て替えは? やがては少子化で近々合併の時が来ると思うが、現在地への建て替えは、県から国へ打診その他広く会議を起こしてダメなら、現在地はダメ。 ◆(男性 70歳以上 家事専業)

▽婚活を推進、運動支援をして頂きたい。 ◆(男性 60～69歳 農林業)

その他（自由回答）

▽市との関わりは特に何もやっていない市民としては、市役所の市民窓口か、健康センター等しかありません。だから普通にイメージと言われると、頭に浮かぶのは窓口へ行って「隣の家が崩れそうだから、何気なく通ったついでという事で何とか周りの家に迷惑になる前に、助言なり指導なりして欲しい」と頼んだ事がありますが、その時の対応は「自分で言ってくれ」との一言で終わり、何が市民の相談だ、為になるためだ、口ばかり。実在は何にも出来ない、何にも行う事のない、行こうともしない、そんなイメージです。一回そういう事があると、ずっと悪いイメージですよ。上の方々は、きちんと考えているのでしょうか、もう少し細かい事からお願いします。 ◆(- 50~59 歳 自営業・自由業)

▽若者の流出を防ぐ為にも、大企業の誘致が必要では。 ◆(男性 20~29 歳 学生)

▽介護の充実。無駄な役員作り。同系な物が多く感じる。根は一緒なのに、枝分かれが多すぎる感じがするが、それが又、地域への個々へ繋がっているのかは分からないが…。そんな気がしてならない。 ◆(- 60~69 歳 無職)

▽最近の異常気象に対して、(特に水害) 排水機の能力向上、堤防のカサ上げを検討して欲しい。 ◆(男性 60~69 歳 無職)

▽認定道路の除雪を、市道と同じ扱いにして欲しい。固定資産税は、一律に同じ扱いなのに、除雪は市道以外はやらないのはおかしい。道路があるから家が建てられ、そこに住めるのだから考えてもらいたい。 ◆(男性 50~59 歳 自営業・自由業)

▽よく言われる事で、全国で一番成功した町づくりは小布施町で、一番の失敗した町づくりは、中野の町だと言われています。中野の歴史ある商店を、そして風情ある町並みを個性の無い、どこにでもある町にしてしまった事は、とても残念です。中野市は4万程の人口の市で、全国的に有名な音楽家を3人も輩出している事は素晴らしい事です、残念ながら記念館は、土人形資料館も合わせて、遠くに散在している事です。小布施はいつ行っても、観光客も多く、とてもにぎやかですが、中野に帰って晋平記念館の前を通っても、車一台も止まっていない事がほとんどです。町の祭りでも、小布施の六奈布は、工夫を凝らして多くの人で賑わっていますが、中野のえびす講で子供が馬に乗って町を行進するのを見ましたが、見物客はほとんどいないという、なんとも寂しいものでした。小布施は観光が、線で繋がっている気がしますが、中野は、ひな市はひな市だけ、バラ祭りはバラ祭りだけというように、点でしかないと感じます。中野は、きのこ産業だけで成り立っているように見えます。町をにぎやかにするのに、ただ通り抜けるだけの町でなく、これは一つの案ですが、銀座通りの真ん中に、昔のように水路を設けるとか、小さな子供さんを遊ばせられるように、陣屋の前の広場の隅でも小さな噴水を造って、木を植えて、夏に子供を安心して遊ばせるとか、色々な事で町の賑わいを作ってもらいたいと思います。まだまだ書き足りない。 ◆(男性 60~69 歳 農林業)

▽地方議員の様々な違法行為が報道されている昨今、中野市議の中でも、耳を疑うような発言をしている等の話を聞いたりします。昔ながらの慣習、議員としての自覚…。まあ、有権者が選ぶのですから、仕方ない面が殆どですね。40年近く前、私が中野に来た時は、“市会議員選挙”となると、決起集会、事務所のお茶番など…、本人の意思にかかわらず、巻き込まれる事に疑問を感じましたが、今は、投票率の低さにも表れているように、『誰が選ばれても生活に変化は無い』という考えが、若い人には定着してしまっているように思われます。誰がなっても変わらないなら、そんなに市議は要らないのでは…と思います。 ◆(- 60~69 歳 自営業・自由業)

▽若者が定住できるように、職場がいっぱい欲しい。 ◆(- 60~69 歳 農林業)

▽どうにも出来ない!?!と思うが、パチンコ屋がやたらめったら多すぎる!無くして、もっと違う商業施設にして欲しい!! ◆(男性 30~39 歳 農林業)

▽市の政策重要度の中から、1つでも現実に体感できる政策を望みます。 ◆(男性 - 無職)

▽・自然災害(地震、水害等)の避難経路、避難場所の固定、周知の徹底を! ・ゴミゼロの町(ポイ捨てが多い)。道路、公園で呼びかけを! ・住宅地で昼間、夜間の無断駐車が大変迷惑です。市全体で取締りを! ・民生委員のモラルの教育をお願いしたい。ふさわしくない方になっている。長年の任務をやめ、短期で交代を! ・隣接地に雪が落ちないように呼びかけや指導をお願いしたい(屋根にアングルがついていない家から、急に一度に落雪があり、人が通れば命にかかわる危険があります)。 ・学校、家庭での教育として、空き家や留守宅の土地(敷地)に入らない指導をお願いしたい(小、中、高)。きれいで住み良い町を目指すため、以上のことを是非市民へ呼びかけて下さい。 ◆(男性 60~69 歳 会社員・団体職員)

▽中野市の「うり」が何なのか、わからない。何を指して町づくりしているのか…?? 他県の人に“中野で遊んで行きたいのですが、どこかいい所を教えてください”と言われ困りました。つい小布施を教えてくださいました。魅力ある物が無いです。小布施の様に、人をひきつけられる町づくりをしたいですね。久石譲さんとか、素晴らしい人がいるので、音楽の町とか。 ◆(女性 50~59 歳 農林業)

▽・市内に活気が無い。 ・長野電鉄が高い。交通手段が少ない(本数など)。 ・市役所の窓口(市民課)の時間を長くして欲しい(週一でもいいので)。仕事帰りに行けず、困っている。 ・一本木公園に売店などがあると便利だと思う。 ◆(男性 50~59 歳 会社員・団体職員)

▽冬期の除雪体制に、不満があります。長野市の勤務先へ8時に到着するには、自宅を6時半には出ないといけないのですが、ブルドーザーでの除雪は、8時を過ぎないと来ない時があります。除雪については、飯山市に学んで欲しいと思います。上今井駅の無人化についても、利用者無視のあまりのやり方に憤りを感じます。中野市は豊田村と合併して、JR東日本から土地使用料をいただいているのではないですか。中野市のやり方はひどいと思いました。 ◆(- 60~69 歳 会社員・団体職員)

その他（自由回答）

▽どの項目も大事ですが、私が心配しているのは、男も女も村の人達が結婚する人が少ないので、これからの子供達には、やっぱり家庭を持ってもらうような子供達になるように、育てていただくようにお願いします。◆(-70歳以上 農林業)

▽私が住んでいる地区は、飯山線の駅からも近く、環境も良く快適な住環境であると思っています。ですが、子供は減る一方です。地区、学校などの活性には、宅地開発が有効であると思っています。活用されていない宅地向きの土地は沢山あります。是非、宅地開発を検討して下さい。◆(-30~39歳 会社員・団体職員)

▽大きな市を造り、人口を増やす努力をする事。中野市なんか小さすぎる。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽どうしても「ダメ」と分かっているのですが、市では、受付ダメなちょっとした大型のゴミを、一年に一回、お金を払ってもいいので、受け付けてくれる(区の場所でそれぞれ集めて)機会が欲しい。住んでいる部屋も狭いですし、仕事も普段忙しいので、やって頂けたらうれしい。お年を召した方々にも良いと思います。◆(-30~39歳 パートタイム・アルバイト)

▽上下水道料金が2ヶ月で、2万2千~3万5千(4人家族)は、高いと思います。家計が大変です。・中野市だけではなく、広域で連携して、一人でも多くの子供が生まれるような対策(若者の雇用も含めて)が急務だと思います。◆(女性 60~69歳 家事専業)

▽中野駅周辺に、今以上にお店を出し、活気良く出来れば良いと思います。日中は音楽を流したり、夜間はライトなどを点灯させ、町全体が明るく、元気になれば良いと感じております。公園も、今以上にきれいにし、毎日同様な輝きを放ち、小さい子供達が安全にかつ楽しく遊べるような環境作りをしていけば良いと思います。◆(女性 60~69歳 家事専業)

▽他の市町村の方たちの、模範となるような中野市になって欲しい。広い場所に市民会館を建てていただき、周りの環境を整え、子供達も高齢者、又、他の県の方達も大勢の人が集える場所にしてもらえたら嬉しいです。駐車場だけの広場では、寂しいと思います。◆(-60~69歳 家事専業)

▽アンケートの内容は抽象的で、今日のアンケートの結果、何を求めているのか。アンケートは、中野市の名称をどうしたいのかと言った具体的な事を問われなければ、ただ、アンケートをとって終わりのような気がする。人口減少時代を迎え、結婚適齢期の世代に婚活を促し、中野市に人口を呼び戻すために、どうするのか。地域の産業、きのこ産業、農産物の発信、商店街の行方は、行政の意図するところが一つも見えないアンケート。ちょっと残念です。◆(- - -)

▽地方に住んでいると移動手段として自家用車が必須となるのは仕方ないのかもしれませんが、免許のない者にとっては、公共交通に頼らざるを得ません。ボランティアをしたくて中野駅まで出向きましたが、交通費が高く、一回で断念しました。バス運賃が少しでも安く乗れる工夫をしてもらいたい。回数券で割引とか、昼間割引とか…。例えば、往復一回で千円必要なところを、半額500円になれば、2回まで行ける。そうなれば店にも寄る。人もお金も流通するのではないのでしょうか。一考をお願いしたいと思います。又、この市民アンケートの結果等の情報も、是非公開されることを望みます。◆(女性 50~59歳 家事専業)

▽今後ますます税収が減少することは確実であることから、つけを次世代にまわさない様、財政運営を適正に行っていただきたい。具体的には、箱物は造らない事を最優先にし、実際の利用状況予測を正確に行い、他に代替施設があれば造らない事が必要。例えば、新市民会館の新設は行わず、豊田支所隣にある施設を利用すれば足りると考える。その分は市債の返却と新市役所の設備充実に当てて欲しい。◆(男性 60~69歳 無職)

▽不耕作農地が多すぎて、大変迷惑しています。農業委員等で指導して欲しい。◆(男性 70歳以上 農林業)

▽中野市に住むと、こんな点が充実しているという話が聞こえるようにして欲しい。これからは、高齢化時代になるので、やはり若者も住みやすい様に、子供の教育に重点を置いて欲しい。◆(- - -)

▽若い人が住みやすい町づくり。子育てしやすい環境を作る。一人産んで考えるのではなく、二人、三人と産み育てようと思える町に。長寿の方の祝い金を減らしても、子育て中の人達に支援してあげたい。◆(-50~59歳 パートタイム・アルバイト)

▽行政は中野市独特の確立した市政改革を積極的に率先して行って欲しい。特色の無い、他町(市)に横並びした市政は、行く先つまらない町になる事必須。いつまでも、えのきとぶどう、アスパラと晋平だけでは、つまらない。

(追記) 一部の市会議員の資質には、大いに疑問があります。定数削減を強く望みます。公園整備は小さな所も増やす位に、推進して欲しい(憩いの場になるので)。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽独自性があり、市民が積極的に参加する中野市。◆(-30~39歳 会社員・団体職員)

▽交通(バス)面で力を入れて、年寄りが外出に便利に様に、体制作りを行う。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽青年が、地元に残るまちづくりをお願いします。◆(-40~49歳 会社員・団体職員)

▽福島県郡山市に4年、長野市に2年、東御市に3年住み、以外は中野市に居住しております。他市と比較して申し上げます。中野市は教育機関(ネット大学を含む)や、上下水道も遜色なく整備され、特にゴミが散乱という事も見た事はありません。又、観光も成功されているようで、市役所の苦労が伺えます。あえて難を言いますと、住民税が一割程度高く、冬季の除雪のやり方がひどい、と思えました。特に29号線は、わき道から出られないほどで、昨年は住民と費用を出し合い、重機で除雪したほどです。中野市は、今後50年程度で消滅してしまうと思いますが、出来る範囲で整備に怠りなきよう、よろしく願い申し上げます。◆(男性 30~39歳 公務員)

▽今の中野市は、それなりに住みやすいですが、今後の中野市の事を考えると、大きな発展がない限り、徐々に衰退していくのかなあと感じます。若者の就職先も少なく、安定した収入も得られず、豊かな生活を営むことが困難になりそうです。人口減少に伴い、財政運営がさらに厳しくなると考えられます。新幹線も来ることで、何か良い施策を考えていただきたいです。地域に住んでいると、いろんな役が多くあります。もっと簡略化して、市の方も削減していつてもらいたい。役をする人達も減ってきて、毎年、役をやるようになり大変です。◆(-50~59歳 会社員・団体職員)

その他（自由回答）

▽少子、高齢化、人口減少の中、子供からお年寄りまで安心して生活出来る環境作りが、必要と思います。このため、生活基盤整備、保育園、学校施設を含め環境整備、学校教育の充実、商店街の活性化、福祉の充実、又、中心市街地に人が少ないと思います。人が集まるイベント開催等が、もっと必要ではないかと思えます。さらに経営者も開店時間の延長等考慮を。農業では休耕地増の傾向で、生産法人、中間管理機構等の更なる充実施策が、必要と思えます。市民の声を聞き、それに答え又、県等へつなげることに努めていただきたいと思えます。 ◆(男性 70歳以上 農林業)

▽緊急医療の整備。介護施設の整備。子育て支援の充実。自然豊かな町づくり。企業事務所の誘致。 ◆(男性 50~59歳 自営業・自由業)

▽市民会館の早期建設を望んでいます。 ◆(- 70歳以上 家事専業)

▽色々な町づくりに取り組む前に、財政の健全化をして、将来に借金を残さないで欲しいです。 ◆(- 30~39歳 学生)

▽市役所、市民会館を早急に工事着手し、市民の芸術の振興を望みます。 ◆(女性 70歳以上 自営業・自由業)

▽新幹線が飯山に止まり、中野市にも寄ってみたいと思う何か魅力のある事を増やしていければと思えます。 ◆(- 30~39歳 会社員・団体職員)

▽市の中心地に何もなく、不便(スーパー)。 ◆(男性 40~49歳 会社員・団体職員)

▽市職員など他市町村と連携し、1年なり半年なりの期間出向し、相互、交流の中から活性化するよう、力を入れたらどうか。・現在、民生委員になっていらっしゃる方は、年配者や独居過程の見守りを中心に、力を入れた取り組みをしているようだが、子育て世代が不安を抱えながらの子育てをしているように思うので、「おせっかいじいじ」や「何でも相談に乗るよ」と、子育て経験を生かした応援する仕組みも必要かと思う。・どの街も同じと思うが、空き家や廃屋が数多くある。持ち主を説得し、大いに活用すべきだ。例えば、被災地の方が移住できる仕組みを作ったり、現在やっている建物譲渡斡旋にもっと力を入れるとか。そして移住して下さった方々が住み易いようなアドバイザーとか、支援者とかのアフターサービスの仕組みを作ったらどうかと思う。・市長は市民の声を大切にする事は何より大切だが、どんな決断をしても反対する人々は多い。市長のスピード感ある判断が何より望むところだ。 ◆(女性 50~59歳 家事専業)

▽中野市の将来のビジョンが見えない。農業として、工業として、商業として、民間として 30年後、20年後のありたい姿、あるべき姿が見えない。 ◆(- 60~69歳 無職)

▽内部障害者の活動の場が有ればと思う。障害者全般では活動の場が有るが、やはり内部障害者の方は、それについて行く事が困難な為に、なかなか色々な事に参加する事が難しいし、わたしは内部障害の夫と生活しているので。 ◆(女性 60~69歳 無職)

▽今後、人口増加は難しい状況。人口の推移も考えながら、次世代へ負担を強いる事のないような、財政運営をお願いしたい。未来を考えるならば、高齢者も大切ですが、次代を担う子供達への投資が、大切ではないでしょうか。 ◆(男性 30~39歳 公務員)

▽土びな、バラ、きのこ以外にももっと何かがあれば、良いと思うのですが。 ◆(女性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽北信病院の今の体制を、どうにか変えてもらいたい。人から聞くと悪い事ばかり出てくる。 ◆(- 30~39歳 会社員・団体職員)

▽長寿時代を見据えた長期的な交通基盤の整備。および、交通弱者への対応を考慮願う。 ◆(男性 40~49歳 会社員・団体職員)

▽雪道の除雪が他の市町村に比べて、すごく「ざつ」です。中野市はもっと「キレイ」にやってもらいたいです。 ◆(女性 40~49歳 パートタイム・アルバイト)

▽柳沢遺跡の出土品が、国の重要文化財に指定された。茅野市では国宝の「縄文のヴィーナス」「仮面の女神」を核に、町づくりが大きく転換した。市全体が文化財を中心に大きく盛り上がっている。中野市はといえば、殆どの人が見にも行かない。中野市立博物館の場所も良くないかもしれないが、もっと市全体が市の宝である柳沢の銅戈、銅鐸をはじめとする遺物をもっとアピールし、活用しなくてはいけない。まずは、将来有望な職員を採用して欲しい。ハード面ばかり整ってもソフト面が整わなければ、前へ進まない。是非、貴重な市の宝を活用した町づくりを、考えて欲しい。 ◆(男性 50~59歳 公務員)

▽安源寺地区のゴミ置き場は1ヶ所しかないため、かなり不便。車でしか行けないため、高齢者等に負担がかかる。何ヶ所か増やして欲しい。 ◆(女性 20~29歳 会社員・団体職員)

▽小、中学校の整理統合 【理由】市財政の健全運営。岩井地区は、小学生2名? 下校後遊ぶ人がいない。それらの状態を見ると、若い人はこの地区で子供を育てる事は出来ないと判断される。近隣の町村は大体人口により統合され、行政の健全財政の確立、子供の教育がなされています。(注)この事は、市長選および市の広報にうたわれていません? 目が悪く、不明の点が多いと思えます。 ◆(- 70歳以上 無職)

▽1) 今後の市の発展は、観光を抜きにしては考えられないと思えます。全ての物が溢れている現在、量産や品質での勝負は無理です。いかに遊び心を利用してお互いに楽しみながら流通を促進する。(例)「観光農園の促進」りんご、なし、ぶどう、イチゴ、アスパラ etc. これらを効率良く組み合わせ、通年事業とする。時に体験作業などを組み込んで、消費者とのパイプを太くつなぐ。雪の少ない延徳地区等の広大な土地にハウス群を造り、農協青年部等の若いグループが共同運営したらどうか。もちろん、宿泊施設等を造り、半分観光を含め、志賀、長野等半分は、作業体験 etc. 飽きの来ないプランを組めば面白いと思うが…。・これらを通じ、定住者につなげる機会も出てくるかもしれませんが。民家体験宿泊なども組み込めば、この地域も山あり川ありで、見方によれば良い場所だと思う。2) 「観光資源の一元化」当市にも優れた観光資源があるが、何か系統的なつながりが一つ、かすんで見えない。それぞれがバラバラな活動をしている様に思う。もっとつながりのあるイベントや活動をし、これに歴史、文化、産業を絡めれば、面白いのではないかと。 ◆(男性 70歳以上 無職)

その他（自由回答）

▽昔から町を良くするには、中心になる所を定めて市を造って行かなければ、町は発展しないとされています。駅、病院、商店が中心にない今の中野市を見ると、こんな事では、発展は難しい。まず駅、大きな病院は、人間の1番大切な所です。大きくないお店が欲しい。スーパーの様なお店は要らない。お話が出来る血の通った店が良い。町中のお店は、お客様対店主。こんな時代が来るといい。お店に行くと、訳もなく黙って品物を買って金を払って来るなんて、人間らしくない。心が楽しむ買い物をしたいと思いません。以上、昔の人間の考えと思えます。優しい人間でありたい。 ◆(-70歳以上 無職)

▽1. 街づくりについて 1) 市街地、商店会（通りごとに存在する会、組織など）の協調性。つまり、批判ではなく、人の意見を顕著に聞く姿勢に改める。 2) 歴史的経緯はあるが、人が集まれる中心市街地の再生が町おこしの中心。その為に、全員で（商店）街を良くしようとする考えを持つこと。 3) 市民が取り組める地域コミュニティー企画。 2. 行政の政策づくり 1) 中野が持つ歴史的財産（人、もの、場所）が有効活用できる企画づくり。中野市出身の有名作曲家が、なぜ長野市の文化総監督をしなければならないのか？ 中野市も同様な制作依頼ができるはず（市庁舎、市民会館再構築など）。中野市はもっと演出できる、人、もの、場所（遺跡）が沢山ある。 2) 全てをプロデュースできる優秀な人材の登用。 3) 一部の業者に偏らない公共事業の配分。 3. 市政について 1) 次世代へのバトンタッチをしていくためにも、いつまでも議員を続けられない制度。80歳を過ぎたら自ら辞退するなど。 2) 市民も含め、施設や団体への「子育て支援」。 ◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽人口減がさげられる昨今、結婚しない男女が余りに多い。何とか結ばれる手助け等、行政としても積極的に支援する態勢を作り、人口増も図れれば、地域も盛り上がるのではないかと。人口増なくしてまちづくりなし（人口減に歯止めを）。 ◆(男性 70歳以上 無職)

▽若い人が働ける町になるよう力を入れて欲しい。 ◆(男性 70歳以上 無職)

▽10年先、20年先の市の姿は、どうあるべきか。これは人口増と、生活しやすいまちづくりにあると思います。その具体策として、住宅の造りやすい市、農振除外を考えると。地価が他市町村と比較して高い。これらの対策として、市民一人当たりの所得を良くすること。古い建物を取り壊すのではなく、補強して使用すること。小学校の対応は、生徒数が少なくなっているが、地域のシンボルであり、幼稚園を入れてはどうか。町の空洞化の対策。老人が住める街にする。 ◆(-70歳以上 農林業)

▽豊かな現在の農業資源を、20年後まで維持できるように出来たらと思います。荒れてしまうのは残念です。 ◆(男性 40~49歳 会社員・団体職員)

▽役所に勤めている方々、もう少しこやかに。時間がかりすぎ。 ◆(-70歳以上 パートタイム・アルバイト)

▽私は、県外から来ました。市民会館の見すばらしさに、がっかりしました。有名人を呼べるような総合的な会館を造ってほしいです。周囲に耕作されていない畑が多く見られます。畑かんという、ありがたい工事までしてあるのに、有効に使われていないのは、とってももったいない事だと思います。リタイアをして元気な老人が大勢います。この人達は、安く使える人材です。組織を立ち上げる事は出来ませんか！ ◆(女性 70歳以上 無職)

▽小布施町の様に、もっと観光客が入ってくる様な町になった方が良いと思う。 ◆(女性 70歳以上 その他)

▽若い人が結婚の相手を探せるような、相談所の充実を希望します。 ・小学校の人数が、一校に集中する一方、人数の少ない学校があり、うまく平均できる様にならないものか考え合う、町づくりが出来ないものか。 ◆(女性 60~69歳 パートタイム・アルバイト)

▽交通が不便で出かけられない。 ◆(女性 70歳以上 家事専業)

▽中野市街地に多額の費用をかけて整備したようだが、まったく賑わっていない。他の地区と比べて、不公平に費用が投資されている感じがする。 ・一本木公園のバラに力を入れているようだが、規模が小さすぎて見応えがない。たくさん土地があるのに、あの場所では、駐車場は不便だし、中途半端だと思う。えのきやふどう、シャクヤクなど、他の特産品をアピールするイベントの方が、中野市らしいお祭りの気がする。 ◆(女性 40~49歳 会社員・団体職員)

▽この市民アンケートの結果は、どのように市民に示されるのかも記載した方が、Betterと思います。努力だけでなく、プロセス及び、方向性を示したらBest。 ◆(-70歳以上 無職)

▽市民の税金の無駄使いをしない。財政運営をきちんとして欲しい。 ・冬の道路整備がとても悪いので、何とかして欲しい。道路の除雪が、近隣の町村と比べると、とても悪いので、何とかして欲しいです。朝、仕事に行くのに大変です。 ・老人介護の支援をして欲しい（母親が倒れた時、一人で仕事と介護の両立で、とても大変だった。市に手続きをしたが、何もしてもらえなかった。私のような人達がたくさんいると思います。今後の大きな課題だと思います。）。 ◆(女性 50~59歳 パートタイム・アルバイト)

▽今年1月、2月頃の大雪は大変でした。車道の雪対策と、子供達の登下校時の歩道対策を、もっとやっていただきたいと思っています。 ・カチューシャマラソン大会では、車が走行する中を走っています。小さい子供達も走るので、毎年ハラハラして見えています。長い時間ではないので、車の全面通行止めを希望します。 ◆(- - -)

▽大雪の時、子供が学校へ登校する時に歩道が除雪されてなく、大変困りましたので、やって欲しいです。 ・バラまつりの無料券について 身分証の提示でも大丈夫な様にしてもらえると、ありがたいです。子供が公園を利用するので…。 ◆(女性 30~39歳 パートタイム・アルバイト)

▽1) 花と音楽都市宣言を行い、バラ作りを全市民が行い、花に対するアピールし愛着を行い、花と心の結び付きを。音楽都市宣言を行い、音楽ホールの建設（中野高校の跡地では、隅に追いやる。文化公園の一面に建て、故郷の見下ろせるインターに近い飯山駅（新幹線）に近い場所に建て、広域利用と音楽サミット開催）。 2) 柳沢遺跡を全国に発信。飯山駅に近い、日本最古の遺跡としてアピールする。 3) 観光農園を推進する。この地に出向かなければ味わえない、体験できる農業を発展し、産直を深め、農家所得の倍増を目指すと共に、山ノ内の宿泊施設に貢献する。（小布施と共に全国から誘客を計り、山ノ内、滋賀を生かすコラボ政策を。） ◆(-70歳以上 自営業・自由業)

その他（自由回答）

▽子供の教育と老人、障害者に優しいまちづくりが、大切と思う。その観点から、小学校の統廃合は、安易にやるべきではなく、じっくりと時間をかけて市民合意をつくるべきだ。少人数学級のメリットを十分に生かし、誰にもしっかりと学力をつける絶好のチャンス。競争心を植えつけるのでは、心豊かな子供は育たない。・中山間地域の農業を振興させる努力を…。 ◆(男性 60~69歳 無職)

▽傷んだ道路の補修をして欲しい。・特に夏の夜、外の悪臭がひどく、窓を開けられる状態じゃないので、何とかして欲しい。住みやすい町とは、とても言えない。 ◆(女性 50~59歳 パートタイム・アルバイト)

▽人口増加になる、市政の運営。 ◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽中野市全体を考え、町づくりをして欲しいと思います。町の中心が平野に移っていると思いますので、イベントも平野の方でやってもらいたいと思います。 ◆(-70歳以上 農林業)

▽商業関係の方々のまとまりが必要と思う。個々の考えで、まとまらない感じを受ける。人が集まる方法をもっと考えたい(バラ祭り、ひな市、えびす講等)。・晋平、辰之の里であることをもっとPRし、イベントもマンネリでなく、新しい事を考えて欲しい。増やすのではなく、内容を充実させたい。毎年同じ事の繰り返しでは、つまらない。 ◆(-50~59歳 パートタイム・アルバイト)

▽県外から来る若手の方が、中野市で農業を始めやすい様に、研修、農地の斡旋、住居の確保、地域の人々とのコミュニケーション等々、一貫したサポート体制を作って頂きたいです。一部分の支援が整っていても、なかなか定住しにくいのが現状だと思います。 ◆(女性 30~39歳 家事専業)

▽役人は本来、公僕であり、税を公正に分配する事が本来の姿であると考えます。人口の減少、高齢化が急速に進んでいる今、なぜ、市役所や市民会館の建設が必要なのか、理解に苦しみます。場当たり的ではなく、戦略的に税金を使ってください。 ◆(-40~49歳 会社員・団体職員)

▽1) 中野に住んで12年。残念に思う事は、小布施までは、あれ程多数の人達(全国的)が来られているのに、近接している中野市には、殆ど来られない。小布施来訪者を、中野から志賀、湯田中まで誘引する方策を、三市町村で知恵を出して、10年、20年を目標にプランすべきではないか。2) その為にもバラ公園だけではなく、国中に有名な中山晋平や、高野記念館へ訪れる方法、宣伝をもっとすべきではないか。(中野在住の方で、二人の作曲、作詞者を知らない方が多い。)小、中学の教育で一体どうなっているのか。先生自身が御存知か。3) 市民会館を時代にマッチした建物に、早急に改築すべきだと思います。 ◆(-70歳以上 その他)

▽雨の日に子供が遊べる場所が欲しい。新潟市の「食と花…」のスペースの様な地場産業スペースや、無料(多少お金を払っても良い。)で遊ばせられる遊具スペースを作りたい。大型スーパーで人集めができると思うし、魅力的な場所になると思う。 ◆(女性 30~39歳 その他)

▽辰野のホテルの集客数は、ものすごい。中野市がホテルの会と協力すれば、辰野よりもっとお客が呼べるはず。バラの時期と近いので、セットにすれば良いと思う。 ◆(-60~69歳 農林業)

▽1. 人口減少、少子高齢化を少しでも食い止められる「市」にするために。2. 若い人にとって中野市にとどまる「市」又、若い人が来てくれる「市」にするために。3. 仕事がある「市」、働く場所がある「市」とするために。4. 子供の教育環境が国内トップレベルになるために。下記solution参照 ◆(-70歳以上 無職)

▽今後の中野市のまちづくりについてのアンケートを、一人でも多く協力して欲しいなら、アンケートに協力して頂いた方には、何かの割引券などのお得な事をすると良い。そうすればアンケートの回収も多くなると思います。 ◆(女性 40~49歳 パートタイム・アルバイト)

▽最近、市街地でも空き地ができ(家屋の取り壊しなどによる)、駐車場になっていたり、又、農地が宅地が変わったりと、町の様子が日々変化していると感じます。一方、田んぼだった所が雑草化し、その種が飛んで他の田んぼに紛れ込み、稲が見えなくなったりするのを目にするようになりました。どうしても「人」の存在が希薄であると感じ、不安感が自分の中で生じています。他の市のベッドタウン化でも、よしとするのか、中野市として他の地域とは違う魅力を追求していくのか。色々な方向性はあると思いますが、JAがイベント開催をアップシティに移してからの中野えべさ、あんと市等の閑散とした状況などを見るにつけ、人の流れ(家なら動線)をきちんと考えたまちづくりをして欲しいと思っています。 ◆(女性 50~59歳 パートタイム・アルバイト)

▽都市化や新しい事に進むより、今あるものの充実。田舎であることの良さを主張した方が良いと思う(自然、景色)。・施設や行事(まつり)に、バラバラ感があると思う。老人施設と児童施設を同じ敷地内にして交流を図るとか。似たような内容の行事が多いので、まとめて大きなイベントにするとか。年1回のイベントのために帰省しなくなるような。集中した施設と住宅地を結ぶバス充実。・何事も人口が多くなければ、活発にならないと思う。人口の流出を減らす対策。・子育て世代が住んで、他市より得になるような魅力。医療費割引、学費補助。・市名改名費用は、無駄に思える。 ◆(女性 50~59歳 自営業・自由業)

▽中野市は、観光の場所が離れている。ある程度の地域にまとめた方が良いと思う。・誰もがくつろげる大きな公園を、考えてもらいたい。・全国的に問題となっている少子化に対して、方向性を中、長期的に考え結婚するにあたり、メリットを見いだす必要あり。・若い人のサークル活動を、充実するべきである。昔の青年団活動のようなグループ。 ◆(女性 60~69歳 農林業)

▽中野市立博物館等は、休館日が祝日の場合、開館していますが、図書館は、祝日でも休館日は休館のままなので、普段なかなか休みがなく、仕事で帰りも遅い者としては、祝日に開館していないのは大変不便です。祝日は開館し、他の平日に休館日をずらす等して欲しいです。 ◆(女性 20~29歳 会社員・団体職員)

その他（自由回答）

▽1) 中野市の観光スポットが、散々となっている。集中化出来ないか。有名人の生家等は別として、市の観光、産業、一大イベントが出来ている場を作れないか（小布施町の構想を見たい。観光バスの立ち寄れるスポットに集中化している。）。2) 市役所建設に議論されているが、もっと大きな構想に基づいて議論して欲しい。・遊休地利用はもちろんだが、現在地中心に議論されている。・将来を考えると、中間地（長丘高台）などを利用（景観、千曲川、志賀の山々、北信五岳、高社山等が一望できる。）。庁舎を高く建設。市民が一望できる展望台。防災早期発見台。周囲を多目的スポーツ施設。市特産のマーケット等と、旧豊田への交通網の充実。財政は多額で大変であるが、大きな議論が必要と思われる。・旧中野中心地の有名人、商店主の意見だけ聞いていると、現在の銀座通りと化してしまう。誰も行かない街となってしまう。一番売り上げが多いのが、「あま太郎」と思われる。あれだけの財政をかけた銀座中町通りを見ても（電柱埋設、住居移転、道路整備）客は少なく、建物はバラバラ。年一度のショーンショーン祭りだけの行事。その他買い物は、国道沿いの大型企業に行ってしまう。市役所の建設地、市民会館の建設地は、旧中野高校跡、市役所北の位置などに決定されそうだが、将来展望を期待します。◆(- 70歳以上 その他)

▽来年3月に新幹線が飯山駅に入ります。今現在、JR（立ヶ花、上今井）駅上下に下車した後、長電バスとの連携がとれていません。それから、上今井駅の駅員さんもいなくなってしまうため、学生、社会人女性が安心して移動出来る手段が少ないのです。補助金を市が負担するのですしたら、まずバスと電車の連携を上手にして欲しい。◆(- 40~49歳 会社員・団体職員)

▽死を迎える時、中野市にいて良かったと思える市や、人間関係であったらと願うばかりです。ごく最近、頭がおかしいとか、バカだからと平気で近所の人に、バス停でバスを待つ間に悪口を言っている精神が、長野県人なのが淋しいかぎりです。◆(- 60~69歳 無職)

▽私自身も高齢世代に入り、交通、買い物他、生活的に考える事が多くなりました。もう少し前向きに考えなくては…とも思います。◆(女性 60~69歳 その他)

▽・少子高齢化社会へ向けての、将来ビジョンの明確化。・若い人々が安心して働ける企業、職場の育成、確保が、一番大切である。◆(- 70歳以上 自営業・自由業)

▽自然が整っているのが心が豊かであれば良いなどという訳にはいかない。小さい時から余りにも個の主張が強く、共にという高め合いにならない家庭は、核家族化して、見たり、感じたり、どうしたら良いのかという毎日の生活からの教育が、無くなっている。生きる力が不足していると感じている。人口に対して、何をしていくか？ 商業、観光という事では、とても大変。◆(女性 60~69歳 自営業・自由業)

▽市の名称は変えないように。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽街灯、信号機、よく見るといらぬ物が結構あります。長野電鉄は、使いやすいけど高いです。◆(女性 20~29歳 会社員・団体職員)

▽若者ももっと気軽に遊びに行けるような施設（映画館や飲み屋）の誘致。それに合わせ、市内を循環するバスのようなもの（無料バス、100円バスなど）を、充実させて欲しい。バラ祭りのようなイベントを開催し、市外からの観光客の誘致（バラ公園を会場に、夏の期間は、バラ祭り。冬は、イルミネーション等を行う等。）。多くの観光客を呼び込めれば、財政の活性化にも繋がり、商業施設を誘致できて、若者ももっと集まれる市になるのかな、と私は思います。◆(男性 20~29歳 学生)

▽問12の各項目について（問12に限らず、全てにおいて）どれも抽象的すぎ。具体性に欠ける。市民に具体的な提案を呼びかけるよりも、市職による具体案を提案の方が評価されやすいし、参加しやすい。抽象的な表現は、行政職の得意技なのかもしれないが、何の発展にも繋がらないと思われる。こんなアンケートは、いつまでたっても、アンケートのためのアンケートである!!実際に即した具体的問題点の抽出と、それに対する解決策を、具体的に問う（考察できる）アンケートを望む。このアンケートは、どのようにまとめられ、どのような形で市民に公表されるのか？ 市政として、このアンケートの集約と、どう捉えたかが、いつ、どのような形で公表されるのか？ どこにも記されていない…。◆(- - -)

▽防災の面で危機感があります。今はどこにでも災害がいつ起こるか分からない状況ですが、地域にそれを防ぐだけの力があるのか、心配です。若い人達だけに頼るのではなく、日頃からそれぞれ災害に対しての意識を持っていたいと思います。地区に災害が起きた場合、どのようにしたら良いのか、全くわかりません。◆(女性 60~69歳 無職)

▽中野町中がことに、土、日は、人が全く歩いていない。店も休みの所が多く、死の町となる。近隣の小布施町や飯山市は、結構人が出ているのに、間の中野市は、ひっそりしている。ジャスコ近辺、車で行く所だけは、賑やかだ。町中で色々魅力的な行事を、やっていただきたいと思えます。◆(女性 70歳以上 家事専業)

▽小学校、中学校で“お弁当の日”を実施して欲しいです。“お弁当の日”考案者の竹下和男先生の講演を、年に1回くらい、市民誰でも聴講できるような形でやって欲しいです。学校や家で、野菜を作ったり出来る豊かな環境があるので、食育を有効に活用し、子供達が、生きる力を身につけて欲しいです。豊かな子供時代を過ごすことが出来れば、都会に出て行くことがあっても、戻って来てくれると思います。“お弁当の日”は子供が自分で考え、自分で作る過程で、子供だけでなく親もとても誇らしい気持ちになれると思います。小学5、6年生から、秋から月1回で、子供がメニューを考える、買い物、作る、片付けまで、全て一人でやります。食べる時はみんなで見せ合い、低学年の子の給食と一緒に食べたりします。“お弁当”は、給食費をその分キャッシュバックして、それで作ります。その様子を見ている低学年の子供達は、その頃から関心を持ち、家で練習を始めるかもしれません。完璧にやるのが難しければ、作ってもらったおかずを、お弁当箱に詰める事から始めれば良いのです。ぜひやって下さい!! ◆(女性 30~39歳 農林業)

その他（自由回答）

▽道路の整備に対して不満があります。慢性的な渋滞に、冬期の除雪作業が遅く、下手な事。予算の関係もあるのかもしれませんが、改善をお願いしたいです。特に、北信病院からの江部の信号までと、江部の信号から七瀬の信号の間が、いつも怖く思います。冬場は、市外へ買い物に行ってしまう。あと、休日の数時間だけとか、単発のボランティア作業とかの募集があれば、参加できる時には参加したいと思っているのですが…。 ◆(女性 40~49 歳 パートタイム・アルバイト)

▽・保育園がだいぶ古くなってきているので、毎年一つ二つぐらいずつ、新しくして欲しい。そうしたら、中野市の建設業にも活気がつくと思うし、親も安心して子供を預ける事ができます（保育園が古いので、いつ地震が来て倒れてしまうか、心配だからです）。・やる気があるから市議会の議員さんになっていると思います。やる気がなくて、ただ目立ちたいだけでなるなら、やめてもらいたいです。任期中に、公約に掲げた事一つは、絶対にやり遂げてもらいたいです。できないのなら、税金の無駄です！任期中に公約がやり遂げる事ができないなら、給料を返した方が良くと思う。税金なのだから。 ◆(- 30~39 歳 家事専業)

▽公共交通の充実。市街地への買い物（生活品）のため。 ◆(男性 50~59 歳 会社員・団体職員)

▽大学、専門学校を誘致して、県外からの人々の交流を図る事。若者の多い、活気ある街作りをしていただきたいと思ひます。 ◆(女性 50~59 歳 自営業・自由業)

▽中野市は、大災害が少ない地域である。災害があった場合、2万人規模が避難する公園等の整備が必要。メリットは、大々的な各種イベントが出来る事により、集客が見込まれる。 ◆(- - -)

▽・市内に同年代の仲間がいない。皆、都市に出てしまい戻ってこないため。市内在住者でも、長野市に勤めに出るなど、市内に雇用がなく、出て行く一方と感じている。・近隣の市町村と比べ、観光など市の知名度を上げるための取り組みが、全く遅れていると感じる。新幹線開通は、最大のチャンスと思うのだが、それに対してどのように市のPRをしているのか、全く見えない。ただでさえ観光資源に乏しいのに、このままでは埋没し、益々、人手が流出してしまいそうで心配です。 ◆(- 30~39 歳 無職)

▽池田市長は、とてもすばらしい。市民の声、意見等、聞いてくれる。これからも市民のために、がんばってもらいたい。2期3期、がんばれ。 ◆(- 40~49 歳 会社員・団体職員)

▽40年以上、中野市に住まわせていただいております。大きな災害にもあわず、環境も良く、文化も結構発達していて、このままの中野市で充分だと思ひます。あまり華美な市にせず、落ち着いて、それぞれの市民が生き生きと仲良く暮らせる、小さな市のままで良いと思ひます。医療機関も整っていて、私達高齢者にも安心な街です。 ◆(- 70 歳以上 無職)

▽・えのき氷、みそがとてもおいしいので、もっとアピールすれば良いと思ひます。きのこも。・バラ祭りも、もっともっとアピールすれば良いと思ひます。 ◆(女性 30~39 歳 家事専業)

▽高齢化社会に向けての町づくりに、力を入れてください。市街地の活性化、花いっぱい町づくり。 ◆(女性 40~49 歳 農林業)

▽他市町村に準ずるだけでなく、独自の持ち味のある自治体にして欲しい。 ◆(男性 30~39 歳 会社員・団体職員)

▽村の中は、高齢者が多くなり、又、若い人も結婚していない人が多くいます。子供は年々少なくなり、小学校もどうなるか心配なこの頃です。何か良い方法をお願いします。 ◆(- 70 歳以上 家事専業)

▽除雪をキレイに（飯山市はとても素早くきれいになる）。市議員が多すぎる。税金が高すぎる。 ◆(男性 40~49 歳 自営業・自由業)

▽介護中で、世間との交流があまりできないので、偏った意見だったと思ひます。安心、安全な中野市を希望します。寝たきりの95才と、介護の66才の女性二人暮らしですが、災害が起きた時、私達はどうかやって逃げれば良いのでしょうか。不安です。 ◆(女性 60~69 歳 自営業・自由業)

▽テレビ北信の放送が好きで、よく観ています。市の職員さん達も、最近よく出られるようになり、今までより市の活動が、身近に感じられるようになり、良いです。やはり、広報等よりテレビの方が、分かり良い部分が多いので、今後も続けていって下さい。 ◆(女性 40~49 歳 家事専業)

▽信州なかのバラまつりや、中野ひな市、土びな展示即売会の時など、市外、県外より多数の人が来ますので、この機会に今以上に、中山晋平記念館や高野辰之記念館、日本土人形資料館等々、中野市施設の宣伝をして、年間を通して中野へ来てもらうように出来れば良いと思ひます。 ◆(男性 70 歳以上 無職)

▽小布施町のように、観光、人がたくさん訪れる様な市にして頂きたい。 ◆(男性 60~69 歳 会社員・団体職員)

▽私は15年前に、飯山より引越してまいりました（永田地区に）。雪に対する（除雪等）意識の持ち方が、非常に安易である。市中心部よりも、外部地区の雪に対する政策を考えて欲しい。市職員の質そのものを向上させないと、市の発展はないと思われる。中心より外に目を向ける行政に期待する。池田市長、ガンバレ!! ◆(男性 60~69 歳 会社員・団体職員)

▽来年3月でバスがなくなると聞きましたが、バスに乗っている人が少ないのは事実です。年寄り、月1回の病院通いです。小さいバスにして、朝8時か9時に行き、お昼に帰って来られるようにしてもらいたいです。 ◆(- 70 歳以上 無職)

▽一部の人達だけの優位に不満。真面目な人程、損をする市である。 ◆(男性 60~69 歳 自営業・自由業)

▽年金生活を送っている自分にとっては、年金は毎年減給され、その上、住民税、介護保険など上がり、物価も上昇し、とてもじゃないけどやっていけません。総合計画より、こちらの方を何とかして下さい。 ◆(- - 無職)

▽北部公民館の中の改造 ・障害者が車椅子で舞台上がれるスロープが必要。 ・バレー、ダンス等に、鏡を壁に取り付けて欲しい。 ◆(- 60~69 歳 農林業)

その他（自由回答）

▽小さな子供を持つ家庭でも、参加しやすいイベントを増やして欲しい。少子化だが、支援センターを利用する以前の年齢の子供が、出かけて行ける場所が欲しい。保育園の保育士の質が低い。特に、正規職員の保育に対する姿勢が悪い（子供主体の保育になっていない。楽な方ばかりへ行っている）。
・農業を営む人達が、農協だけでなく、市が企画し、宣伝、販売できる場所、機会を作って欲しい。農業後継者に対する支援を、もっと充実するべき。
・市議の取り組みが、もっと明確に伝わるようにして欲しい。選挙の時のみで、その後の活動が見えてこない。 ◆(女性 30~39 歳 農林業)

▽中野市は良い街だと思います。ただ、高齢者が一人住まいの所は、どうしても孤立している様に思います。地域ごとのおしゃべりタイム、場所等が少なく、昔と違ってお茶を飲みに行かれないと言うお年寄りが、時々います。お店が少なく、車も運転できないので、家でテレビを見ています。老人クラブと言うのではなく、ここへ行けば誰かと会える、話が出来ると言う場所、又は、お店みたいな所があれば良いと思います。その地区で、歩いて行ける所ですね！広くなくても良いと思います。 ◆(女性 60~69 歳 家事専業)

▽市営住宅をいっぱい建てて欲しい。冬の除雪をきれいにしたい。ゴミ捨て場を、カラスがあさっている。飯山みたいにハローワークをもっと広くして欲しい。街灯を増やした方が良いと思う。子供を増やせる環境を、作った方が良いと思う。 ◆(男性 20~29 歳 会社員・団体職員)

▽家でナイロン、ペットボトル等を焼却する人を、まだまだ見かけます。地球の汚染です。市政を徹底して下さい。 ◆(女性 70 歳以上 無職)

▽観光客が多く訪れる、賑わいのある町づくり。きのこ産業、ぶどう、りんご等の宣伝の拡大をする。ローカル鉄道等の宣伝をしつつ、山ノ内温泉や志賀高原への入客増へもつなげる。 ◆(男性 60~69 歳 無職)

▽15年前までに比べて、道路（橋）ぎわの雑草が目につき、汚い状況になってしまったと思う。それを以前は誰が行っていたのか？近隣の方がボランティアで行っていたのか？シルバーさんらか？その他公共施設内の雑草も目立ち、決してきれいな外観ではなくなっている事が、実感です。豊かでない。貧しくなっていると感じます。今、中野市は、方々雑草だらけです。私は、自らやる気はない。忙しくて自分の生活でいっぱい입니다。「やれ」と言われればやります。あと、高齢者を見かけなくなりました。増えているはずなのに…。以前の方がお年寄りは生き生きと街の中を、大なり小なり、他者に迷惑をかけながらも“自分らしく”生活できていたと拝察するが、今は多くの方が、デイサービスやショートステイに行きたくもないのに行かされて、悲しそうな顔をしている。特に男性…。望んでいない生活を強いられているか？ ◆(- 40~49 歳 その他)

▽交通に危険な道路の早期整備（カドミグランドの東側道路）。
・人の集まる町づくり（銀座通りの活性化）。
・文化的な人々との交流。 ◆(女性 60~69 歳 農林業)

▽市職員は、率先して市民の役に立つ仕事を考えてすべき。自分達の職場の周りを、自分達で整備、清掃ぐらいはしてはどうか。更に市内を歩き回り見て、何が不足しているか、生活環境、自然環境を確認し、不足、不備については、自助努力も行うことが必要。 ◆(男性 60~69 歳 パートタイム・アルバイト)

▽健康面から考えると、健康寿命を延ばす運動を、中野市も行うべきだと思います。平均寿命と共に健康寿命も高い県になると、アピールになると思います。又、医療費の削減へと、つなぐ事にもなります。人口減少の中、子供をより大切にすべきだと思います。そのため子育て支援は、必要不可欠でしょう。婚姻率も全国的に下がっているので、街コンのような出会いの場の提供も、良いと思います。50年後、長野県が無くならない様に若い世代を育て、支援していく事が必要だと思います。中野市は緑が多く、農業を衰退させてはもったいないので、積極的に農業への他県からの雇用にも、力を入れるべきだと思います。そのために、SNSを使ったアピールにより、力を入れるべきだと思います。 ◆(男性 20~29 歳 学生)

▽夢が持て、安心、安全な都市を目指すための政策を考えるのは当然であり、どこの地域でも行っている事なので、他市の良案を参考にし、取り組むべきであると思う。観光客が素通りする個性の無い中野市を、市の政策として考えて頂きたいと思う。「音楽のあふれるまち」を目指して、中野市全体で考えれば、良い方向に進むのではないだろうか？ ◆(男性 40~49 歳 自営業・自由業)

▽観光客がたくさん来てくれる様な、活気ある市にして欲しい（バラ公園だけでなく…。除雪をしつかりして欲しい。 ◆(- 40~49 歳 会社員・団体職員)

▽見て歩く町から遠くなったような気がする。車で通過するだけの町になった。 ◆(男性 50~59 歳 会社員・団体職員)

▽一部の集団の飲み会、慰労会の代金を、自治会費から出す事をやめさせて欲しい。自治会費が高すぎる。金額に見合った活動内容ではない。 ◆(女性 30~39 歳 その他)

▽少子高齢化の時代の中で、一人ひとりが老後の生き方をきちんと考えないと、行政の負担が大変になると思います。健康で長寿を生き切る為に、肉体的（外面）な健康にのみ意識しておりますが、内面的意識も必要な事と思います。健康な明るい社会、そして個人の医療費、行政の医療費を少なくする社会でありたいと思います。自分の体を大切に、健康維持のために、心が働く健康に目を向けていく事も大切に思います。そのような講演もどうでしょうか。
・子供の教育の質は、基礎知識は当然の事ですが、自分の命の大切さ、人の命の大切さ、そして世の中の平和、どんな時代でも人の命を奪う戦争を、絶対に放棄する、そんな考え方のできる教育であって欲しいです。 ◆(女性 60~69 歳 農林業)

▽お店がとても充実して良いと思う。けど薬局（アメドラ等）、ホームセンターなどが、必要以上に多すぎると思う。「中野市」というと人が集まる時期は、「バラ祭り」だけのイメージがある。観光などで人が来て欲しいなら、若い人などに人気の「コスト」などの大きな店を建てるとかすれば集まると思う。きのこや果物だけでは、人が集まらないのではないのでしょうか。私は埼玉から引っ越してきましたが、住みやすいのはもちろんですが、何か足りないような気がします。 ◆(女性 40~49 歳 会社員・団体職員)

▽中野の町は、人が少ない所の町とも言っている。平野を中心とした考えで、地域発展のために行政を進めて欲しい。市役所は現地でも良いと思うが、市民会館は、中野市の中心地にもって来て欲しかった。人の多くが集まる場所としては、あまり感心しない声が多くあります。もっと市民の声を聞き、100年の長期的展望を考えて欲しい。残念です（市民会館の件）。 ◆(- 60~69 歳 自営業・自由業)

その他（自由回答）

▽若年者が投票に行かなくて選挙の投票率が上がらないとよく言われるけど、それならいっそのこと、選挙制度を変えて、条例で投票権の格差制度を作ってしまう。どうせこの世の中は格差、差別があるのが当たり前。そこで格差票の導入。選挙が生きがいの高齢者には、長生きおめでとで、基礎票2票。若い奴らは、投票権を取り上げて0.5票。文化勲章等の受賞者のえらい人は50票。かつて罪を犯しても更生したと認められたら、一人前の1票。あたしゃ悪い事ばかりしているから0.1票でいいけど。いいのか悪いのか分からないけど。それとあとひとつ。せっかく中山晋平さんや高野辰之の生み出した音楽家の町。乱筆乱文、失礼致しました。市長さんをはじめとして、役所の方々、頑張ってる。それにしても、こんな大事なこと、俺にまわさないでくれよ。◆(男性 40~49歳 パートタイム・アルバイト)

▽区の除雪が適切にされてない。日曜日の朝に雪があっても除雪がされなくて、月曜日が大変(祝日)。道が狭い。昔から住んでいる人達は、道が狭くても、木の枝とか整備してくれない。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽30年以上前、他県からいらっしやった方がおっしやったのです。すぐれた音楽家が何人もいらっしやるのだから、駅に降りた時、いつもメロディーが流れていて、町中どこからとなく音楽の町と感じさせたら良いと思うと…。童謡、民謡、アニメ、こんな素晴らしい先生がいらっしやったのに、市政に使わなかったのは、本当にもったいないそうです。(今迄作ったのはスケールが小さ過ぎ) ◆(男性 70歳以上 自営業・自由業)

▽商店街や市役所前の通りが、寂しすぎます。ホームセンターだけじゃなく、飲食や大型商業施設の誘致を、積極的にお願ひします。さびれていくばかりです。雇用の創出や、高等学校のレベルアップ等も課題だと思います。若者が出て行くばかりです。◆(女性 30~39歳 家事専業)

▽1) 少子化を食い止めたい。スウェーデンかフィンランドだったか子供が生まれると、たくさん絵本や洋服や赤ちゃんグッズがプレゼントされるようです。赤ちゃんから、ゆったり遊べるような公園造りをしたらどうか。公園+子供の農園を造り、様々な野菜や果物が出来るまでを学べる。2) 中山晋平、高野辰之、久石譲さんを輩出した市なので、音楽+豊かな自然と農産物とコラボさせて、発信していく。3) 銀座通りの人通りを、出来るだけ多くしていく方法はないのか。何か良案は、ないものかと思ひます。◆(女性 60~69歳 パートタイム・アルバイト)

▽松川の小島工業(株)の跡地の利用を、考えていただきたい。東吉田の貳萬園堂前の信号より、新道へ出る道路の拡幅をしていただきたい。西町通りの拡幅もお願ひしたいものです。銀座通りにある公園を廃止して、商店街に来る客の駐車場にしていきたい。◆(- 70歳以上 自営業・自由業)

▽子どもの人数(小学生等)が減少する現在、小、中学校の現状維持が、困難となっています。空き部屋が増えています。その反面、保育園は、設備、保育士共に不足しています。小、中学校の空き部屋等を利用していかれたら…と感じます。◆(- - -)

▽1) 行政サービスの範囲を広げすぎで、縮小を考えるべき。市民も自らできる事は行って、助け合いを旨とすべし。2) 行政サービスの縮小により、人件費を節約して、財政運営を健全化すべし。3) 重点政策を絞り、不要不急の事業を洗い直して、予算を集中すべき。4) 重点とするのは、ハードではなくソフト。特に人材育成において、小、中、高と独自の教育を行う。現在の高校入学において、優秀な人材が他市へ通学する様では、市の将来は暗い。他市町村から中野市の、小、中、高へ入学したい、させたいと思わせる学校に変えなければならない。又は、佐久長聖のような私学を誘致するのも手段。5) 行政組織が縦割りで、横断的な事業には適さない。そこで、市長直属の市長室に、調整役の部署を設けて、市民をタライ廻しするのではなく、各部署を市長室に集めて方針を示し、スピード解決を進めるよう提案する。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽高齢農業者の廃業後の土地利用をいかにするか。借り手の確保が出来るか。◆(男性 70歳以上 農林業)

▽市外から多くの人を訪れる観光に力を入れて欲しい。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽P8、9の市の政策に対する満足度についてですが、正直あまり現状を把握しておらず、回答としては、全てが「分からない」のところになってしまったといった感じです。中野市へ来て約1年半ですが、これから少しずつ、市の情報入手していければなと思っております。◆(女性 30~39歳 家事専業)

▽山村留学、農村体験などで、空き家を利用する。1ターンの若者が農業に従事できる環境作り。生活の基を援助。

◆(男性 60~69歳 農林業)

▽中野市には〇〇がある、県外の人にもそれが分かるようなものが必要。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽決まりきった事しか出来ない市職に、このアンケートが反映できるのか? 縦割り業務で連携の取れない組織に、何を期待すればいい? 安定だけで就職したバカ共に、税金を払いたくない。◆(- 30~39歳 自営業・自由業)

▽急に言われても浮かびませんが(問6)、新しい名称に変えた方が良いと思ひます。車以外の交通手段、公共交通の充実。長野に行くのに中野駅には遠いし、立ヶ花駅(JR)は本数が少ない。◆(女性 60~69歳 家事専業)

▽温泉などあっても、中野市民に全て、100円でも安くして欲しい。中野市役所の職員様、もっと明るく対応しましょう。優しく、親切に、分かりやすく。もっと公園を、各地域に増やしましょう。唯一の総合病院の北病に、もっと気軽にかかりたい。◆(- 50~59歳 パートタイム・アルバイト)

▽平岡保育園の早期改築。スポーツ施設を充実させ、プロスポーツの試合などを誘致する(グランセローズ等、県内プロスポーツチームを中心に)。市民会館を早期に建て替え、音楽、芸術等の振興を図る。◆(男性 40~49歳 農林業)

その他（自由回答）

▽保育園料金が高すぎる（生活が大変だから母親もパートに出るのに、保育料で意味がない）。子供3人目以降（兄、姉が卒園していても）を、全額無料にするべき（飯山市はその様です）。・医療費の窓口負担を無料にするべき（県外では殆どそうしています）。無理なら病院にかかった次の月に、口座に振り込んで欲しい。・本当の母子家庭、父子家庭の家庭なら納得いくが、手当てが欲しいが為に、事実婚の様な形をとっている家庭をよく見ます。もっときびしくしてほしい。・小さな子供を保育園、幼稚園に出してパートや正社員で働く母親に、もっと働きやすい環境があるとよい。パートタイムで働ける場所が少なすぎる。

◆(女性 30~39歳 パートタイム・アルバイト)

▽中野は何の特徴のない町に見えるのですが。良く言えば静かで暮らすには良いとしても（不便さはそれなりにあるが）、他所からの人が来ない事にはお金も落ちない訳で、思い切った大鉈を振り下ろさないと、変化していけないのではないのでしょうか。人の歩いていない市内、市民の寄り合わない公園なんて淋しいですね。・バラ公園の他にももっと人が訪れる（観光？）方策を考えて欲しい。旅行のツアーに組み込んでもらえるような、食べ物施設とか場所など、延徳の田んぼの中にディズニーランドを造れとは言いませんが、思い切った事をしないと、本当に淋しい町になってしまう気がします。◆(女性 60~69歳 無職)

▽自然環境に恵まれて、生活のしやすい町とは思いますが、これといった特徴がない。県外等の人に「中野市」を知らない人達がとても多く、「中野市」を説明するために、志賀高原や小布施をあげないと、分かってもらえないのは、とても残念です。特産物や観光等、どれといっても知名度がない所が、中野らしい所とも言えるし、残念な点でもあると思います。これから市役所、市民会館等、造っていく上で中途半端ではなく、中野市として特徴のある、恥ずかしくないもの、町づくりをして欲しいです。◆(男性 60~69歳 自営業・自由業)

▽主要道路から外れると、道路が狭すぎ。いつもすれ違いに困る。新しい道が開くのは良いが、それぞれが独立していて、アクセスに不便。無駄に信号が多いため、変な渋滞が多い。ただ長寿社会にするのではなく、『健康寿命』を上げるならば市が運営する、体を動かせるジムみたいな気軽に利用できる施設や、専門家などを配置した方が良くと思う。医療費、介護の費用の削減になると思う。歩きたい町並みにする試みとかも良いと思う。◆(- 30~39歳 公務員)

▽町中だけ見ないで、町全体を基盤に。町の一部では、まちづくりになりません。◆(- 60~69歳 パートタイム・アルバイト)

▽市の政策の重要度については、本当は全て少しずつでも前に進まなくてはならない事ばかりだと思います。私自身も参加したい気持ちはありますが、機会、タイミングのつかめない人も多くいるのではないかと思います。今は、インターネットなどで知る事は出来ても、出て行けない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。子供達の生活も変化してきているようすし、習い事、スポーツ etc、親の車等の送迎が毎回必要であったり、私達の子供時代からは考えられないような問題もあつたりと。これは市政というより個人なのかもしれませんが、相談、コミュニケーションの場を、学校、市、市民の間でうまく出来る事があれば考えていけたら良いかなと思います。

私は自転車に乗りますが、まだまだ中野市は、人（歩行者）には優しくない道路がたくさんあります。よろしく願います。◆(女性 50~59歳 家事専業)

▽市長が目指す中野市のビジョンが見えない。・市の職員がずくを出し、知恵を出す環境が整っているか？◆(男性 70歳以上 自営業・自由業)

▽旧市街地のシャッター通りの汚名を変更するべく、早急に対策を練ってほしい。又、上記市街地について、やたら駐車場が多く、有効に空き地を利用したかは疑問に感じています。・市民会館で開催されるコンサートを皆が楽しみにしていると思うので、年に複数回、開催して欲しい。

◆(- 60~69歳 無職)

▽広報中野 放送内容について ・熊、いのししの出現の放送時の地区について、もう少し詳しい地域を知らせて欲しい。・火災の放送時、出火時は地区が良いが、鎮火時の放送では、個人名を知らせたらどうか。◆(- 60~69歳 その他)

▽中心市街地の活性化 中野小唄にある「町の真中に川がある」を復活なくして市の発展、活性化なし！！川を造る為の特別委員会の設置！！◆(- 60~69歳 無職)

▽設問の項目は我々の規模である。中野から須坂まで行った人の話である。中野は誰もいない。小布施は祭りのような大賑わい。須坂はがら空き、誰もいない。中野の病院でさえ人がいない。全てを象徴している。中野市はみっちり考えるべきだ。根本的に間違っているのだ。◆(男性 70歳以上 農林業)

▽里帰り出産の時、上の子を短期間、保育園で受け入れてくれる制度があれば、ありがたいです。◆(- 50~59歳 農林業)

▽言いたい事は沢山あるが、言い出したらきりが無い…。意見を言ったところで、何か変わると思わない。10年前、20年前の方が、活気があった気がする。10年後、20年後には、期待できない。◆(女性 30~39歳 パートタイム・アルバイト)

▽高齢化社会に向かって、やはり中野市内にスーパーのようなお店が欲しいです（衣類などもあるような）。◆(女性 70歳以上 無職)

▽将来は人口の高齢化、減少が進み、地方では二極化が進む事は避けられないと思います。その中で、中野市が「勝ち組」となるためには、都市整備の基盤作りがまず必要であること、更に人口の減少する幅を、最小限に食い止める必要があります。更に産業振興による、経済力の維持も必要です。そのためには、市長、市役所のリーダーシップは重要です。又、人材の育成、専門家による助言も非常に大切ですが、その部分が非常に弱いと思います。市民の声を聞くなどの努力は見えますが、それだけでは不十分。外部の声も聞いて、市民に提案する事も大切だと思います。子育ては非常に大切であり、子供の数の減少→人口減少→あらゆる需要の減少→経済、財政力の減少となる。このため、結婚、出産、子育ての支援は、必須条件だと思います。正直言って、これからの中野市の将来は、若い世代が担うものだと思います。若い世代の意見をもっと聞いた上での市政の展望をして下さい。◆(男性 40~49歳 会社員・団体職員)

その他（自由回答）

▽除雪をキレイにやってもらいたい。 ◆(男性 30~39 歳 会社員・団体職員)

▽商店街を活性化して欲しいです。ホームセンターは、いくつも要りません。イオン中野店の活性化、雑貨店等、若者向けのお店も、もう少し増やして欲しいです。 ◆(男性 20~29 歳 会社員・団体職員)

▽イベントなど、たくさんこれからもして行って欲しいと思います。 ◆(女性 20~29 歳 家事専業)

▽道路、交通網の整備促進で、車での通行が便利になるのも大いに結構な事で、地域の活性化に必要な事だと思うのですが、道を開けるのであれば、そこを利用する車以外の人の安全を、十分に考えぬいた道路にしてもらいたい。ドライバーのマナーに任せるだの言っていないで、ちゃんと対策を立てた上で、整備を進めてくれる事を希望します。 ◆(女性 40~49 歳 会社員・団体職員)

▽書類の手続きが(市だけではないのですが)難しいので、簡単にできるものは、できるように考えてもらいたいです。近所に年寄りがありますが、年寄りの書類が結構多いのと、とても本人では、やりきれないないので、面倒を見ている。近所の助け合いもできているのですが、書類も簡単になればと思います。 ◆(- 40~49 歳 パートタイム・アルバイト)

▽私は平野地区に住んでいて、とても楽に生活ができていますが、科野地区より北は、子供の減少や世帯も増えず、不安や不便な生活をしていると思います。北部に企業誘致とかできれば、人が増え、交通も便利になるのではと、いつも思っています。 ◆(女性 50~59 歳 農林業)

▽東京などに出て行った(学生 e t c)人々が、中野に帰って来たいと思える街になると良いと思う。 ◆(女性 20~29 歳 会社員・団体職員)

▽外国人の方が多く暮らし、自転車や歩行していますが、安全マナーをきちんと教えていただきたいと思います。夜なのに、ライトもつけておらず、荷物を前にも後ろにも沢山積んで、フラフラしており危険です。街路樹を落ち葉になる前に、剪定していただきたいです。駅南口の方の、自転車置き場も整備してあげて欲しい。子供達に「あいさつしろ」と言う、大人がまず、きちんとあいさつして欲しいです。 ◆(- 40~49 歳 自営業・自由業)

▽私達は、何やら年を重ねてしまい、80歳をすぎましたが、隣近所仲良く、助け合って生きていきたいと思っています。よろしく願い致します。 ◆(女性 70 歳以上 自営業・自由業)

▽中野に生まれて 89 年、今の銀座通り、当時中町中央に川が流れ、夜になると商店に灯がつき、夜店に行き買い物をするのがうれしかった(子供の頃)。町全体がどの通りも明るく、賑やかだった。西は湯町、東は諏訪町に花街があり、夜になると三味線の音が聞こえ、今思えば町の中が活気づいていました。これから 10 年、20 年後の中野を考える時、時代の流れにそって、活気ある市になる事を願いつつ、何か一つ参考になればと思い、感じた事を書きました。故郷を愛する一老人 ◆(- - 無職)

▽文化公園の活用 現在、静かですが、桜、紅葉もきれいで、もったいないです。イルミネーション(公園、催し)が欲しいです。 ◆(- 50~59 歳 公務員)

▽将来の人口減少に対する、長期的な対策が重要である。若者の定住。子育て環境の充実と支援。高齢者の社会参加と、子供、若年世代との交流。一人暮らし世帯への支援と、空き家増加への対策。長期における財政面の対策。 ◆(男性 60~69 歳 農林業)

▽みんなその通りだと思うので、丸をするのが難しいです。その通りだと思います。 ◆(- 70 歳以上 パートタイム・アルバイト)

▽日本全国や海外からも人が来て、一年中、観光客で賑わう街になれば良いと思う。 ◆(- 30~39 歳 自営業・自由業)

▽車の運転が荒い人が多すぎる。すごく危険。マナーを守らない人も多すぎる。安全の呼びかけをして欲しいです。

◆(男性 40~49 歳 会社員・団体職員)

▽年々、雪が多くなってきていると思いますので、除雪をしっかりとってもらいたいと思います。 ◆(男性 40~49 歳 パートタイム・アルバイト)

▽高齢化が進み、独居の方、老々介護の方が増えています。更に認知症もある方々のサポートを、充分にお願いしたい。今後も増えていくと思われま。郊外に行かないと生活必需品が手に入らないため、市民の足を確保したいが、車を運転できないと、どこにも行かれない。 ◆(女性 50~59 歳 会社員・団体職員)

▽銀座通りはきれいに整備されたけど、商店街は人も少なく、何かイベントとか、観光客を呼べる町にと思う。 ◆(男性 40~49 歳 パートタイム・アルバイト)

▽・中野市へ観光客がお金を使ってくれる産業の確立。 ・千曲川付近の西部を発展させること。JR飯山線を利用した観光列車。千曲川の景観との連携。信州中野インターの周辺への6次産業、レストラン等の出店等。 ・基本的な観光ルートを確立し、周遊バス活用。 ◆(- 60~69 歳 自営業・自由業)

▽各種の選挙投票については、有権者の投票意識が低い事が、とても残念に思う。もっと各自の意識を高め、投票率を上げるには、どうしたら良いものだろうか。 ◆(女性 70 歳以上 -)

▽元気な後期高齢者のために、年3~4回でいいですから、文化施設(博物館、歴史館、晋平記念館、山田家等)をめぐるバスを出して欲しい。毎月26日(フロの日)には、バスを出している様ですが、フロとおしゃべりでは、満足出来ない高齢者もいます。 ◆(女性 70 歳以上 家事専業)

▽・市政についてですが、市民だより、印刷物を少なくし、税金の節約等をし、公共事業、福祉に転化した方が良いと思う。 ◆(男性 40~49 歳 会社員・団体職員)

▽生涯学習を通じた、シニア社会作りや、地域の歴史、文化を積極的に学校教育に還元して、地域を盛り上げて欲しい。そのためにも、中野市が持つ歴史や文化をより積極的に、地域の方々に周知してもらおうべきだと思います。また、中野市は、そのためのインフラは整っている市だと思うので、それを活用していくためのコミュニケーションを作り、育てていく必要があると思います。 ◆(- 20~29 歳 公務員)

▽畑を大切に守り、また農業の素晴らしさを伝え、中野市から農業をなくさないで欲しい。若い人が取り組みたくなるような販売方法などを考え、提案して行って欲しい。 ◆(女性 30~39 歳 パートタイム・アルバイト)

その他（自由回答）

▽・これから10年、20年後の中野市を背負う子供達が、心豊かでたくましく育てて欲しいと思います。また、自分自身が向かっていく老人社会が、暮らしやすい街であって欲しいと思います。・早く市民会館を建設して欲しいと思います。また、小布施の様に、多くの観光客を呼ぶ事の出来る町作りが、必要だと思います（晋平さんや高野先生、土人形と人を呼ぶ基盤があるのですから）。◆(- 60~69歳 パートタイム・アルバイト)

▽二つ要望を記載します。一つ目は、将来を担う若者が地域に残って生活するための雇用を、確保していただきたいです。ここ数年、中野市内で高校生より上の若者を見かけることが、めっきり減ってしまったと感じています。大事な人材の若者が、地域に留まる環境を整える必要があると思います。二つ目は、交通弱者である老人が、一人で買い物や病院へ行ける公共交通機関を確保していただきたい。現在のように、バス停まで1~2kmも歩き、1時間半に一本しかないバスを利用することは、老人にとって不可能に近いです。必然的に家族の送迎やタクシーに頼らざるを得ない状況ですが、今の中野市では、一人暮らしの方はとても生活できないのではないかと、心配になります。◆(女性 50~59歳 -)

▽私は、市北部地区に住んでいますが、町の中に行かなくても、買い物は間に合ってしまう。もっと町の中に行き、買物をしたくなるような、町になればと思います。◆(女性 60~69歳 農林業)

▽・若者が少なくなっていく中で、大きな会社が入ってくれば、自然とその仕事に就きたい人も出てきて、中野市が活発な市になると思う。・まず若者が安定した仕事に就き、楽しい家庭が築ける事が、中野市の発展に繋がると思う。・立地的に良い条件になっている、浜津ヶ池の整備が必要だと、切に思っています。ハスの花もいいですが、きれいな水の池で、花見や釣り、ボートが楽しめるように、1~2年の内に整備される事を願う。◆(- 60~69歳 パートタイム・アルバイト)

▽教育第一で、前進を願います。◆(- 70歳以上 -)

▽中野市は、災害も少ない良い町だと思います。小布施などに負けないよう、もう少し知名度の高い町にしたいものですね。有名音楽家も何人も出ているのだから、みんなで頑張ろうではありませんか。◆(- - -)

▽中野市という土地柄なのか、外部の人を受け入れにくいものがある、新しい風が起りにくいように思います。市の中でできる事、外部から受け入れて、もっと魅力のある市にすること。その二つの選択をきちんと判断して欲しいと思います。情報をもっと市から発信できると、楽しい社会になり、仲間作りもできると思います。若い人の声を反映させ、これからの中野市に期待したいと思います。・行政に期待することの中で、職員の意識がもっと自由で制約されず、色々な事を提案でき、活動できるよう動いて欲しいと思います。・体育館、バラ公園一帯に、大きな駐車場があるといいと思います。・中野高校跡地を、グランセローズの寮、クラブハウスを造ったらもっと選手の待遇が良くなると思われれます。・子育て中に、一時預けられるシステム（登録、資格のあるベビーシッター）を作りたい（例えば、授業参観、美容院、病院へ行く時）。◆(- 60~69歳 自営業・自由業)

▽もう私は84歳です。家で錦魚を100匹飼っていて、そのエサやりを今日、運動の代わりにやっているの、もうこのようなものを送らないで下さい。◆(- 70歳以上 その他)

▽私の住んでいる所は独身者が多く、お嫁さんがいません。30代~40代、又、50代になる男性が多く、家の周りでは子供達がいせん。このままだと、常会の運営もままならなくなります。中野市の中でも、そういう常会が多くなるのでは。◆(- 60~69歳 無職)

▽安心、安全で、市民が住みやすい環境作りをお願いします。産業の振興、雇用の安定、特に農業は、高齢化が著しく、後継者の育成や荒廃農地対策、土地改良区など、共有の資産の負担の軽減を期待します。学校教育、教育環境、社会教育を充実させて下さい。人作りは、社会や将来の基本だと思います。◆(男性 50~59歳 農林業)

▽時代の流れと片付けては無責任であり、自分達が進んで今の社会を構築してきたのです。子供はいても別に住み、親のみで暮らす世帯が多くなりました。私どももそうですが、もう出産年代ではありませんので、健康、医療、年金、福祉などが、もっぱらの関心事であります。高齢になっても、又、一人暮らしになっても安心して生活できる取り組みを、是非お願いします。◆(男性 70歳以上 農林業)

▽・市の屋外放送が、聞き取りにくい。何を言っているのか分からない時がある。・市街地の排雪を出来るだけやって欲しい。・バラまつりの来園者を、もっと市街地に来てもらえるような施策を考えて欲しい。・電線の地中化で、市街地の景観を良くして欲しい。◆(男性 60~69歳 会社員・団体職員)

▽・もっと工事が必要な道路は他にもたくさんあるのに、どうしてそこに歩道を造るの?!そこは十分広いのに、どうして広くするの?!という疑問の道路工事。・外灯の全くない道路、歩道の危険性(292号)。カメラのキタムラからTSUTAYAの間の歩道が夜、暗すぎて見えない。◆(女性 20~29歳 会社員・団体職員)

▽これからの季節、除雪の問題が出てきます。幹線道へ出るまでの除雪が不十分であった為、会社を欠勤するという事が何度かありました。高齢化社会になるに向けて、整備に“力”を入れて欲しいと思います。一日かけての除雪作業は、大変です。◆(- 40~49歳 会社員・団体職員)

▽体協で活動をしています。人が集まらず、運営に困っています。体協の活動って、なぜ大きく取り上げてもらえないのでしょうか? 人集め、運営、活動と、若い人が中野市に帰って来ない事で大変困っています。体育協会には、これだけの活動している団体があって、どんな成績を残しているとか、こんな活動をしているとかの情報を、広めてもらいたいです。消防団の活動にも言えます。「なかの」の広報誌に、消防団に対しての池田市長のコメントが載っていましたが、だから、どうしてくれるのですか? 中野市として、というところに対して、全くコメントがありませんでした。理想を書く事は、誰にでも出来ます。消防団に対して、正直中野市は、動いていないと思います。活動、存続、維持、運営の為に、市の動きが重要です。宜しくお願い致します。池田市長の動きは、常に見られていますからね。◆(- - -)

▽市政の基本方針を示す基本条例を制定し、これに基づき基本計画を策定し、「選択的、集中的」な行政運営を計りたい。◆(- 20~29歳 公務員)

その他（自由回答）

▽税金の無駄使いを止め、まず人口を増やす政策を即刻すべき。・箱物の建設は、必要ない（今ある施設で不人気なものは、解体すべき）。・良い提案なら即刻すべき（市民の考えに耳を傾けなさい）。・滞納税金を、ゼロ近くに持って行く様、職員全員で、努力する必要がある。納税の公平性に努力すること。◆(-70歳以上 無職)

▽私は、地元に住居する高齢者です。我が故郷は大きな災害がなく、台風被害もさほど受けない恵まれた地域です。それがゆえに地域住民の防災意識が乏しいものと思います。最近の天変地異の変動は、地球温暖化の影響でしょうか。夜間瀬川の氾濫があったとすると、市街地は南西向きの傾斜であること、又、千曲川のほとりにある善光寺活断層の地震を考慮すると、防災基地としての役割は、中野高校跡地が最適だと思います。現在のグラウンドはそのままにして、イベントのある時は、臨時駐車場に、冬季は排雪のストックヤードに残して欲しい。進入路は三沢パイプ工業側から王日神社側の角までと、小田中側から取り付けまで希望します。◆(-70歳以上 無職)

▽私はパートに出ているので、毎日普通に過ぎている。中野市に住んでいて、区に行く行事に参加して今この所、住みにくいか、不満は特に持ってない。口にしたら全てが不満だし、でも自分一人では、どうすることも出来ず、何も考えず働いて、一日一日過ぎていく。これで今の所は健康だし、もう少し年齢を重ねたら、どうなのか。人口は少なくなるし、先の事は考えたら不安だが、なるようにしかならないし…。今の所は、これでいいのかなと思っています。◆(女性 60~69歳 パートタイム・アルバイト)

▽いつも思うのですが、小布施は、町の見所が、ごく狭い範囲にまとまっているので、見やすく、一方、中野は、中山晋平記念館、土人形館、一本木バラ公園、JAオランチエと、そこそこの施設が、バラバラに独立しており、何ら融合性がなく、単発で終わっています。オランチエに来た観光客は、中野市ということさえ知らない。これからの中野が、有名になっていくためには、一番可能性のある一本木バラ公園の周りに、土人形館、中山晋平記念館の分室的なところ、道の駅等を全てまとめて、出来れば郷土食の食事が出来る場所を造り、核となる場所を造る様にしていくしかないと思います。一本木公園も今はバラですが、桜の木を増やしたり、チューリップを植えたり、紅葉の木を植えたり、北信五岳の冬景色を売りにしたりと、シーズン、シーズンに人が集まれるようにイベントを打てば、小布施と合わせてかなりの集客力が、出て来ると思います。人が集まるようになってくれば、中野独自の食べ物、巨峰等のブドウ、リンゴ等をベースにした新しい食べ物、お酒や飲料等も生きてきて、今の小布施のように人が自然に集まってくると思います。今は小布施のような魅力ある食べ物屋が全くありませんが、人が集まってくれば、新しく郷土色の強い食べ物屋等のお店も出来てくると思いますし、小布施から出店してもらおう事も出来ると思います。そこに市民も集まれるような、市の施設（できれば温泉）も造ってもらえたら、かなりの賑わいのある拠点が出来るといったような気がします。これからますます高齢者が増えてゆくの、バラバラではなく、一極集中の所を造る方が観光集客力も含め、戦略的に優れてくるような気がします。一度、シミュレートしてみてください。◆(男性 60~69歳 無職)

▽福祉や母子世帯、父子世帯に、もう少し手厚い援助をしてあげたらどうか？（アパート代とか？少し援助）若い世代の交流と定住環境。◆(男性 50~59歳 その他)

▽どこの市町村もそうですが、商店街の活性化が望まれますね。それと、他市からも呼べるミュージアムが、早く欲しいです。（お願い）どこの家庭も雪（除雪）の処理に困っています。メイン道路から一步入った道路では、除雪車も来てくれず、小型の除雪車を活用して欲しいです。◆(女性 70歳以上 パートタイム・アルバイト)

▽子供の医療費が、中学生まで戻って来るのが、ありがたいです。他市町村で行われている少子化対策などを参考に、子供が増えて、人口が増えて、お年寄りを支えられるようになる政策をお願いします。◆(男性 30~39歳 会社員・団体職員)

▽高齢者に対応する老人ホームなどの施設が、人口のわりに不足している。北部の方は、市外の施設を転々としている方が多い。もう少し充実する必要がある。◆(女性 70歳以上 無職)

▽中野市は安全で住みやすい、良いまちだと思っていて、今後も住み続けたかったのですが、都合により、近々転出します。今後も安全で人に優しいまちであり続けてください。まちのあら探しをすれば、ペットボトルと缶の回収場所、回数を増やして欲しかった」くらいでしょうか。スチール缶は金属ゴミでも良いと思いますが、アルミ缶は別にした方が、リサイクルもやりやすいのでは？◆(男性 50~59歳 自営業・自由業)

▽中野市頑張れ！小布施と飯山に負けるな！◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽中野高校跡地の活用を、速やかに進めて欲しい。◆(-70歳以上 農林業)

▽個人情報、市、及び職員から漏れている。◆(女性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽次の時代を引き継いでゆく若い世代の人々が、誇りと自信を持って革新的な農業に携わる事ができるようにするためには、最新のテクノロジーを身につけ、新しい流通システムを築かなければなりません。そのためには、外部（他地域、大都市、外国）との交流を盛んにして、お互いに刺激し合い、そして認識を深めなければなりません。とにかく閉鎖的（悪く言えば排他的）なこの地方の高齢者たちの意識は、若い人々の士気を殺ぐ結果になっているのではないのでしょうか？勿論伝統を踏まえることは重要ですが、それだけに頼るといことは、地域のあらゆる視点から見て、発展を妨げている結果になっていると思われれます。なぜ今、田舎に住み農業をやってみたいと真剣に考える都会の若者がいるのでしょうか？それは、一見かっこよく見えるサラリーマンは、実際は自己の力を発揮するチャンスが希薄な組織の奴隷でしか過ぎないことに気づいたからです。この豊かな、肥沃で美しい土地を荒廃させないために、土着の人々はもっと他を知り、己を知る努力をし、今自分たちが何をなすべきか、真剣に取り組んでいかなければならないと思うのです。熊本県の阿蘇五岳の農業観光の例にも見られるように、新しいスタイルの観光は中野市には、大いに参考になると思われれます。夏休みなどの期間中、子供達の、他地域の子供達との短期間の交換ホームステイなども、大いに刺激を与える機会になるはずですが。これは青木村などが実施しています。そこで何をプログラムするかは、企画する人のセンス次第ですが…。

その他（自由回答）

結論 大きな飛躍を遂げるためには、失敗を恐れず、腐敗している部分に執刀しなければならぬはず。事なかれ主義から脱出するために、勇気と責任を持って行動する行政であることを期待します。 一市民 ◆(-70歳以上無職)

▽道路改修工事が計画されてから実施(工事)されるまで時間がかかり、特に今回R292の工事により、裏道として狭い市道の交通量が多くなり、接触事故等が懸念されますので、早い着手をお願いします。 ・前に福祉の関係でミスがあり、2~3度伺ってから誤りを解っていただけましたが、「すみません」の一言もありませんでした。 ◆(男性 60~69歳 無職)

▽一人暮らし、空き家が少しずつ増えている。農村に暮らしているので、この先の老後の過ごし方を考える。買い物においても考える事がある。 ◆(-60~69歳 無職)

▽市長さんに!! 池田カラーを早く出して…。みんな待っているのです。少子高齢化が叫ばれ、益々老人ばかり。子供を生んでくれない(生活できない)老人ばかり。3人に1人は老人→目前に迫っている。年寄りも邪魔になる、早くいなくなれ…これが日本中の問題。戦前、戦中、戦後を頑張ってきた人達だ。知恵と忍耐力はあると思う。市の老人の健全長寿のための、ご尽力はわかります。その一つとして、老人クラブが組織されている。大きな問題がある現実。 1) 役員のなり手が無い。役はいやだからやめてしまおう、男手が無いから解散してしまう。 2) 農家においては、70歳過ぎても農家の様になっている現実。参加どころではない。 3) 農業は大変だ。生活していけない。採算割れで、不耕作地が増えている。 4) 農家の現実に政治は手を差し伸べてくれない。TPPが更に追い打ち。その二として、老人クラブがある。老人の意識の高揚は、仲間作り、娯楽等不可欠。市にとって老人の寝たきり増は、大きな財政負担になり、市の事業が執行できない。医療費の軽減こそ力を入れるべき(市財政の手助けになる)。それは解散した老人クラブを復活させるべき。医療費軽減になったら、薄謝で激励すべき。双葉会を見習うべき。各区、呼びがあれば話し合いをし、お互いにガンパロー。若い人達にも、心の安らぎをもたらす事になると思うが、是非、深く考えて頂きたい。 その三 市長は日本国開国の地、横浜にお住まい、活躍された人。もう持論を政策に生かして。もうすぐ第一期の任期が終わってしまいますよ。市長さんの実力を、新年度予算に反映してはどうですか。職員のを引き出して、町村の活動に負けてはなりません!!市長さんガンバレ!! ◆(-60~69歳 自営業・自由業)

▽小さい子供がいますので、子育て支援センター、図書館、公園などをよく利用しています。いずれも利用しやすく、助かっていますし、満足しています(施設面、スタッフ)。公園は、小さな所でも、砂場やブランコや日陰がそろっていると、もっと嬉しい。今後も、子供の成長にとって必要な施設や環境が、維持、発展していくといいなと思います(遊べる所、公園、自然、教育、文化の振興)。 ◆(-30~39歳 会社員・団体職員)

▽公共施設等が離れているので、車の移動が多くなるので不便です。大きな場所で一つにまとまっていれば移動も少なく、とても便利だと思います。 ◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽除雪時の対応を速やかに行って欲しい(きれいに雪を取り除いて欲しい)。誰もが安心、安全に過ごせる町づくりをして欲しい。 ◆(女性 20~29歳 パートタイム・アルバイト)

▽市街地在住の後期高齢者世帯です。大型店が次々と郊外に出来、街中が非常にさびれており、淋しい限りです。生活必需品も、すぐには手に入らない様な状態です。せめて現存する商店等が減らないように、生きがいを持って営業できるように、市と商工会議所が連携し、賑わいを取り戻して欲しい。 ◆(女性 70歳以上 家事専業)

▽除雪をしている人間は、信用できる人間なのか?役場の人間は、不正をしていないだろうか?テレビ等でよくある話ですが、中野は大丈夫なの? ・山菜採りが多すぎる。他人の山に勝手に入って「山菜はみんなのもの」みたいなことを言っている人間が多い。ついでにゴミを捨てていく。しまいはは畑のものまで採っていく。 ・仕事の屋休みに車で路肩に止まり、飯を食ってゴミを捨てていく人が多い。 ・まだら尾の湯のあたりに、毎週、土、日になると、うるさいバイクがすごいスピードで通りを往復している。 観光、教育、安全などを考えるなら、このようなところを厳しくやっていかななくてはならない。他人に迷惑がかかる。観光客は来なくなる。 ◆(男性 30~39歳 会社員・団体職員)

▽一年前に飯山市より転居した、77歳(女)、一人暮らしです。県住も市住も抽選に外れ、やむを得ず家賃の高い民間のアパートに入居し、年金暮らしで生活はギリギリです。中野市に来て最近困っている事は、1) ゴミ問題です。 ・ゴミ袋が高い。 ・ゴミ集積所が遠い(少ない。いつも車で持って行く。)。 ・ゴミの分け方が、わかりづらい。 2) 福祉について 飯山市では、除雪費用の助成や、寒冷地手当として灯油代の助成があり、とても助かりました。温泉行きは我慢できても、寒さには勝てません。灯油代の助成があったらうれしいです。 3) 又、ちょっとした困りごとに、飯山社会福祉協議では、ボランティアの方が「スマイルとうど」という有償にて助けてくれます。1時間¥600~(10分¥100~)。月2回、もしもし元気?と電話がかかってきて、おしゃべりします。月1回は、ほのぼの弁当が来ます(¥300~)。1日中誰とも会えず、誰とも話さない日もあります。中野市内のデイサービスが、どこにあるのかわかりません。それでも中野市が好きです。よろしくお願い致します。 ◆(女性 70歳以上 無職)

▽中央通りが広く整備されて、店の統一感もあって良くなったと思いますが、空き店舗が活用しやすいように、若い人に安く貸したり、大きな商業施設ができればいいと思う(パローとか)。 ・市民税や区費が高い。納期限が短すぎる。 ・市民プールや体育館が老朽化している。市役所はそのままでもいいので、学校を暖かくして、便座にして欲しいです。 ◆(女性 40~49歳 会社員・団体職員)

▽歩道の整備をして欲しい。 ◆(女性 60~69歳 パートタイム・アルバイト)

▽お水が「おいしくない!」ので、おいしい水をお願いします。 ◆(女性 60~69歳 無職)

その他（自由回答）

▽中野高校跡地を一帯として、桜、水、木々をメインとした公園を造って欲しい。子供達はその公園で、キャッチボール、サッカー、スケボーなど遊べて、そこに親、老人が見守るように集う。情報が行き交う心豊かな子供達の育成、親が安心して子育てできる。又、老人の知恵、歴史等、豊かな自然の中で、育てて欲しい。◆(女性 60~69歳 家事専業)

▽江戸時代、クリスチャン摘発のために作られた隣組制度が、いまだ高齢、少人数世帯を苦しめています。都会の人がびっくりする高額な区費、毎週のようにある強制労働（お天馬）、強制役員…。他の市へ逃げ出す最大の原因です。他の市では、区に入らない、脱退する人のため、ゴミを出し易くしたり、配布物を郵便にしたりと働いてくださいますが、中野市は、そうではありません。市民のために働く“公僕”という仕事の意味を、よく考えて頂きたいと思います。市職員の採用も昔から問題が多いですが、一世帯に複数人、公金で収入を得る者がいるというところから、改めて下さい。又、市民とコミュニケーションもうまく取れないような人材が多くて、本当に困ります。介護の認定調査等、民間のケアマネの時はスムーズに話が進むのに、職員は無知なのに、いばって話になりません。ただでさえ病気や介護で疲れているので、皆話すのを、あきらめてしまいます。提案ですが、職員は民間で、少なくとも10年以上様々な職業を経てきた人だけを採用したらいかがでしょう。それならまともなコミュニケーションを取れる職員になると思いますよ。◆(女性 50~59歳 パートタイム・アルバイト)

▽北部地区の小学校の学校編成について、小、中一貫校とする考えは無いのですか？◆(女性 40~49歳 家事専業)

▽商業施設の充実。・冬の除雪が非常に悪い。家の前の除雪が遅く、お昼過ぎになっても来ない時もあり、非常に困っている。雪が降った時には、しっかり除雪して欲しい。◆(- 20~29歳 会社員・団体職員)

▽1) これから先の技術を持っている、多面的な企業を多く誘致して、若者が安心して働き、子育てできる環境を構築して欲しい。 2) 時々夜になると消防車が巡回しますが、広報の放送機器を使って、毎晩午後10時前後に、「寝る前に火と戸締りの確認をしてからお休みください」と流すことで、人と車を頻繁に出さなくてもすみます。 3) 一本木公園前の上下歩道に植えてある、バラの苗木、枝が出っ張っていて、顔などに当たり危険です。もっと安全に管理して欲しい。 4) 中野市の祭りや行事など、他市町村などと比べて多く開催していて、ここ何十年か見えています。見物客も少なく、パッとしません。もっとこれだというものをいくつか選んで、遠方からも人が集まって来てくれるようにするには。小布施町のまちづくりを見習って、魅力あるように改善する(色々な施設が離れすぎている。歩いて回れる近郊に。コンパクトに。)。 5) ぽんぽこの湯を、中野市民くらいもっと安く入れるようにしてもいいのでは。◆(- 60~69歳 無職) ▽・高齢化社会の中で、耕作放棄地が増えていかないうような政策の立案、およびJAとの協力関係の構築。・市役所および市民会館の建て替えを含め、公共施設等の維持管理費の財政健全化。◆(男性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽・中野市の魅力をもっとアピールして欲しい(他県)。・山ノ内、小布施の通過点としか見えなくて、記念館やバラ祭りなどに観光客が沢山立ち寄ってくれるよう、近県に呼びかけて、市民全員でイベントを盛り上げる感じにして欲しい。・車社会とはいっても、お年寄り、学生も気軽に利用できる交通網を造って欲しい。(例) 格安で乗れるバス。ふれあいバスの時間帯の見直し。・飯山駅に新幹線がくるので、シャトルバスなどで、中野市の名所めぐりのツアーとか。・市民祭り(シオンシオン祭り)は、地域一帯の参加だが、ひな市、えびす講などは、市街地、商店街で盛り上がっているように思う。中野市民一帯となるイベントにして欲しい(各地区の代表の催し物のスタンプラリーとか…)。「明るい未来ある中野市」願う。

◆(女性 40~49歳 パートタイム・アルバイト)
▽未来を担う子供達が、安心して育っていける環境と、高齢者が生きがいをもち、誰もが心配なく暮らせる環境を造って欲しいと願います。◆(女性 50~59歳 会社員・団体職員)

▽市の活性化 ・陣屋の前を観光客が来ても、買い物、休む所もない。・中町は、商店外、店がない。何のために建て替えたのか。市民は皆、腹を立てています。綿貫市長が提案したようにすれば良かったのに。・青年会議所は、小布施でも行って研究してくれば良い。このままで商店の借金まで市民が払う。おかしい。・営業の出来る人員を増やし、事務屋は減らして小布施を見習って欲しい。・議員が農家の年寄りでは、おかしい。・中町を店があり、買い物をしながら語り合う場所にしてほしい。・幼児と高齢者と仲良くさせる。認知症が減り、市も助かると思う。・中野高校を養老院や施設に。急いだもので、乱筆乱文を許して下さい。◆(- 60~69歳 パートタイム・アルバイト)

▽・商店街のワンコインのイベントや、バラまつりの際に、銀座通りを歩行者天国にし、クラフト市や古本市、露天、バザーなどを、同時に行って欲しいと思う。ふれあい広場やJA青年部のイベントなど良いものがあるので、そういったイベントがひとまとめになれば、もっと活気づくと思う。・駐車場を充実させて欲しい(図書館、公民館、陣屋、街なかなど)。・映画館や野外ステージを造って欲しい(中野市には、そういった施設がない。ポーリング場もなくなってしまった。遊びに行くとしたら、長野まで行くしかない)。・一本木公園の野良猫の殺処分について言いたい。殺すのではなく、猫が多い事を売りにして生かして欲しい。地域の人と協力をし、共存する道を選んで欲しい。"弱者や動物に優しい愛ある中野市"になることを、強く願う。◆(女性 30~39歳 自営業・自由業)

▽自然と音楽に恵まれた中野市をもっとアピールすれば、もっと豊かなまちづくりが出来るはず。次世代を担う子供達が、中野市で育ち、学び、暮らしていけるような、魅力あるまちづくりをして下さい。◆(- 50~59歳 公務員)

▽東山のゴミを燃やす燃料で、誰もが利用できる温水プールとか温泉を造って欲しい。◆(- 60~69歳 農林業)

その他（自由回答）

▽80歳老人です。中野市は素晴らしい市です。大好きです。市外、山ノ内、飯山、木島、須坂、長野市の人も会っています。中野市は素晴らしいと言われています。今後も頑張ってください。将来を期待しています。◆(-70歳以上 自営業・自由業)

▽豊かな自然を残して欲しい。◆(- - -)
▽ふる里の森の活用を。中野インターとの関係活用。観光センターは活用されているのか？ もっと中野市での中心的活用を。中野市をPRできる場であって欲しい。オランジェに人があれだけ集まるのに、何も出来ないのがもったいない！◆(女性 70歳以上 農林業)

▽30のスポーツの振興について 初心者、若しくは高齢者のための『卓球教室』を考えてください。高齢になっても、継続可能なスポーツとして、又、年間通して運動出来ること、高齢者にとって大切です。仲間とのふれあい、筋力の維持が、予防医療に直結します。医療、福祉施設等、ハードの充実も大切ですが、そこへ行く前の段階で、楽しく快適に日々を送ることが出来る『ステージ』があるように思います。大事なものは、サークル的で敷居の高くない集まりが、入りやすく長続きすると思います。還暦+1歳より◆(男性 60~69歳 自営業・自由業)

▽工場を持ってきて、活気ある町を作って下さい。市の人口を増やして、動ける市にして下さい。◆(男性 70歳以上 無職)

▽中野市という自治体、地域の外部発信は、非常に重要であると考えられるが、単発的なイベントや、NPO法人との連携といった「今話題のまちづくり」には、市民から集められた貴重な税が使われている。そういった話題に振り回されることなく、長期的視点を持って活動にあたって欲しい。SNSなどを用いてPRをしているようだが、「やって終わり」にならないようにしてもらいたいし、何より大切なのは、市役所の人達が「中野市が好き」であるということ。市民の一人ひとりがそう思っていなければ、いくら外の人にアピールしたところで、「立ち寄りだけ」になってしまう。繋がるのがとても簡単な世の中になったのだから、一方的発信だけでなく、市民との交流や、他市との繋がりにSNSを生かして欲しい。◆(女性 20~29歳 学生)

▽・商店街に、地元商店とオランジェ的なものを合わせたものを造る。・市民プールを夏以外にも活用する(プール以外でも)。・公的施設が祭日に利用できないのはいかがなものか(具体的に〇〇ハイツ)。◆(-70歳以上 無職)

▽いつも市民のためにありがとうございます。素晴らしい自然環境のもとで、素晴らしい3人の音楽家を誕生させています。子供達がそれに続いていけるように、音楽教育に力を入れて欲しいです。音楽祭も、中山晋平だけでは。高野、久石さんの賞も入れてはどうか？ 特に久石さんは全国に知られているので、協力をいただいて、全国に発信して欲しい。それには町の中でも夢のある町にしたい。町や村の中も、花が咲いたら子供も大人も歩いて回れるように、春、夏、秋と工夫して、街路樹を植えて欲しい。春のバラ祭りも、とても良いと思う。入場料などは、取らない方が良いと思う(苗木やグッズの売り上げでまかなう)。◆(男性 60~69歳 自営業・自由業)

▽・交通の不便(終電が早すぎる) ・除雪が遅い(除雪する幅が狭い) ・市内に無いコンビニを造って欲しい(ファミマなど) ・広報の音が聞き取りづらい ・若者のお店を増やして欲しい(服やカフェなど) ◆(女性 20~29歳 会社員・団体職員)

▽40歳の乳がん検診は、マンモだけでなくエコーも選択できるようにしてもらいたい。高齢出産で、できない人はたくさんいると思います。◆(男性 40~49歳 会社員・団体職員)

▽我が家には、孫が二人います。市内で別に暮らしていますが、お陰様で健康な毎日です。将来の中野市は、未来を担う子供達を育てるのにふさわしい中野市になって欲しいです。子育てに良い環境になれば、自然に若い夫婦が集まり、人口増加に繋がると思います。南信の下條村のようになればいいなと思います。それには市民も負担する事が沢山あると思いますが、一人ひとりが若い人達に協力して、人口増加になるのが夢です。近所は、ほとんどが老人(60歳以上)夫婦だけです。あと10年もすれば、どうなってしまうのか？子供の声はパワーをくれます。子供の声が響く街になりますように、願います。◆(女性 60~69歳 自営業・自由業)

▽中野市に特色を持ったこの地にふさわしい取り組みを通じて、他の地区にすごくアピールするものを皆で考えて、市内だけでなく他地区(県)から、大勢の方々から見に来てもらえる様なものが出来ないか。観光、農作物、昔からの歴史ある施設等を選び出して、これをつなげて、とにかく人様に来てもらう事を考えて見てはと思います。今はバラ園がある程度では淋しすぎる。◆(- - -)

▽アンケートを少し外れますが、よく利用されている広報伝達の放送について、毎回何を放送しているのか全くわかりません。これが災害時の伝達方法の一つとすると、大変不安です。そうでなくても一日も早い改修をお願いします。◆(女性 70歳以上 無職)

▽・文化公園から栗林の信号の間に、街灯をつけて欲しいです。高校生が夕方、暗闇の中、自転車帰って来ているのは危ないです。・長嶺団地の中の街灯で、昼間もついているものがあり、電気の無駄使いです。・長嶺団地のバスの本数を増やして欲しい。◆(女性 40~49歳 家事専業)

▽・箱物の建物は無駄に造らない事(絶対です)。保育園、学校は必要であり、きちんと整備する事が必要である。それ以外は、現存の物を利用することである。一時の夢をすぐにはなく、年月の先々まで考え、必要であるのか？その先の世の中の状態まで考える必要。・他町のまねをするのではなく、昔の中野はどうであったか。何でも広く(道路)、新しくすれば良いというのではないと思う。中町通り、あの広さの道路にするのではなく、中心に昔の川の流れが欲しかったですね。今は我々年寄りには、あの広さを渡りきることがとても大変です。危険を感じます。◆(-60~69歳 自営業・自由業)

その他（自由回答）

▽中野市の維持、管理に御苦勞様です。最近の感心事は、『地方消滅』増田寛也編著 中公新書です。896の市町村が、消滅するとするものです。この中で問題とされるのは、人口急減で起こる事柄です。中野市は今後どうなるかが判らない。現状のことは市報等で分かるのですが、3年後、5年後、10年後、30年後の子育て、高齢者問題、農業、商業地など、市民の関心のある事柄を数字で示し、市長さんが今後の市政のあり方を、市民に問いかけて頂ければ、市民も今後の生き方、市のかかわり方も責務も判断できるのですが…。今後、難問が沢山あります。より良い中野市の為に宜しくお願い致します。 ◆(――)

▽豊田村が合併した以上、地図の上から見ても、市民会館を東南の隅に建てるべきではない。地図を良く見て、中心へ建てるべきである。皆が平等でないはず。市議、市長はもっと勉強すべきだ。県庁も農協関係も、ほぼ中心にある。少しずつでもこれから建てるものは、中心を意識すべきでないか。 ◆(女性 70歳以上 家事専業)

▽・駅前に買い物と休憩のできる場所があるとうれしいです。・せめて土曜日はバスが通って欲しいです。3連休のカレンダーを見るのは淋しいです。・若い人も自分達が年を重ねた姿を思い描いていると思います。若い夫婦、子供さんがいる夫婦が住みたくなる様な市になって欲しいと思います。 ◆(- 70歳以上 無職)

▽家庭を中心として、心豊かなまちづくりが出来れば良いですね。中野は、緑豊かな町です。他と比べると、豊かで安らぐまちづくり、頑張ってください。 ◆(――)

▽電車の駅までは、歩いて10分ほどですが、バス路線は全くありません。お出かけタクシーの停留所が近くにあっても、片方向しか使えず不便(朝は街行き、昼は各地行き)。又、予約人数が決められていると、乗りたい時に乗れない。夕方便もなし。以前走っていたメロディー号のようなバスが、自宅近辺(バスのない地域)を走っていれば利用価値がかなりあったのですが…。可燃ごみが多い際に有料でもよいので、直接クリーンセンターへ持っていき事はできないか。週に2回の回収だけでは、いつまでも片付かない。

◆(男性 40~49歳 会社員・団体職員)

▽いつも市のために頑張ってくださいありがとうございます。大変感謝する反面、中野市は閉鎖的、排他的な面があり、今後も住んでいこうと積極的に思えず、残念です。観光なども、他の市等に出向き(一日でも)、そのやり方を体験してみるというのも必要ではないかな…とったりもします。また“こうあらねばならない”的な思考を、色々な場所で感じます。特にお年を召した方に多く、それを若い人に押しつけその結果、どんどん若い人が、市外に出てしまっていると思われる。若い人が犠牲になり、不自由となっている感が、いなめません。行政の方々がそれを“どうしようもない”“仕方ない”と賛同しているふしもあると思います。一度自らを省みる必要を感じております。困っている事は役所に閉じ込めて我慢せず、何らかの方法でどんどん表に出して、市民に意見(市民だけではなく)を出してもらおうというのも良いと思います。とにかく考え方が古くて驚くばかりです。特に上役の方々には、良く考えて頂きたいと思います。市議さん含め。犠牲は何も生みません。不自由さは、まちを殺します。生意気失礼致しました。 ◆(女性 20~29歳 パートタイム・アルバイト)

▽・市経営の温泉施設、多くの市民が利用し、健全な赤字での運営を目指して。中野市は、市内に3施設の温泉を運営しているが、私は時々、間山ぼんぼこの湯を利用している。利用する平日は、とても空いている。利用する者としては申し訳ないが、運営、経営する市は赤字のようで、財政負担が多大と思われる。平成25年度は、市議会でこの件が議論され、入湯税50円が値引きされ、現在入湯料金が450円であるが、一向に入湯者の増加がない。立派な施設が室の持ち腐れであり、市民全体で対策を講じるべきだ。長野市経営の綿内、湯ばれあは、65歳以上の高齢者は、一般入湯者500円のところ、半額の250円で入湯できる。高齢者は空いている午後1時から4時頃入湯し、夜間込み合う時間帯には来ない。中野市も高齢者福祉と、温泉の有効利用、施設の健全な安定した経営を目指すのであれば、長野市湯ばれあ並に、半額の250円で入湯できるよう、改定したらどうか。直ちに関係各課、検討して議会に諮り、可決、実行する。入湯者が増えれば連鎖して食堂も売店も栄える。現在70歳以上配布の利用券は廃止しても良い。シニア社会の生きがい、集まり憩いの場としてベスト。財政面、そして利用者共にメリット。まさに一石二鳥。ご検討、実現を期待致します。以上 ◆(男性 70歳以上 無職)

▽・住宅街の細い道が夕方から夜間にかけて暗く感じます。街灯の数の増加や、何か危険が近づいた時に逃げ込める場所(家)の確保や、分かりやすい表示があると、小、中、高生の安全、安心な登下校が実現できると思いますので、検討いただけると嬉しいです。・小さい子供(未満児)を持つ家庭の一時保育や、その他、保育園利用の説明を妊娠時から分かりやすく教えていただけると、出産後の子育てにすごく役立つと思うので、情報をもっと出して欲しいです。核家族での子育てをしている人も多く、母親が日中、子育てに追われて大変な時に、その状況を誰に、どこに相談すべきか、よく分かりません。 ◆(- 30~39歳 家事専業)

▽高齢者になると、病院、役所、買い物の行き返りの際に一寸腰を下ろす所が欲しいのです。歩道のない所では、邪魔にならないものを所々に置いていただけたら嬉しいです。 ◆(女性 70歳以上 無職)

▽自宅の前は私道であり、道路税を払っている。冬期の除雪の対象外となっているのだが、公道に近い私道は、除雪の対象として欲しい。 ◆(――)

▽中学校のテニスコートが2面しかなく、100人近くいる生徒(部員)では足りません。強くなるためもう少し練習しやすい環境を整えて頂けると良いかなと思います。 ◆(女性 40~49歳 家事専業)

▽若い人に元気、活気、希望を持たせられる社会をお願いします。池田市長さん、期待しております! ◆(女性 60~69歳 自営業・自由業)

▽中町が少し淋しいですね。買い物客がいつ見ても少ないです。もう少し活気づくと良いですね。 ◆(女性 70歳以上 家事専業)

▽昭和初期の生まれには良い意見が生まれません。 ◆(男性 70歳以上 農林業)

▽老人ホームを多くする。収入の少ない人への配慮が足りない。 ◆(- 70歳以上 会社員・団体職員)

▽この歳にして思うことは、できることの差が広がるばかりですが、できることを積んでいけたらと思います。 ◆(女性 60~69歳 無職)

その他（自由回答）

▽中野市の銀座通りが、明るすぎて人もあまりいなく、“ムダ”である。単なるウォーキング用の道でしかない。市外の地域を明るくする。（夜はとても危険だ。）市民の声を聞くだけではなく、実行する姿勢を見せてくれないと、中野市の発展はない。 ◆(- 40~49 歳 会社員・団体職員)

▽子どもの遊び場が増えるといいと思います。 ◆(男性 30~39 歳 会社員・団体職員)

▽今後の中野市のまちづくり…

1 中心市街地の活性化が中野市を元気にする最大要因と考える。①高層建物でも良いスーパーを開設する。（農協・産業公社等準公設も考慮）②市営住宅は、現在高齢者住宅化している。移動手段・買い物・病院等を考慮すると何故郊外。③若者向け市営住宅は、新婚さんが住める状態で郊外に。（移動手段がある）④飲食・食事・喫茶・語り・遊び・医療健診施設等を中心市街地に。⑤空き店舗の転用・新開発を行政主導で先導する。⑥新規就業店の行政支援施策。⑦人が集まれば専門店の営業業績の向上となる。⑧中心市街地の2つの公園は必要か。⑨何れにしても、誰かが（行政・会議所等）一つの方針に向かっての主導が必要。

2 行政の施策実施までの時間が掛かりすぎ。①公募検討会・審議会・市民アンケート・コンセンサス・市民意見集約等。②失敗への過度な公務員の保身ガードが大きすぎる。③失敗を恐れない業務施策の実施と市民の許容風土の醸成。④PDCAチェックにより速い方針転換。

3 少子時代、小学校の統合・廃校は必至。跡地利用を中野市活性化の資源に。②学校教育課の施策でなく全市での検討。

4 中野市は、公共施設が多すぎるので整理統合を検討。①農協施設・県施設・市施設に於いて、有効に活用されていない施設の全市での整理検討。②大ナタを振るっての整理統合。

5 市民会館①周辺町村との協同設置は如何。

6 観光・健康施設・保養施設・文化施設 ①単純に営業実績を語る必要はない。②如何にして中野市を宣伝・PRするか。③市民に如何にして憩いを提供するか。

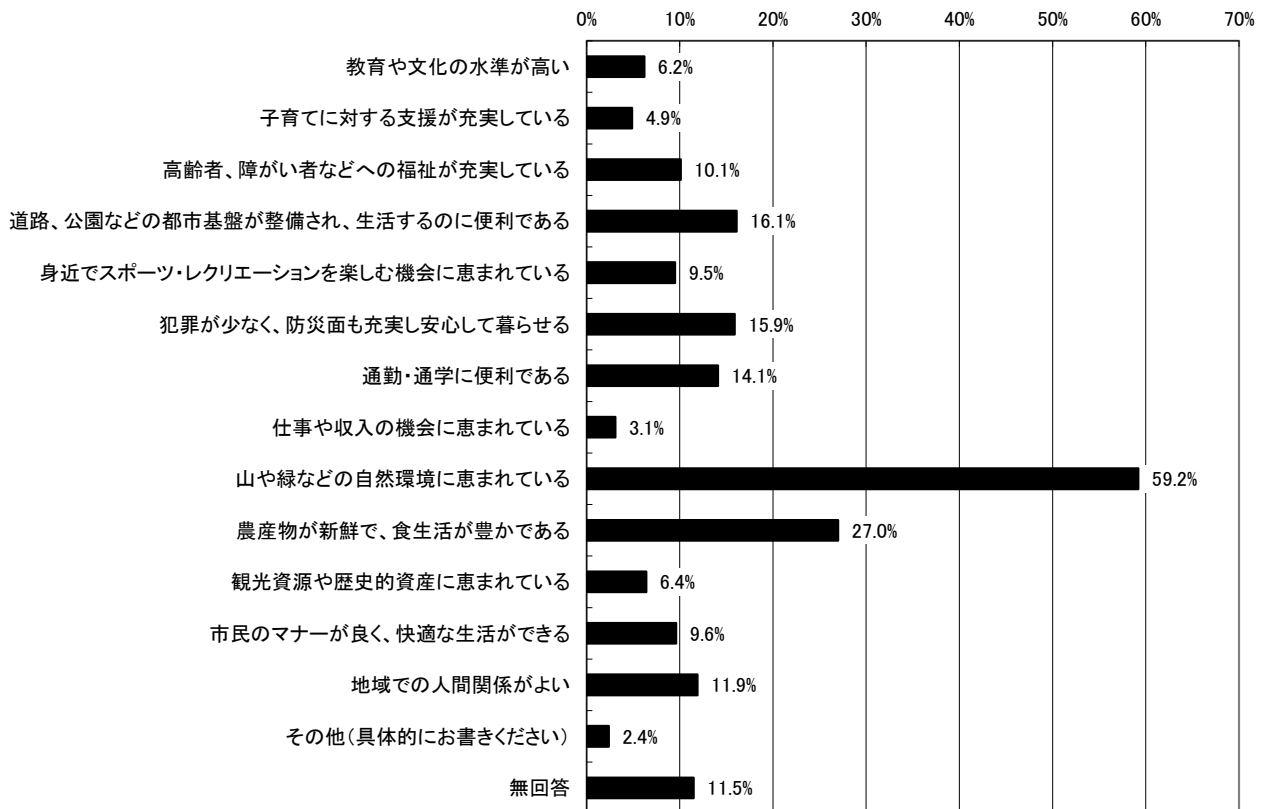
7 人口問題 ①就業の確保。②県都への通勤手段の利便性確保。（駅駐車場確保）③住民確保（新規入居者への支援策・市営住宅の建替え）若者の定住政策。

8 交通手段 ①季節に合った、目的に合った巡回 ◆(- 70 歳以上 無職)

Ⅲ 高校生アンケート調査結果

1 中野市の魅力について

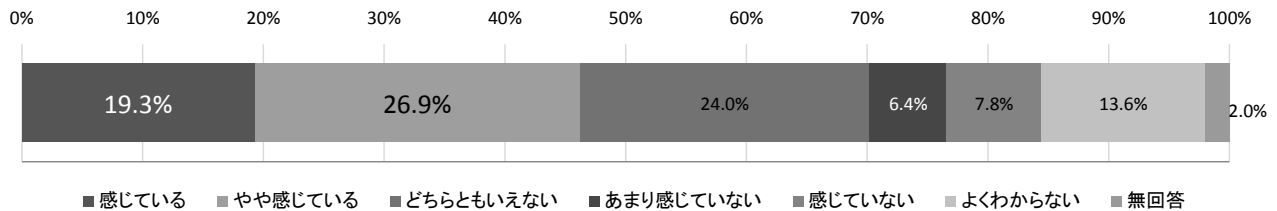
問1 あなたにとって中野市の魅力は、どのようなところだと思いますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)



- 「観光資源や歴史的資産に恵まれている」が59.2%と断然多く、次いで「農産物が新鮮で、食生活が豊かである」が27.0%、「道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である」が16.1%、「犯罪が少なく、防災面も充実し安心して暮らせる」が15.9%などが続いています。
- 逆に少ないのは、「仕事や収入の機会に恵まれている」3.1%、「子育てに対する支援が充実している」4.9%などです。

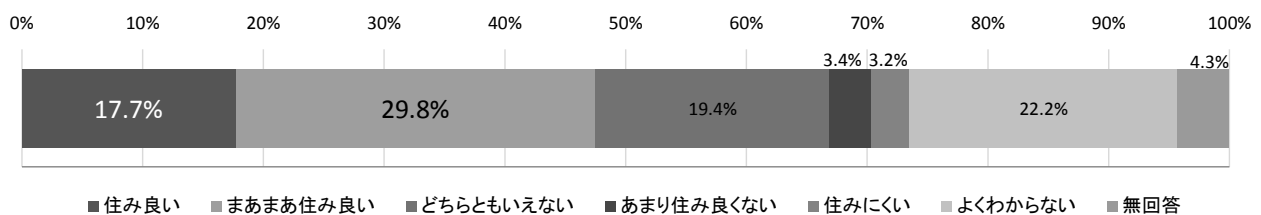
2 中野市への愛着やイメージ、住みやすさについて

問2 あなたは、中野市に愛着を感じますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。



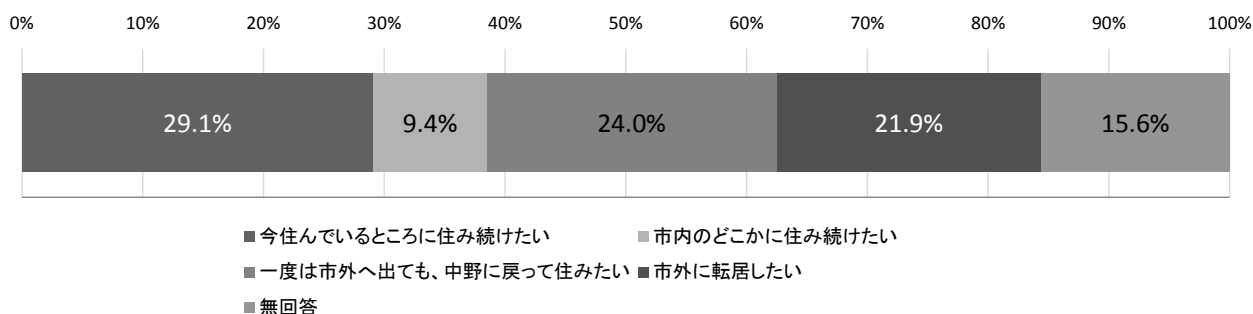
● 「感じている」「やや感じている」を合わせると 46.2%で、「感じていない」「あまり感じていない」を合わせた 14.2%を大きく上回っています。

問3 あなたにとって中野市は、どの程度住み良いですか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。



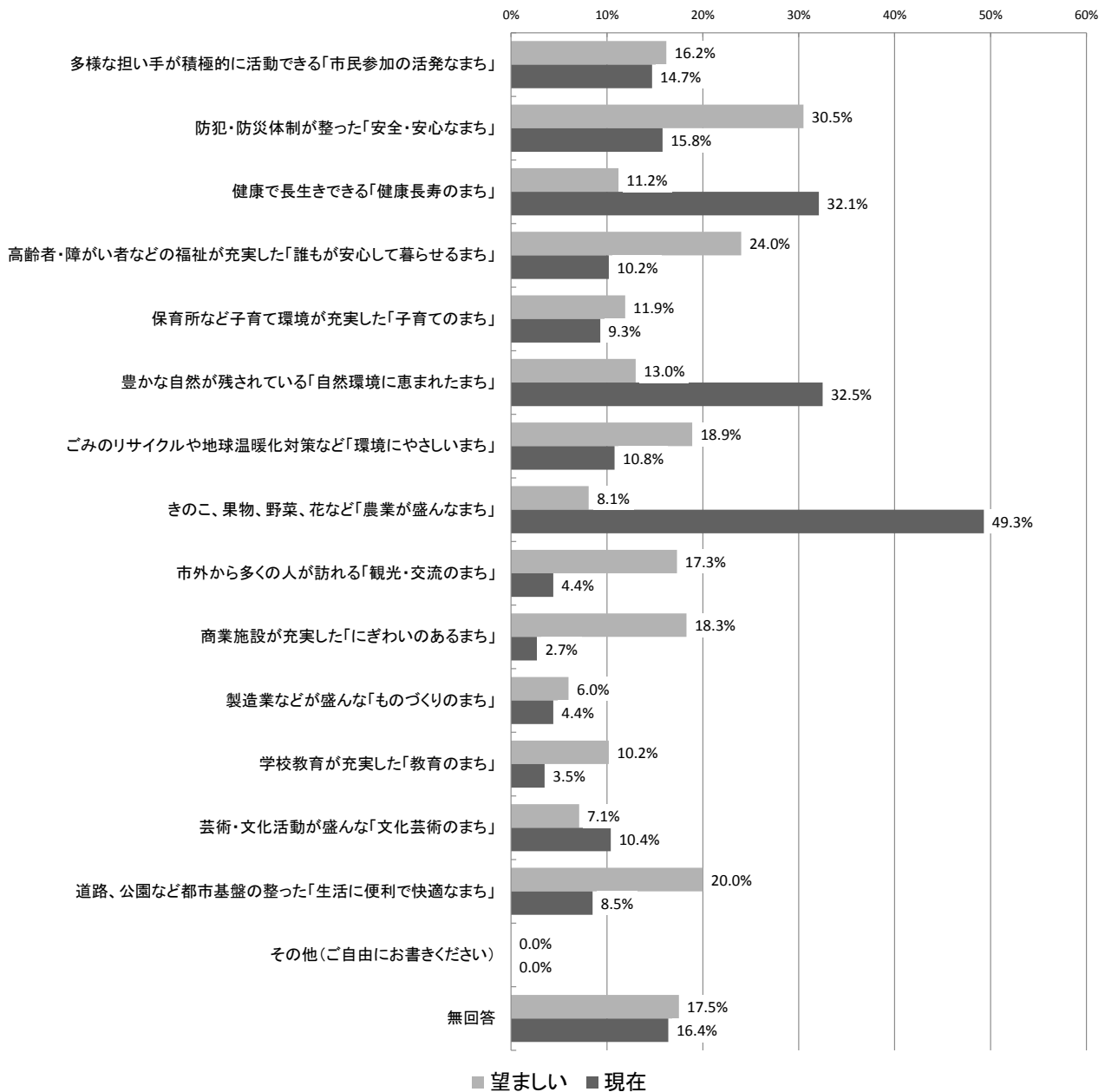
● 「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると 47.5%で、「あまり住み良くない」「住みにくい」を合わせた 6.6%を大きく上回っています。

問4 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。



-
- 「今住んでいるところに住み続けたい」が29.1%で最も多く、次いで「一度は市外へ出ても、中野に戻って住みたい」が24.0%、「市外に転居したい」が21.9%となっています。
 - 「今住んでいるところに住み続けたい」「市内のどこかに住み続けたい」「一度は市外へ出ても、中野に戻って住みたい」を合わせた、何らかの形で市内に住みたいとする人は62.5%で、半数を大きく超えています。
-

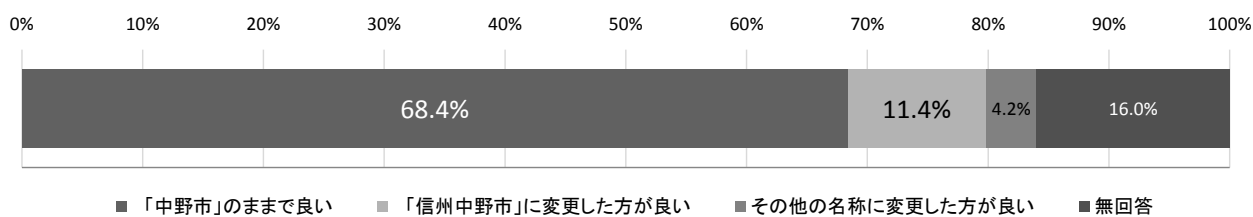
問5 あなたが考える中野市のイメージについて、現在のイメージを（A欄）に、また、望ましいイメージを（B欄）に、次の中からあてはまるものをそれぞれ3つまで選び、○をしてください。



●現在のイメージでは、「きのこ、果物、野菜、花など「農業が盛んなまち」」が49.3%で約半数、次いで「豊かな自然が残されている「自然環境に恵まれたまち」」が32.5%、「健康で長生きできる「健康長寿のまち」」が32.1%などとなっている。逆に少ないのは、「商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」」2.7%、「学校教育が充実した「教育のまち」」3.5%、「市外から多くの人を訪れる「観光・交流のまち」」4.4%、「製造業などが盛んな「ものづくりのまち」」4.4%などです。

- 望ましいイメージでは、「防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」が30.5%と最も多く、次いで「高齢者・障がい者などの福祉が充実した「誰もが安心して暮らせるまち」24.0%、「道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」20.0%などとなっている。逆に少ないのは「製造業などが盛んな「ものづくりのまち」6.0%、「芸術・文化活動が盛んな「文化芸術のまち」7.1%、「きのこ、果物、野菜、花など「農業が盛んなまち」8.1%などです。
- 現在のイメージから望ましいイメージの増加の差が大きいものは、「商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」で、次いで「防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」、「高齢者・障がい者などの福祉が充実した「誰もが安心して暮らせるまち」となっており、にぎわいのある安全・安心なまちが望まれています。

**問6 あなたは、市の名称について、どのように思いますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。**



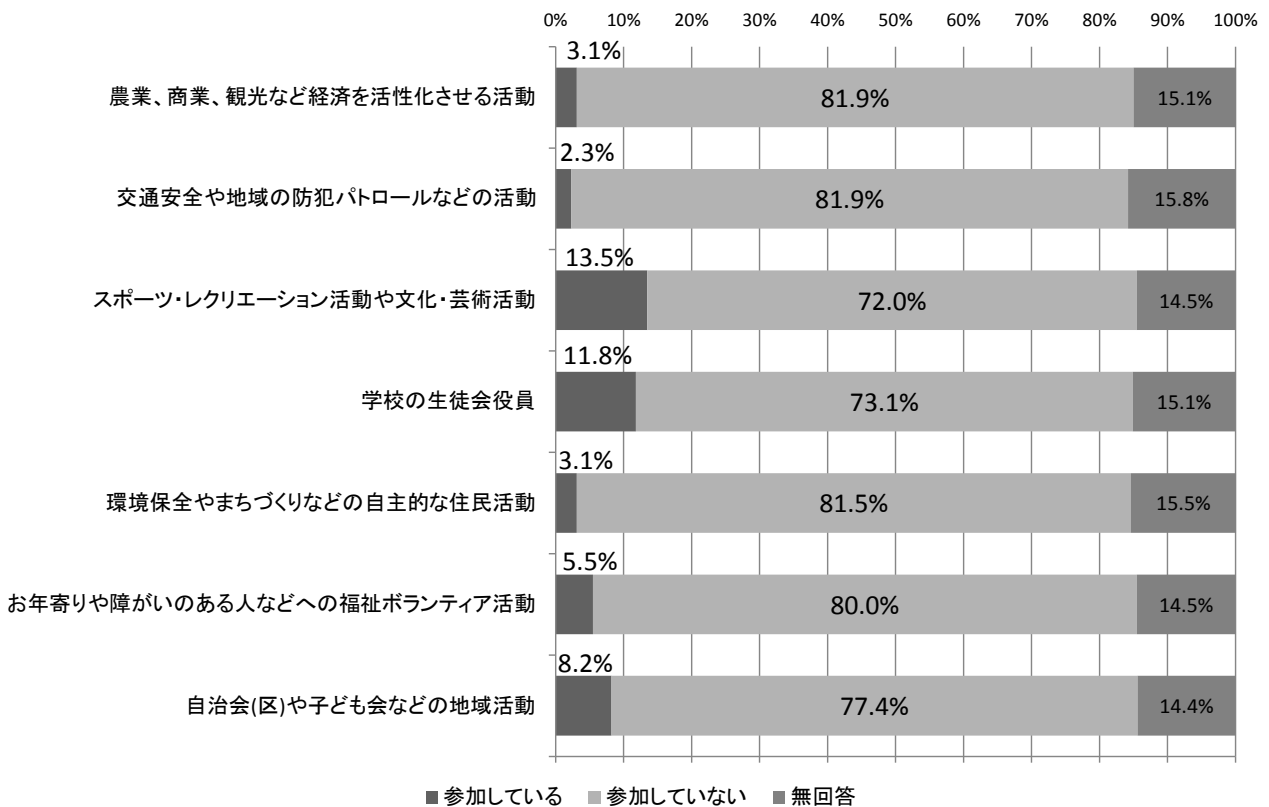
- 「「中野市」のままが良い」が68.4%と大部分を占めています。

3 地域活動への参加状況について

問7 あなたは、地域活動などに参加していますか。また、今後、参加したいと思いますか。

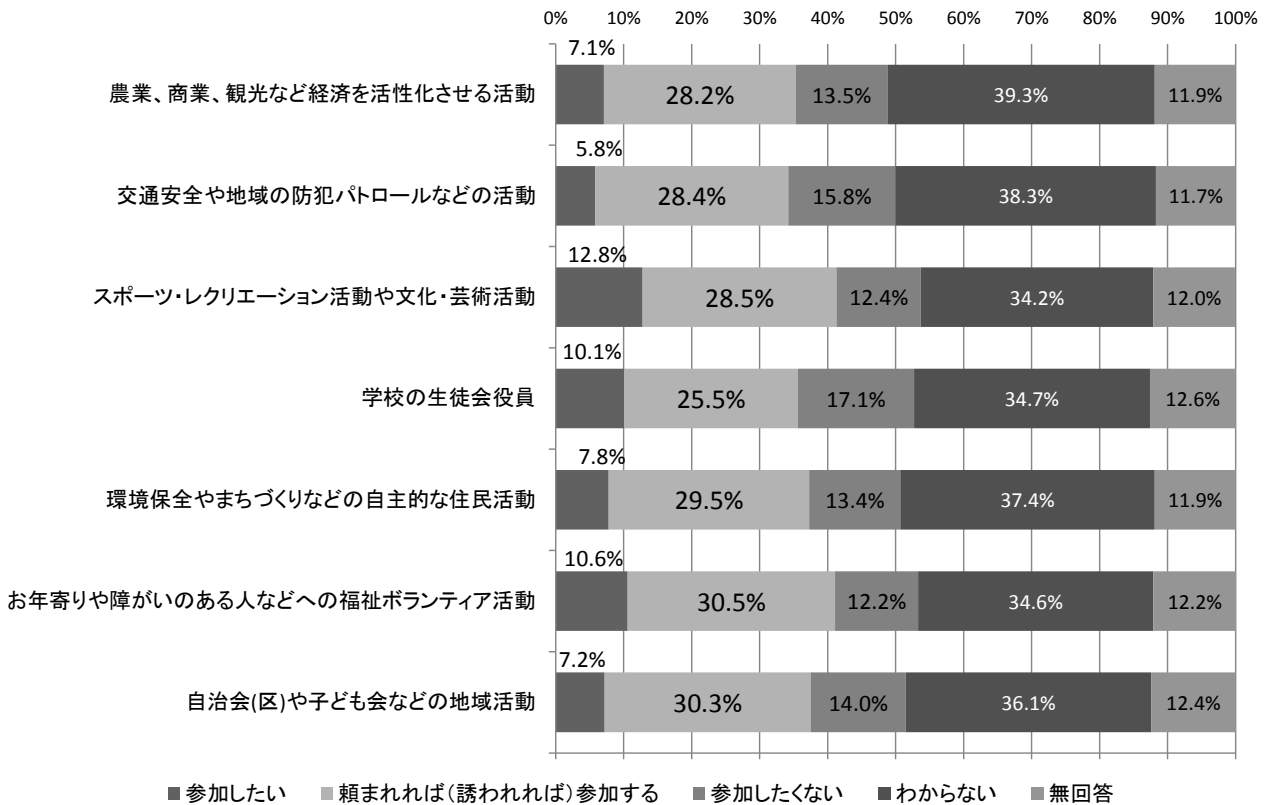
次の7つの活動の種類ごとに、現在の状況、今後の意向について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

【現在の状況】



- いずれも参加している方の割合は10%前後かそれ以下であるが、このうち比較的多いのが「スポーツ・レクリエーション活動や文化・芸術活動」の13.5%、「学校の生徒会役員」の11.8%などです。
- 高校生ですので、部活動や生徒会以外の地域活動への参加は少ない状況です。

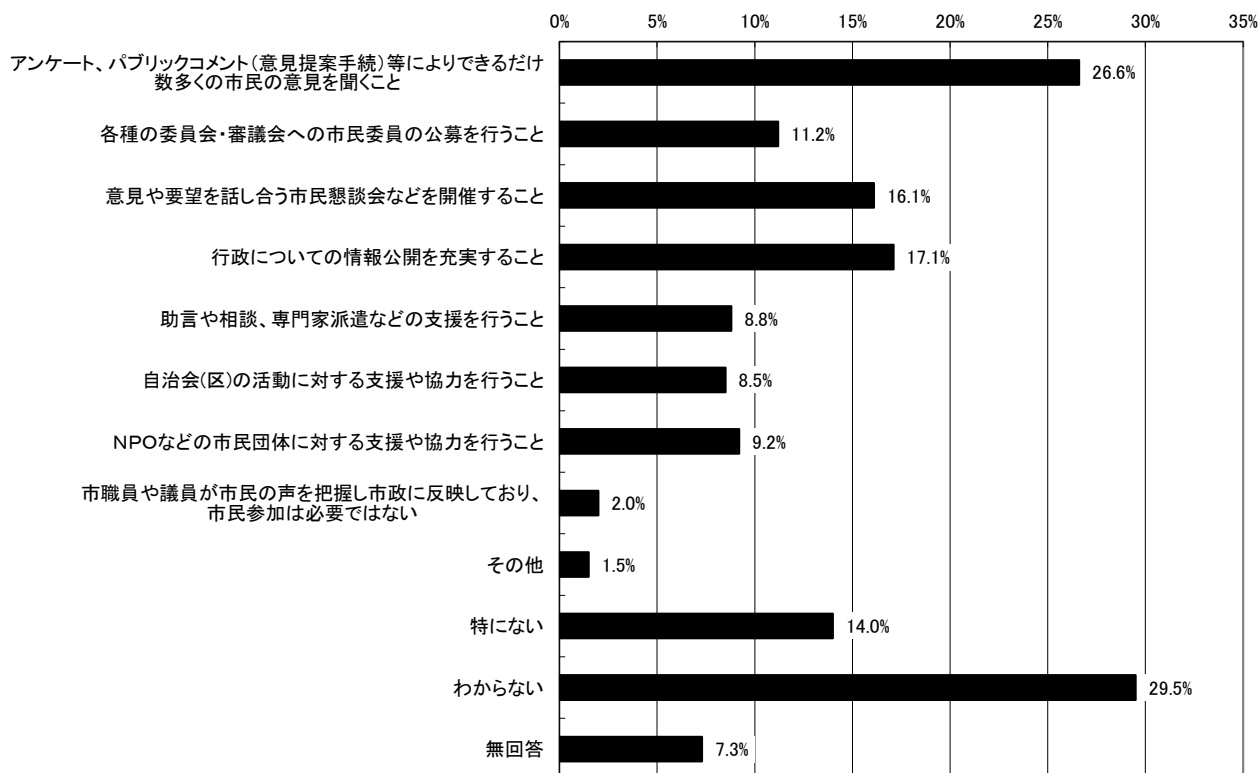
【今後の意向】



- 「参加したい」という意向が多いのは「スポーツ・レクリエーション活動や文化・芸術活動」の12.8%、「お年寄りや障がいのある人などへの福祉ボランティア活動」の10.6%、「学校の生徒会役員」の10.1%など、「頼まれれば(誘われれば)参加する」は「お年寄りや障がいのある人などへの福祉ボランティア活動」の30.5%、「自治会(区)や子ども会などの地域活動」の30.3%などです。
- 逆に「参加したくない」のは「学校の生徒会役員」17.1%、「交通安全や地域の防犯パトロールなどの活動」15.8%などとなっている。全体として、「頼まれれば(誘われれば)参加する」割合が30%前後と多く、次いで「参加したくない」が10%台半ば、「参加したい」が10%前後かそれ以下となっています。
- 現在の状況と比較すると、「参加している」に対して「参加したい」と「頼まれれば(誘われれば)参加する」の合計は大きく上回っています。

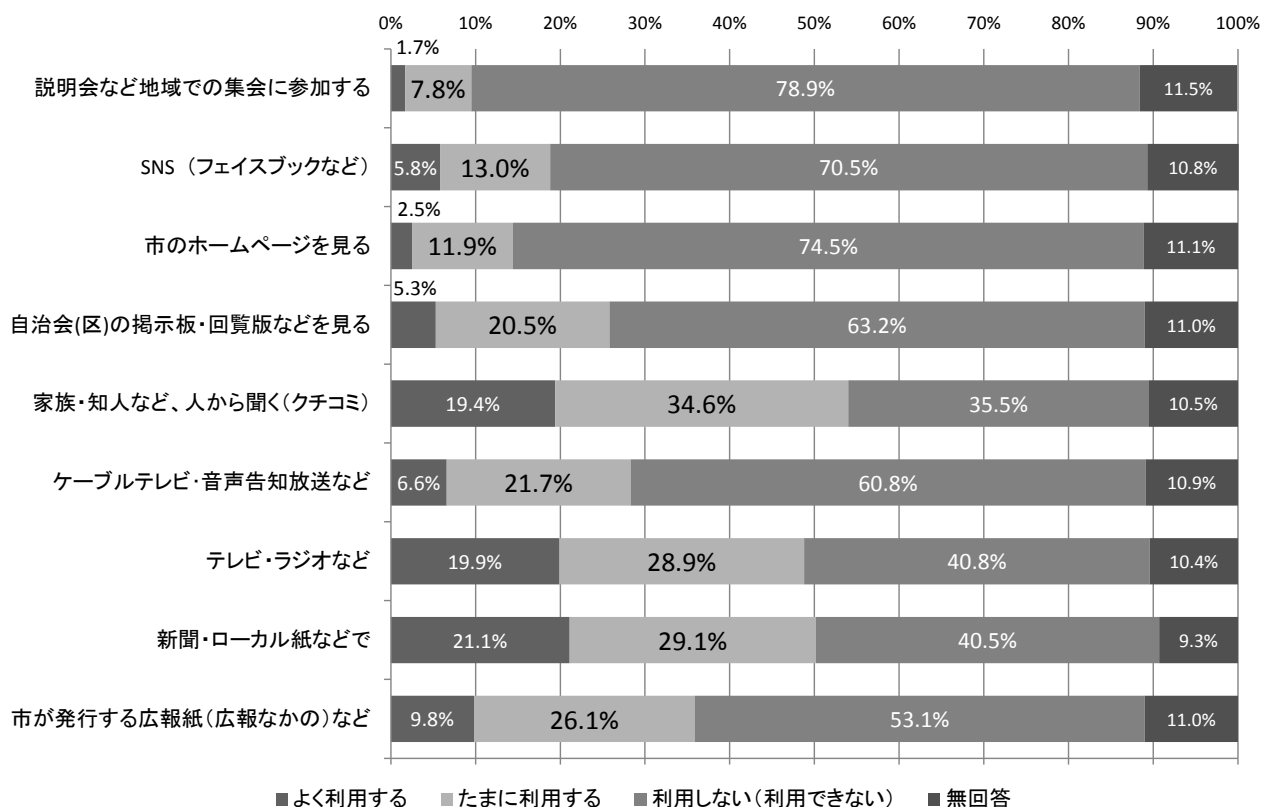
4 市政との関わりについて

問8 あなたは、市政への市民参加をより活性化するために、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。
次の中からあてはまるものを2つまで選んでください。



- 「アンケート、パブリックコメント（意見提案手続）等によりできるだけ数多くの市民の意見を聞くこと」が26.6%と多く、次いで「行政についての情報公開を充実すること」17.1%、「意見や要望を話し合う市民懇談会などを開催すること」16.1%などとなっています。
- 「市職員や議員が市民の声を把握し市政に反映しており、市民参加は必要ではない」とするのは2.0%とごく少数です。
- 市政との関わりが少ないため、「わからない」が最も多く29.5%となっています。

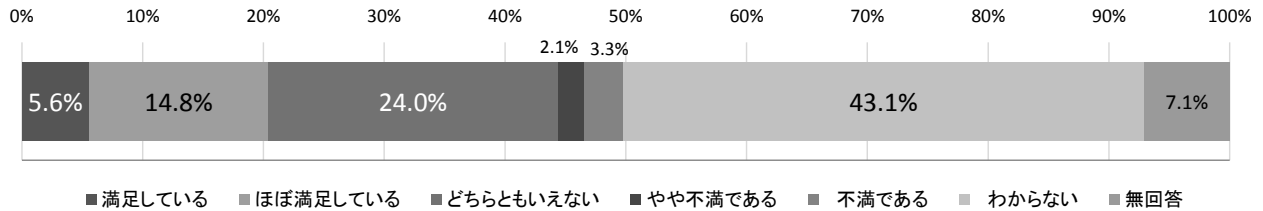
問9 あなたは、市の情報を得る手段として、何をどの程度利用していますか。
次の9つの情報入手手段それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。



- 「よく利用する」のは「新聞・ローカル紙などで」が21.1%、「テレビ・ラジオなど」が19.9%、「家族・知人など、人から聞く(クチコミ)」が19.4%などが上位にあります。
- 「たまに利用する」のは「家族・知人など、人から聞く(クチコミ)」が34.6%、「新聞・ローカル紙などで」が29.1%、「テレビ・ラジオなど」が28.9%で、上位3者は「良く利用する」と同じです。
- 一方、「利用しない(利用できない)」のは「説明会など地域での集会に参加する」が78.9%、「市のホームページを見る」が74.5%、「SNS(フェイスブックなど)」が70.5%といずれも70%を上回り、「ケーブルテレビ・音声告知放送など」が60.8%とこれらに次いでいます。
- 全体として、「利用しない(利用できない)」とする方が40%前後から70%台と多くを占めています。

5 市役所サービスへの満足度について

問 10 市役所のサービス全般に対する、あなたの「満足度」について、次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

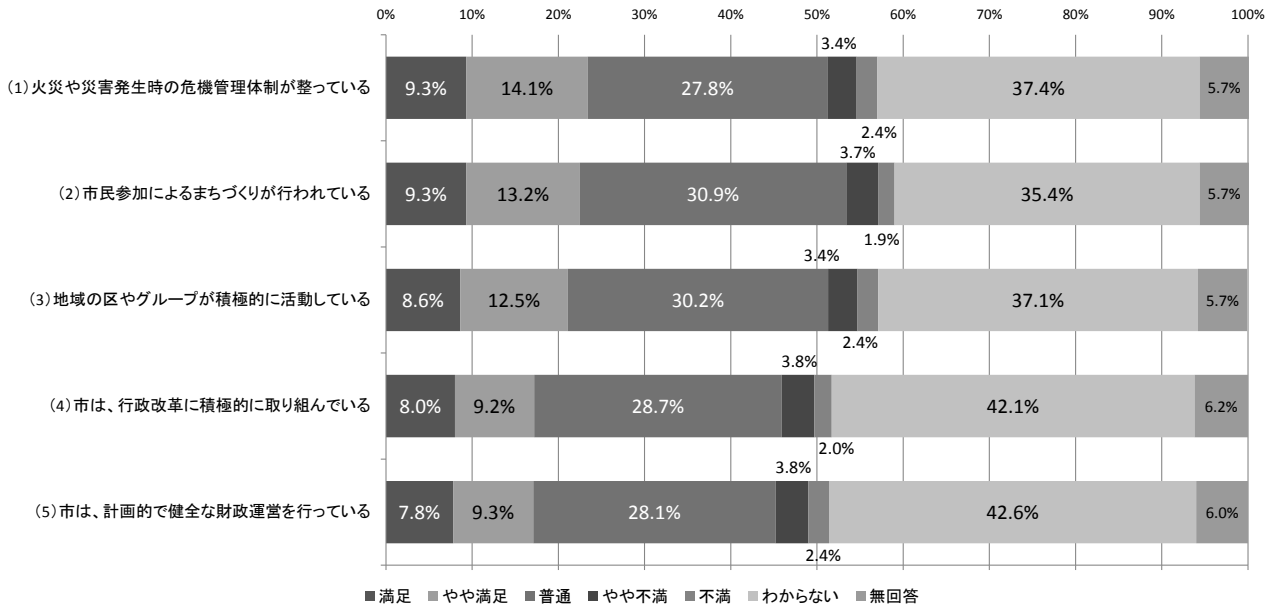


- 市役所を利用することが少ないため、「わからない」が43.1%と最も多くなっています。
- 「満足している」「ほぼ満足している」が合わせて20.4%となっています。
- 「不満である」「やや不満である」が合わせて5.4%となっています。

6 市の政策に対するあなたの満足度について

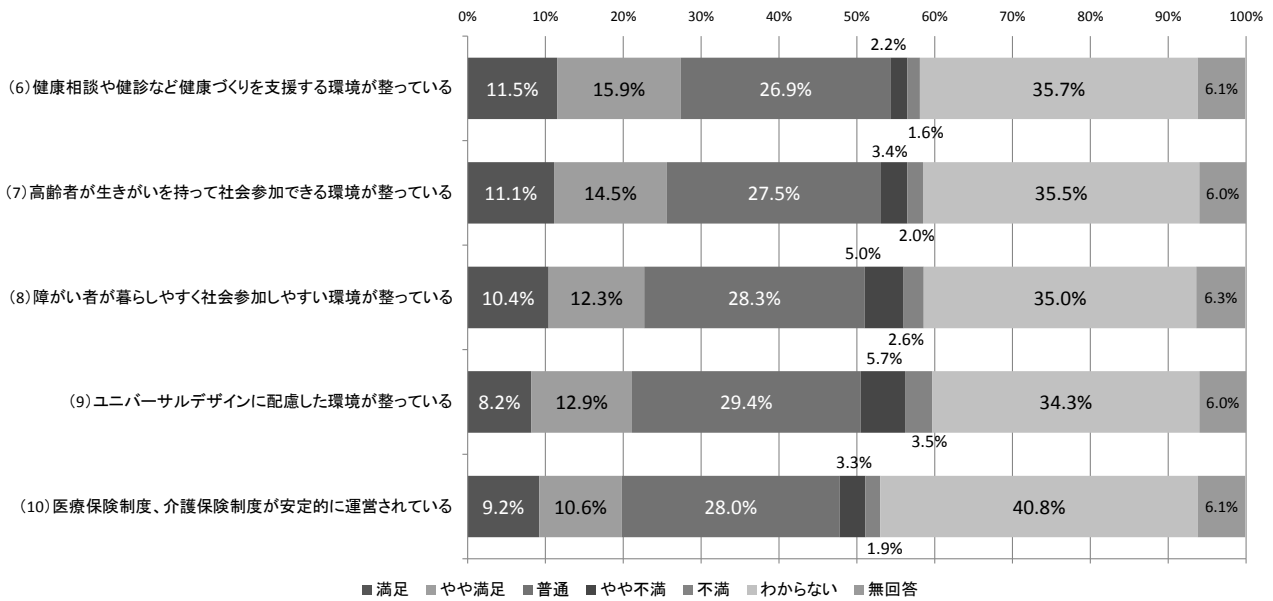
問 11 次の各項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

【防災・協働】



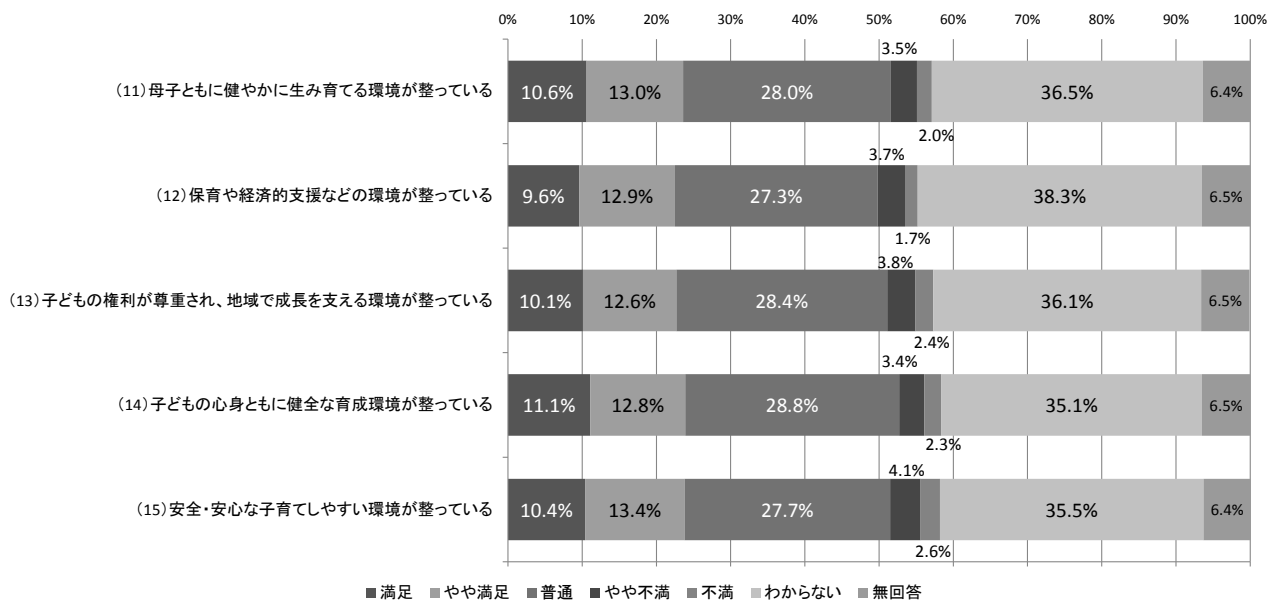
- 「満足」が多いのは「火災や災害発生時の危機管理体制が整っている」9.3%、「市民参加によるまちづくりが行われている」9.3%、「やや満足」が同様に「火災や災害発生時の危機管理体制が整っている」14.1%、「市民参加によるまちづくりが行われている」13.2%となっています。
- 逆に「不満」では「火災や災害発生時の危機管理体制が整っている」「地域の区やグループが積極的に活動している」「市は、計画的で健全な財政運営を行っている」がともに2.4%、「不満」「やや不満」とともに多いのは「市は、計画的で健全な財政運営を行っている」合わせて6.2%となっています。
- 「わからない」が全て40%前後と多くなっています。

【健康・福祉】



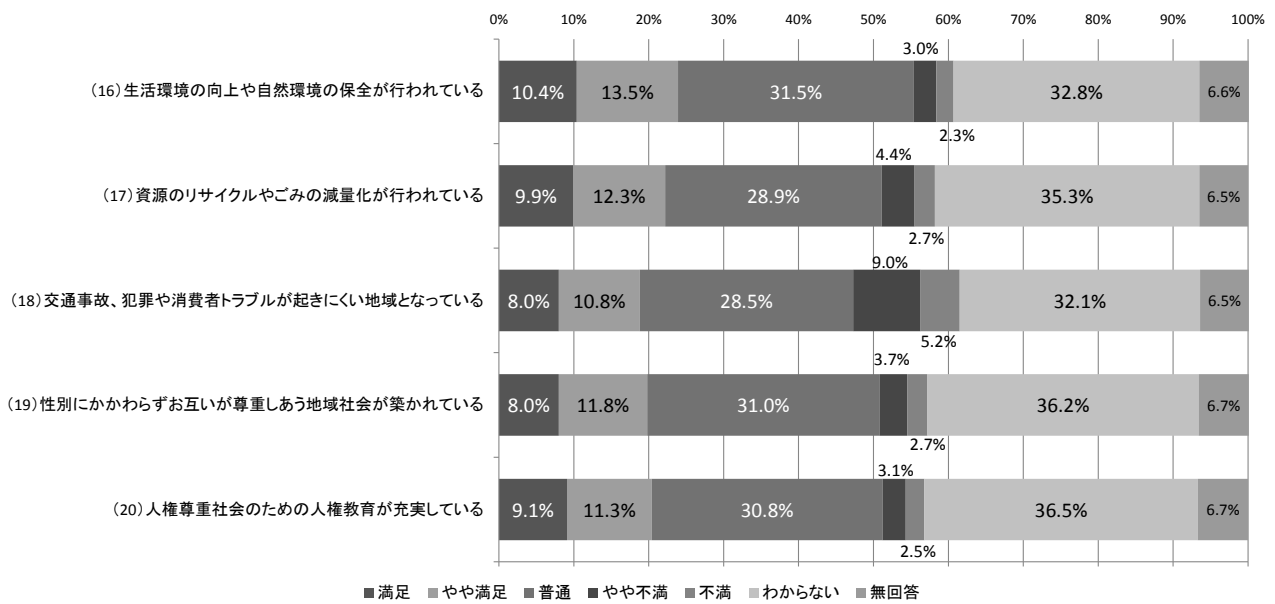
- 「満足」では「健康相談や健診など健康づくりを支援する環境が整っている」11.5%、「高齢者が生きがいを持って社会参加できる環境が整っている」11.1%などが多く、「やや満足」も同様に「健康相談や健診など健康づくりを支援する環境が整っている」15.9%、「高齢者が生きがいを持って社会参加できる環境が整っている」14.5%などとなっています。
- 一方、「不満」「やや不満」とともに多いのは「ユニバーサルデザインに配慮した環境が整っている」が合わせて9.2%、「障がい者が暮らしやすく社会参加しやすい環境が整っている」が合わせて7.6%などとなっています。
- 「わからない」が全て35%前後と多くなっています。

【子育て】



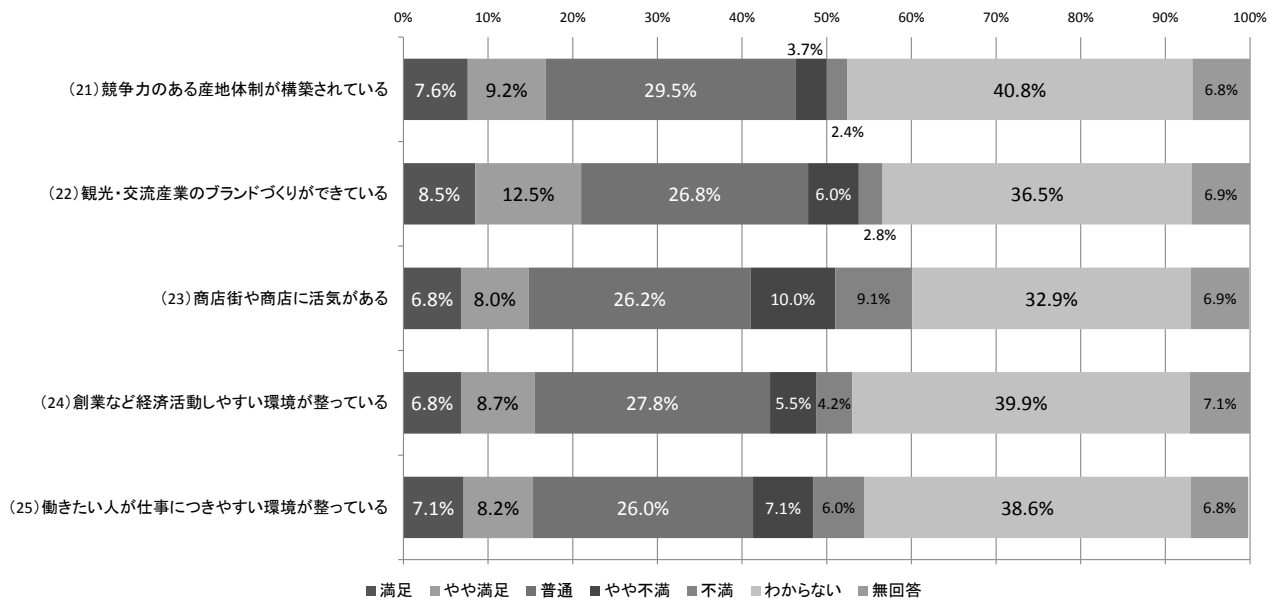
- 「満足」が多いのは「子どもの心身ともに健全な育成環境が整っている」11.1%、「母子ともに健やかに生み育てる環境が整っている」10.6%、「満足」「やや満足」合わせて多いのは「子どもの心身ともに健全な育成環境が整っている」合わせて23.9%、「安全・安心な子育てしやすい環境が整っている」同23.8%となっています。
- 逆に「不満」「やや不満」が多いのは「安全・安心な子育てしやすい環境が整っている」合わせて6.7%、「子どもの権利が尊重され、地域で成長を支える環境が整っている」同6.2%などとなっています。
- 「わからない」が全て35%以上と多くなっています。

【環境・人権】



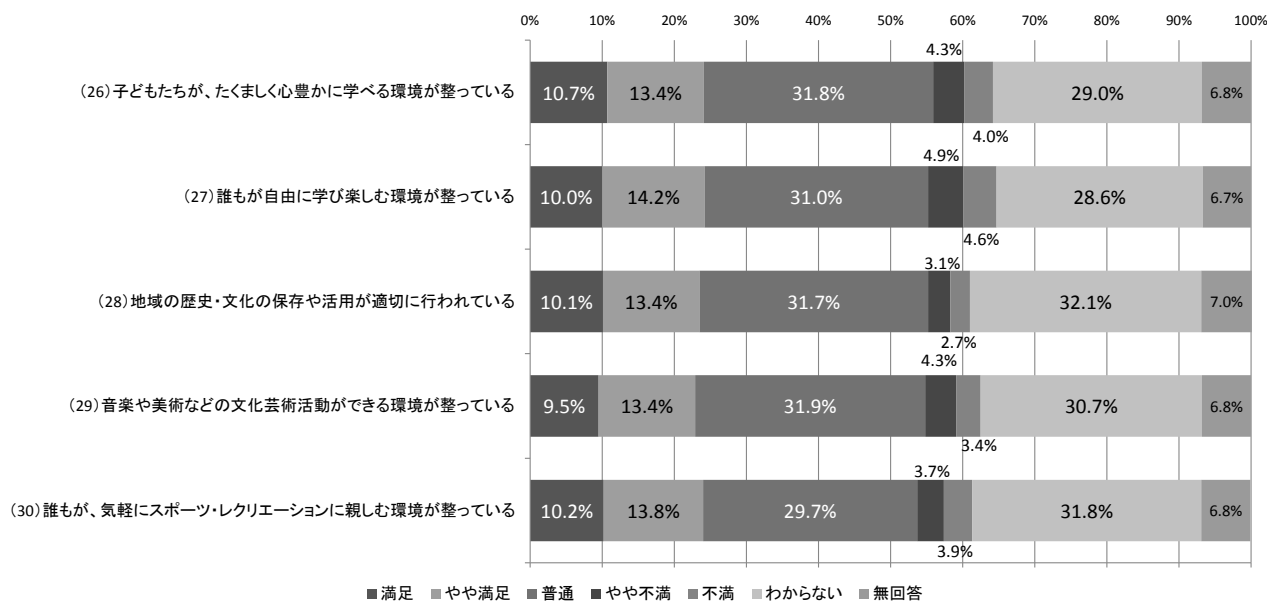
- 「満足」「やや満足」とともに多いのは「生活環境の向上や自然環境の保全が行われている」合わせて 23.9%、「資源のリサイクルやごみの減量化が行われている」同 22.2%となっています。
- 逆に「不満」「やや不満」では「交通事故、犯罪や消費者トラブルが起きにくい地域となっている」が合わせて 14.2%と突出して多くなっています。
- 「わからない」が全て 35%前後と多くなっています。

【産業・経済】



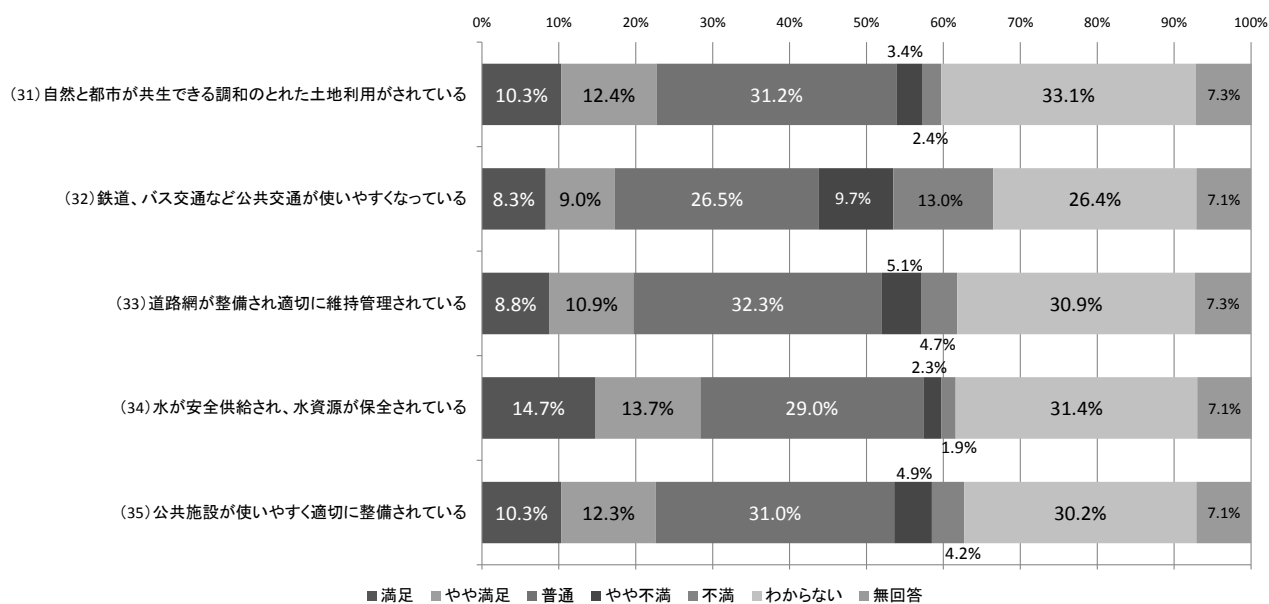
- 「満足」「やや満足」では「観光・交流産業のブランドづくりができています」が合わせて 21.0%、「競争力のある産地体制が構築されている」が同 16.8%と多くなっています。
- 逆に「不満」「やや不満」では「商店街や商店に活気がある」が合わせて 19.1%と突出して多くなっています。
- 「わからない」が全て 35%前後と多くなっています。

【教育・文化】



- 「満足」「やや満足」合わせて多いのは「誰もが自由に学び楽しむ環境が整っている」合わせて 24.2%、「子どもたちが、たくましく心豊かに学べる環境が整っている」同 24.1%、「誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っている」同 24.0%などとなっています。
- 逆に「不満」「やや不満」が特に多いのは、「誰もが自由に学び楽しむ環境が整っている」合わせて 9.5%などとなっています。
- 「わからない」が全て 30%前後と多くなっているが、他の分野と比較して身近な分野であるため少なくなっています。

【都市基盤】



- 「満足」「やや満足」で特に多いのは「水が安全供給され、水資源が保全されている」の合わせて28.4%となっています。
- 逆に「不満」「やや不満」が目立って多いのは「鉄道、バス交通など公共交通が使いやすくなっている」の合わせて22.7%です。
- 「わからない」が全て30%前後と多くなっているが、他の分野と比較して身近な分野であるため少なくなっています。

【満足度の各項目の序列化】

＜分析方法＞

「満足度」を次のとおり点数化（評価点）して序列化をします。

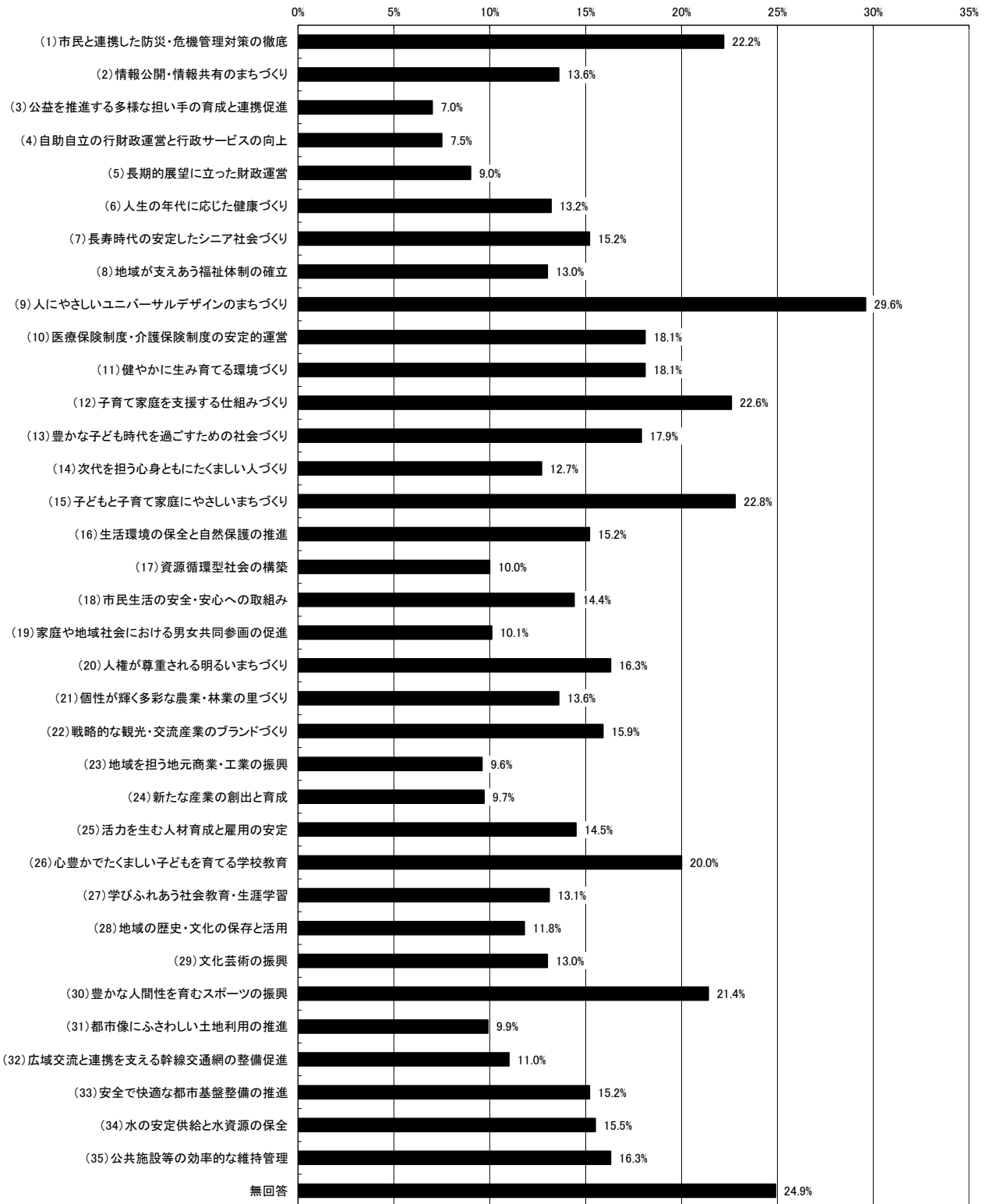
「満足」＝2点、「やや満足」＝1点、「普通」＝0点、「やや不満」＝－1点、「不満」＝－2点として「わからない・無回答」を除く回答数で除して点数化します。

順位	番号	項目	評価点
1	34	水が安全供給され、水資源が保全されている	1.14
2	6	健康相談や健診など健康づくりを支援する環境が整っている	1.07
3	7	高齢者が生きがいを持って社会参加できる環境が整っている	0.95
4	11	母子ともに健やかに生み育てる環境が整っている	0.92
5	16	生活環境の向上や自然環境の保全が行われている	0.92
6	14	子どもの心身ともに健全な育成環境が整っている	0.91
7	12	保育や経済的支援などの環境が整っている	0.89
8	10	医療保険制度、介護保険制度が安定的に運営されている	0.88
9	31	自然と都市が共生できる調和のとれた土地利用がされている	0.88
10	2	市民参加によるまちづくりが行われている	0.87
11	28	地域の歴史・文化の保存や活用が適切に行われている	0.85
12	1	火災や災害発生時の危機管理体制が整っている	0.84
13	13	子どもの権利が尊重され、地域で成長を支える環境が整っている	0.84
14	15	安全・安心な子育てしやすい環境が整っている	0.82
15	20	人権尊重社会のための人権教育が充実している	0.82
16	3	地域の区やグループが積極的に活動している	0.80
17	8	障がい者が暮らしやすく社会参加しやすい環境が整っている	0.76
18	17	資源のリサイクルやごみの減量化が行われている	0.76
19	4	市は、行政改革に積極的に取り組んでいる	0.75
20	19	性別にかかわらずお互いが尊重しあう地域社会が築かれている	0.72
21	30	誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っている	0.72
22	5	市は、計画的で健全な財政運営を行っている	0.70
23	29	音楽や美術などの文化芸術活動ができる環境が整っている	0.70
24	21	競争力のある産地体制が構築されている	0.69
25	26	子どもたちが、たくましく心豊かに学べる環境が整っている	0.69
26	35	公共施設が使いやすく適切に整備されている	0.62
27	22	観光・交流産業のブランドづくりができている	0.60
28	27	誰もが自由に学び楽しむ環境が整っている	0.59
29	9	ユニバーサルデザインに配慮した環境が整っている	0.56
30	33	道路網が整備され適切に維持管理されている	0.47
31	24	創業など経済活動しやすい環境が整っている	0.34
32	18	交通事故、犯罪や消費者トラブルが起きにくい地域となっている	0.23
33	25	働きたい人が仕事につきやすい環境が整っている	0.12
34	23	商店街や商店に活気がある	-0.19
35	32	鉄道、バス交通など公共交通が使いやすくなっている	-0.25

-
- 「鉄道、バス交通など公共交通が使いやすくなっている」「商店街や商店に活気がある」がマイナスとなり不満傾向ですが、その他はプラスで普通以上の満足度が得られました。
 - 上位5位は、「水が安全供給され、水資源が保全されている」「健康相談や健診など健康づくりを支援する環境が整っている」「高齢者が生きがいを持って社会参加できる環境が整っている」「母子ともに健やかに生み育てる環境が整っている」「生活環境の向上や自然環境の保全が行われている」となっています。
-

7 市の政策の重要度について

問 12 10年後、20年後の将来、中野市が元気で夢がもてる、安心・安全な都市であるためには、今後、どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。
次の項目からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)



【重要度の各項目の序列化】

「無回答」を除く割合で序列化します。

順位	番号	項目	割合 (%)
1	9	人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり	39.4
2	15	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり	30.3
3	12	子育て家庭を支援する仕組みづくり	30.1
4	1	市民と連携した防災・危機管理対策の徹底	29.6
5	30	豊かな人間性を育むスポーツの振興	28.5
6	26	心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育	26.7
7	10	医療保険制度・介護保険制度の安定的運営	24.2
8	11	健やかに生み育てる環境づくり	24.2
9	13	豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり	23.8
10	20	人権が尊重される明るいまちづくり	21.7
11	35	公共施設等の効率的な維持管理	21.7
12	22	戦略的な観光・交流産業のブランドづくり	21.1
13	34	水の安定供給と水資源の保全	20.6
14	16	生活環境の保全と自然保護の推進	20.3
15	7	長寿時代の安定したシニア社会づくり	20.2
16	33	安全で快適な都市基盤整備の推進	20.2
17	25	活力を生む人材育成と雇用の安定	19.2
18	18	市民生活の安全・安心への取組み	19.1
19	2	情報公開・情報共有のまちづくり	18.1
20	21	個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり	18.1
21	6	人生の年代に応じた健康づくり	17.6
22	27	学びふれあう社会教育・生涯学習	17.5
23	8	地域が支えあう福祉体制の確立	17.3
24	29	文化芸術の振興	17.3
25	14	次代を担う心身ともにたくましい人づくり	16.9
26	28	地域の歴史・文化の保存と活用	15.7
27	32	広域交流と連携を支える幹線交通網の整備促進	14.6
28	19	家庭や地域社会における男女共同参画の促進	13.4
29	17	資源循環型社会の構築	13.3
30	31	都市像にふさわしい土地利用の推進	13.2
31	24	新たな産業の創出と育成	13.0
32	23	地域を担う地元商業・工業の振興	12.8
33	5	長期的展望に立った財政運営	11.9
34	4	自助自立の行財政運営と行政サービスの向上	10.0
35	3	公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進	9.3

- 「人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり」「子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり」「子育て家庭を支援する仕組みづくり」が3割を超えて関心、重要性を認識しています。

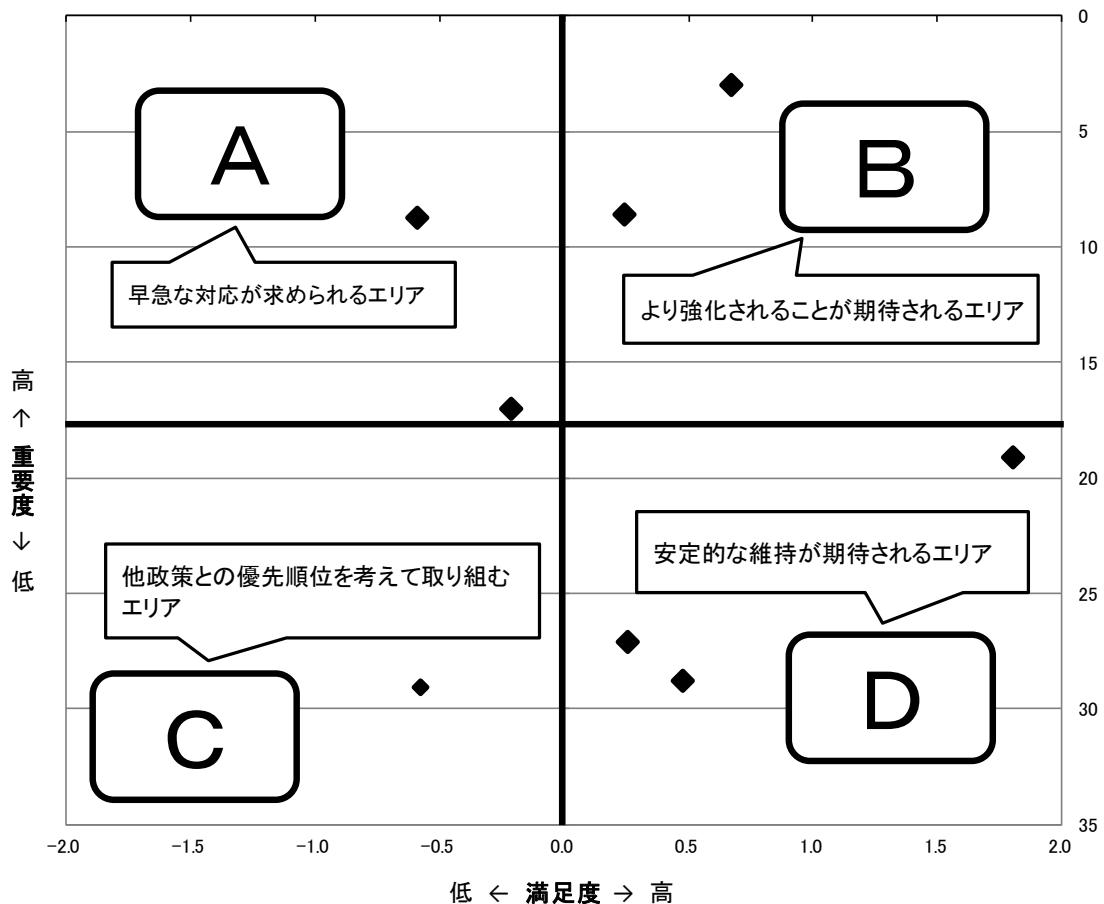
8 市の政策の満足度と重要度の分析について

ここでは、問 11（満足度）、及び問 12（重要度）の 2 設問を組み合わせ、クロス分析散布図で表し分析します。

【満足度・重要度クロス分析散布図について】

満足度と重要度の結果を散布図に落とし込み、「A」から「D」に分類することで、各エリアに存在する項目への対応の方向性を示しています。

特に「A」のエリアに関しては重要度が高いが、満足度が低いエリアであり、ここに示される項目に対しては優先順位を高めた対応がまちづくりに必要であると考えられます。



【評価点について】

「満足度」の評価点は、次のとおり点数化します。

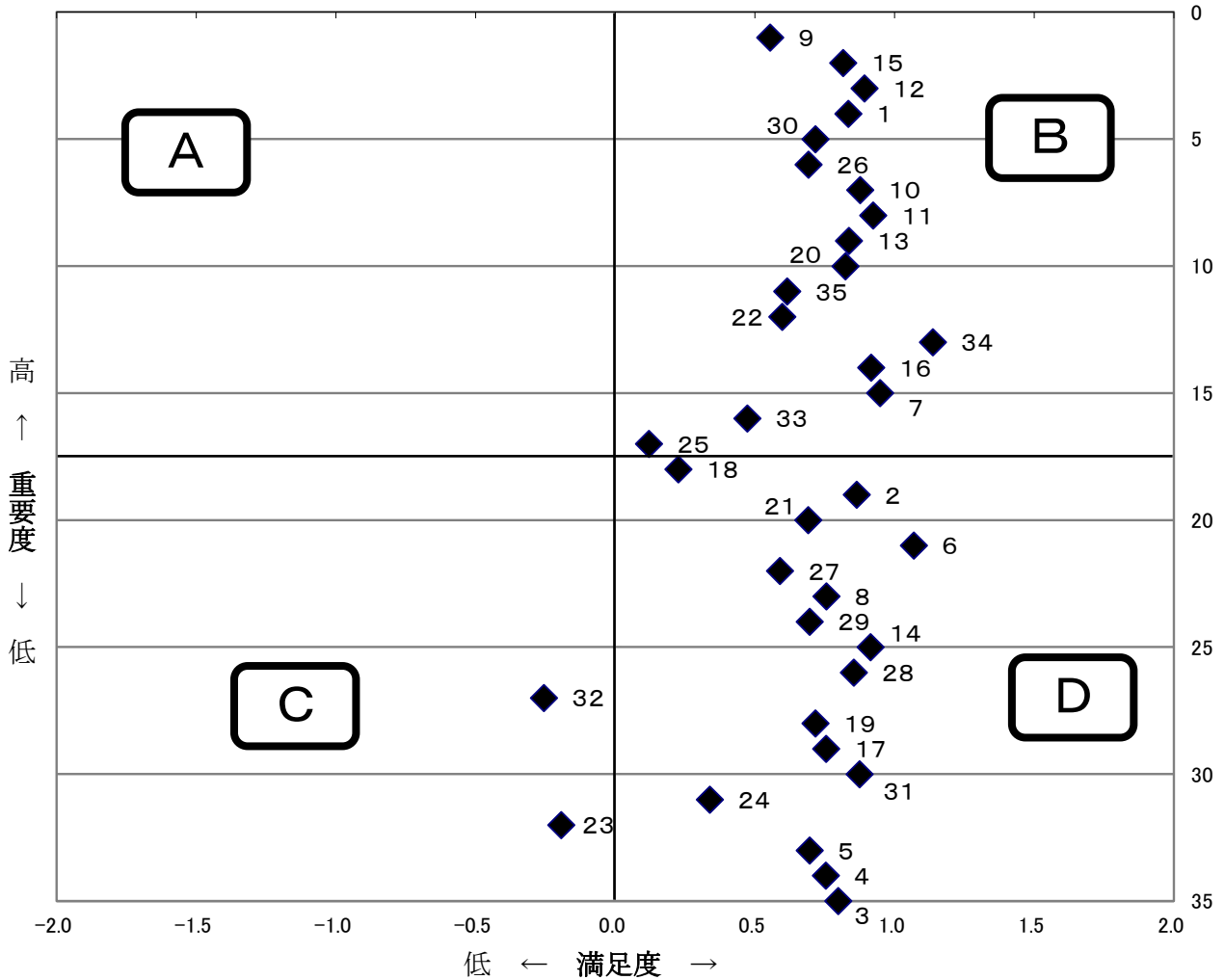
「満足」＝ 2 点、「やや満足」＝ 1 点、「普通」＝ 0 点、「やや不満」＝ -1 点、

「不満」＝ -2 点として「わからない・無回答」を除く回答数で除して点数化します。

「重要度」の評価点は、各項目の順位（1 位から 35 位）とします。

なお、政策項目は、現総合計画で示している名称とします。

【満足度・重要度クロス分析散布図】



(政策項目一覧)

大項目	番号	エリア	政策項目	大項目	番号	エリア	政策項目
防災・協働	1	B	市民と連携した防災・危機管理対策の徹底	産業・経済	21	D	個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり
	2	D	情報公開・情報共有のまちづくり		22	B	戦略的な観光・交流産業のブランドづくり
	3	D	公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進		23	C	地域を担う地元商業・工業の振興
	4	D	自助自立の行財政運営と行政サービスの向上		24	D	新たな産業の創出と育成
	5	D	長期的展望に立った財政運営		25	B	活力を生む人材育成と雇用の安定
健康・福祉	6	D	人生の年代に応じた健康づくり	教育・文化	26	B	心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育
	7	B	長寿時代の安定したシニア社会づくり		27	D	学びふれあう社会教育・生涯学習
	8	D	地域が支えあう福祉体制の確立		28	D	地域の歴史・文化の保存と活用
	9	B	人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり		29	D	文化芸術の振興
	10	B	医療保険制度・介護保険制度の安定的運営		30	B	豊かな人間性を育むスポーツの振興
子育て	11	B	健やかに生み育てる環境づくり	都市基盤	31	D	都市像にふさわしい土地利用の推進
	12	B	子育て家庭を支援する仕組みづくり		32	C	広域交流と連携を支える幹線交通網の整備促進
	13	B	豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり		33	B	安全で快適な都市基盤整備の推進
	14	D	次代を担う心身ともにたくましい人づくり		34	B	水の安定供給と水資源の保全
	15	B	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり		35	B	公共施設等の効率的な維持管理
環境・人権	16	B	生活環境の保全と自然保護の推進				
	17	D	資源循環型社会の構築				
	18	D	市民生活の安全・安心への取組み				
	19	D	家庭や地域社会における男女共同参画の促進				
	20	B	人権が尊重される明るいまちづくり				

【各エリアに所属する項目一覧】

エリア	政策項目
<p>A</p> <p>早急な対応が求められる エリア</p>	<p>該当なし</p>
<p>B</p> <p>より強化されることが期待 されるエリア</p>	<p>(1) 市民と連携した防災・危機管理対策の徹底、(7) 長寿時代の安定したシニア社会づくり、(9) 人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり、(10) 医療保険制度・介護保険制度の安定的運営、(11) 健やかに生み育てる環境づくり、(12) 子育て家庭を支援する仕組みづくり、(13) 豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり、(15) 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり、(16) 生活環境の保全と自然保護の推進、(20) 人権が尊重される明るいまちづくり、(22) 戦略的な観光・交流産業のブランドづくり、(25) 活力を生む人材育成と雇用の安定、(26) 心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育、(30) 豊かな人間性を育むスポーツの振興、(33) 安全で快適な都市基盤整備の推進、(34) 水の安定供給と水資源の保全、(35) 公共施設等の効率的な維持管理</p>
<p>C</p> <p>他政策との優先順位を考 えて取り組むエリア</p>	<p>(23) 地域を担う地元商業・工業の振興 (32) 広域交流と連携を支える幹線交通網の整備促進</p>
<p>D</p> <p>安定的な維持が期待される エリア</p>	<p>(2) 情報公開・情報共有のまちづくり、(3) 公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進、(4) 自助自立の行財政運営と行政サービスの向上、(5) 長期的展望に立った財政運営、(6) 人生の年代に応じた健康づくり、(8) 地域が支えあう福祉体制の確立、(14) 次代を担う心身ともにたくましい人づくり、(17) 資源循環型社会の構築、(18) 市民生活の安全・安心への取組み、(19) 家庭や地域社会における男女共同参画の促進、(21) 個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり、(24) 新たな産業の創出と育成、(27) 学びふれあう社会教育・生涯学習、(28) 地域の歴史・文化の保存と活用、(29) 文化芸術の振興、(31) 都市像にふさわしい土地利用の推進</p>

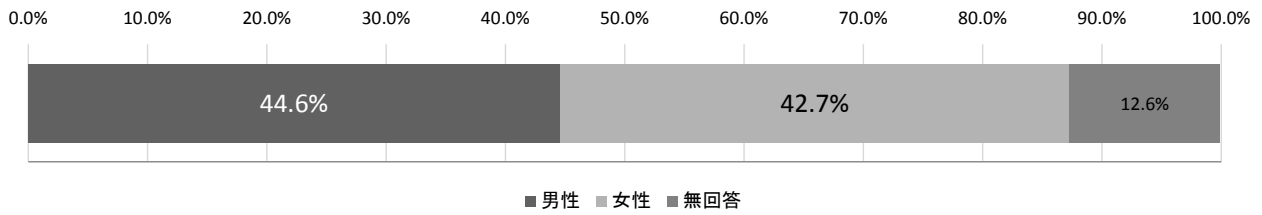
※太字：各エリアで重要度上位5政策

-
- 高校生では、満足度はほとんどの政策で普通以上となっており、重要度が高い施策では「ユニバーサルデザイン」「子ども・子育て」、満足度が低い政策では、「商工業」「広域交流・交通網」といった施策が挙げられる。福祉や自らの将来にもつながる次世代対策への関心・重要性を認識しているほか、商業空間等地域のにぎわいや交通利便性を市民（成人）よりも強く望んでいる様子が見えます。
-

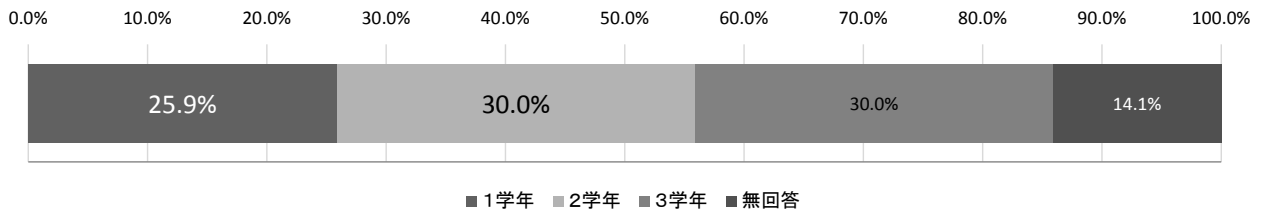
9

回答者について

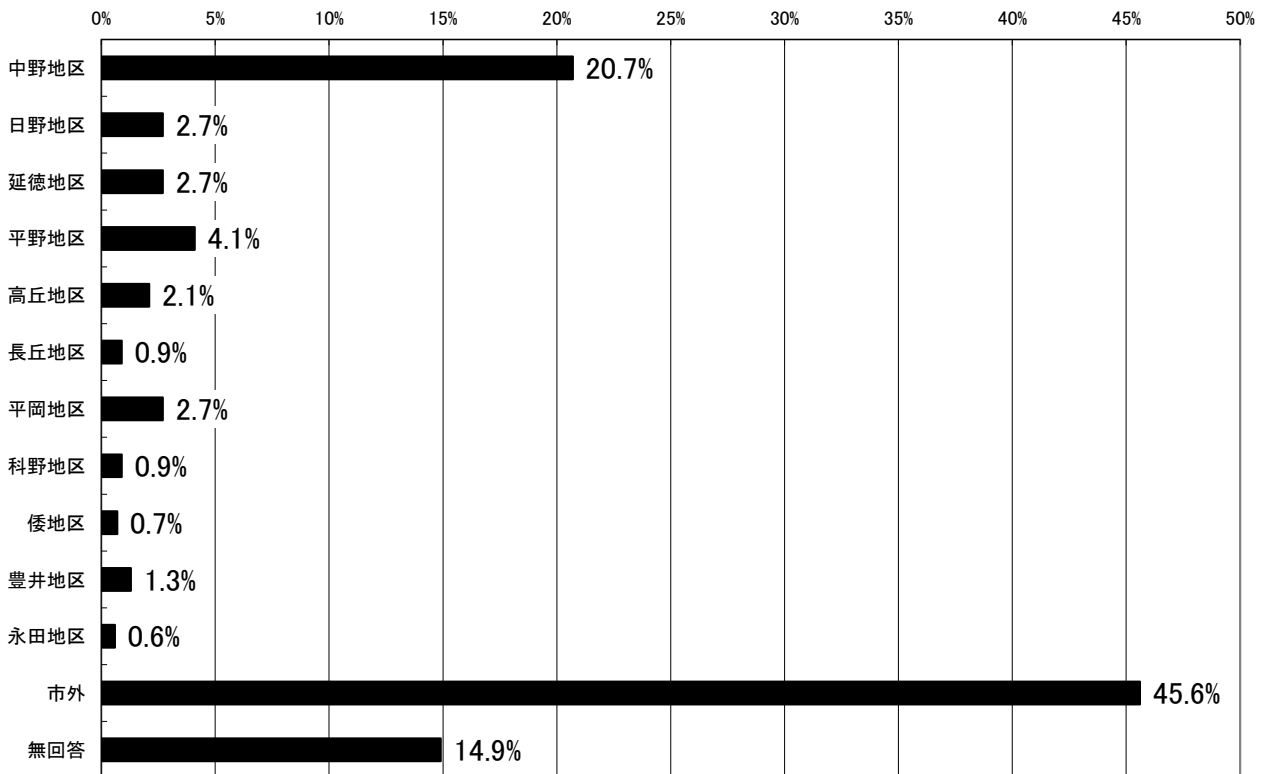
■性別



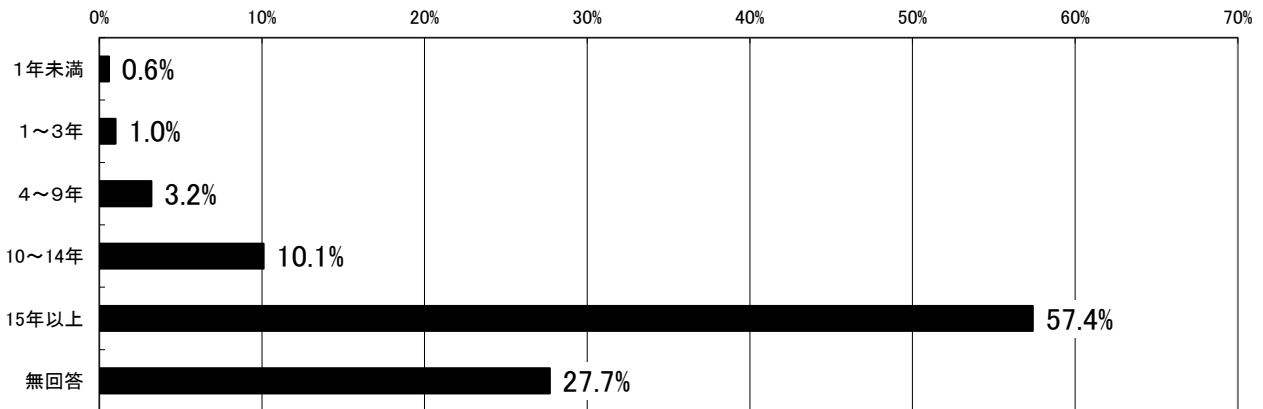
■学年



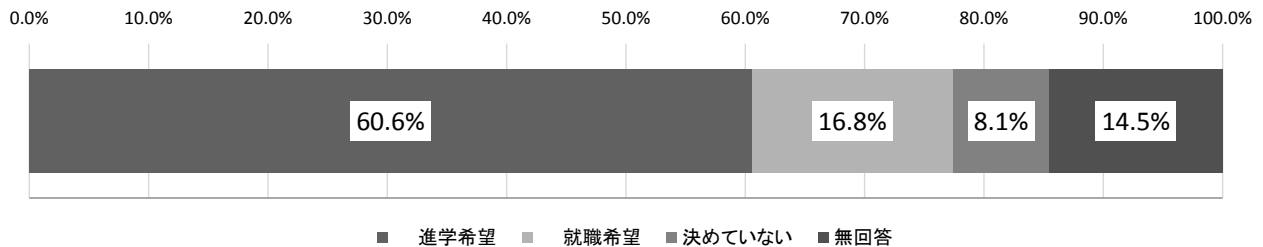
■居住地区（小学校区）



■現在の中野市での居住歴

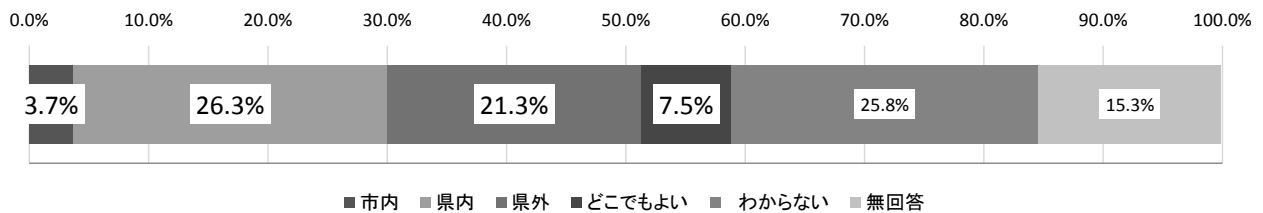


■進学・就職の意向について



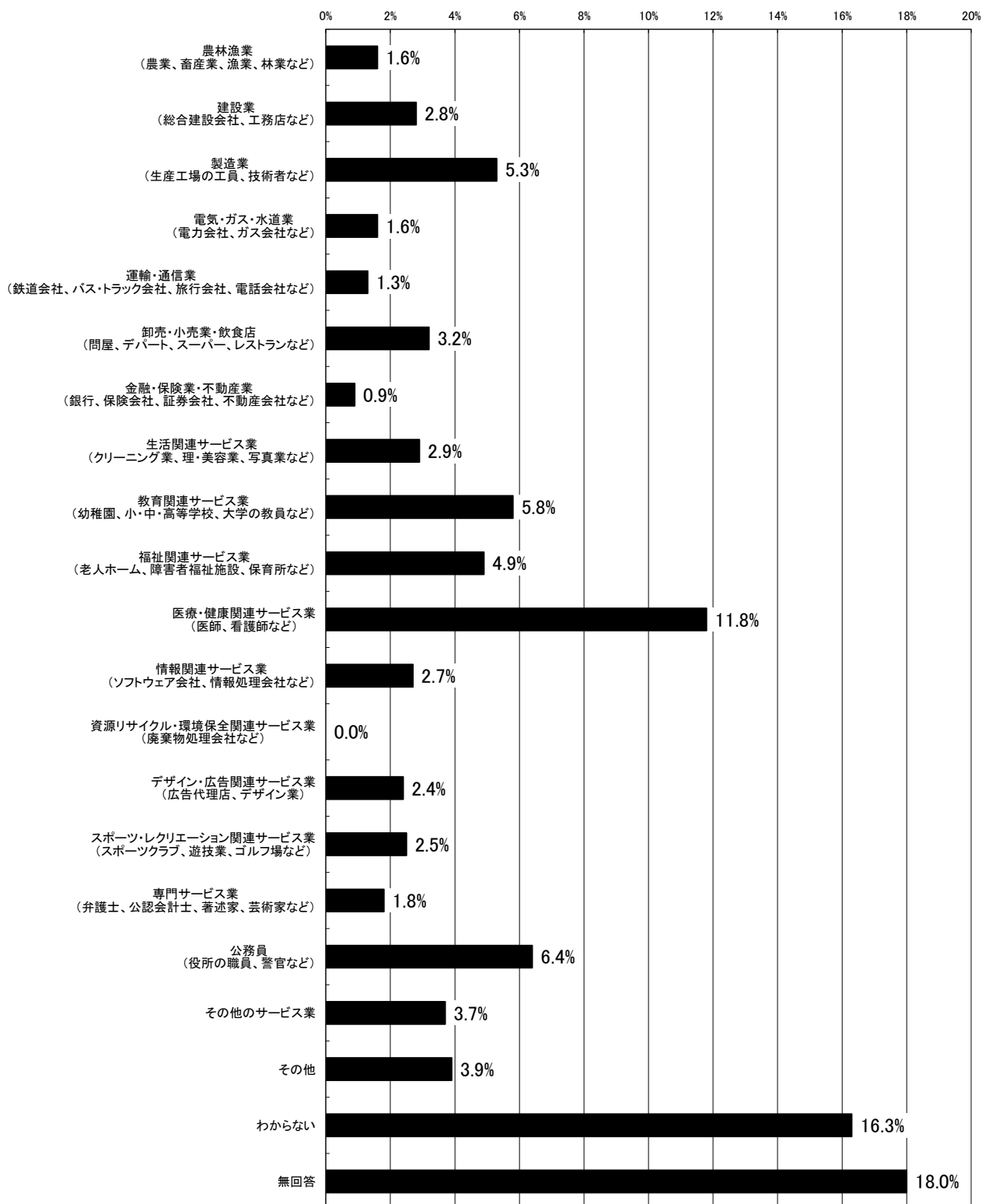
●「進学希望」が60.6%で最も多く、「就職希望」は16.8%となっています。

■将来の就職する場所について



- 「県内」が26.3%、「県外」が21.3%となっています。
- これに対し、「わからない」が25.8%と多く、まだ決めていない方が多いと思われます。
- 「市内」は3.7%にとどまっています。

■将来、就職したいと考えている職業（一番近いものを1つだけ選んでください）



-
- 「医療・健康関連サービス業（医師、看護師など）」が 11.8%と最も多く、次いで「公務員（役所の職員、警官など）」6.4%、「教育関連サービス業（幼稚園、小・中・高等学校、大学の教員など）」5.8%、「製造業（生産工場の工員、技術者など）」5.3%などとなっています。
 - これに対し、「資源リサイクル・環境保全関連サービス業（廃棄物処理会社など）」0.0%、「金融・保険業・不動産業（銀行、保険会社、証券会社、不動産会社など）」0.9%、「運輸・通信業（鉄道会社、バス・トラック会社、旅行会社、電話会社など）」1.3%などが少数です。
-

9 各設問その他・自由意見

主な意見を要約して記載します。

■問1 あなたにとって中野市の魅力は、どのようなところだと思いますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)

その他（自由回答）
バラ公園
エノキ
空が青い
長期休暇が短い
魅力がない
わからない

■問4 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。 4-1の理由

4-1の理由（自由回答）
やりたい仕事の中野でできないため
店が少ないから
田舎だから
雪が多いから
娯楽施設が少ないから
治安が悪いから
交通機関が発達していないから
夢を実現したいから
都会にも住んでみたいから
違う所へ行きたいから

■問5 あなたが考える中野市の現在のイメージを（A欄）に、また、望ましいイメージを（B欄）に次の中からあてはまるものを、それぞれ3つまで選び、○をしてください。(現在のその他)

現在のその他（自由回答）
特になし
買い物できる場所が少ない
娯楽施設がない（欲しい）
地域の人と高校生との関わりが多い

■問5 あなたが考える中野市の現在のイメージを（A欄）に、また、望ましいイメージを（B欄）に次の中からあてはまるものを、それぞれ3つまで選び、○をしてください。（望ましいのその他）

望ましいのその他（自由回答）
娯楽施設が欲しい
買い物できる場所が少ない
休みを増やしてほしい
道路を良くしてほしい

■問6 あなたは、市の名称について、どのように思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。（その他）

その他（自由回答）
えのき
信濃中野
きのこ中野
なかの

■問8 あなたは、市政への市民参加をより活性化するために、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。次の中からあてはまるものを2つまで選んでください。（その他）

その他（自由回答）
若者にわかりやすく
医療
治安
イベント
お店を増やす

■今後の中野市のまちづくりについて、ご意見等がありましたら、下欄にご記入下さい。

その他（自由回答）
市民会館がなくなると困る（工事期間中でも）
お店や娯楽施設を増やしてほしい
お祭りイベントがもう少し増えるといい。
バラ祭りでもっと観光客に来てほしい。
市立図書館の開館時間を土日も夜7時までにしてほしい。
治安を良くしてほしい
スポーツ施設を増やしてほしい
道に花を植えた方がよい
きのこ以外の産業がほしい
教育を見直してほしい
雇用安定と住みやすい町づくりを望みます

市民アンケート

～ 中野市総合計画の策定のために、ご協力を!! ～

ごあいさつ

日頃から市政に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、中野市では、まちづくりの新しい指針となる「第2次 中野市総合計画（基本構想・前期基本計画）」の策定に着手しました。総合計画とは、まちづくりの方向性や施策等について、中・長期的な展望に基づき指針を定めるもので、市政運営方針の最も上位に位置し、かつ基本となる計画です。

そこで、この計画策定にあたり市民の皆様のご意見を伺いそれを反映するために、アンケート調査を実施することとしました。

調査の趣旨をご理解のうえ、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年10月

中野市長 池田 茂

ご記入にあたって

- ・意識調査対象として、無作為抽出（くじ引きのような方法）により20歳以上の市民3,000人を選ばせていただきました。
- ・調査票の記入は、封筒のあて名ご本人をお願いします。（お名前の記入は必要ありません）
- ・お寄せいただいた回答は、統計的に処理します。他の目的に使用することはありませんので、考えたまま、感じたまま、率直なご意見をお聞かせください。
- ・回答は、直接、この用紙に記入してください。（あてはまる番号を○で囲むなどしてください）
- ・回答をご記入の後、この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、11月7日（金）までにご投函くださるか、お近くの市職員にお渡しください。

この調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

中野市 総務部政策情報課 政策推進係 担当：田中、江本

電話：0269-22-2111(代表)・内線216 FAX：0269-26-0349

Eメール：seisaku@city.nakano.nagano.jp

1 中野市の魅力について伺います

問1 あなたにとって中野市の魅力は、どのようなところだと思いますか。
次の中からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)

1. 教育や文化の水準が高い
2. 子育てに対する支援が充実している
3. 高齢者、障がい者などへの福祉が充実している
4. 道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である
5. 身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている
6. 犯罪が少なく、防災面も充実し安心して暮らせる
7. 通勤・通学に便利である
8. 仕事や収入の機会に恵まれている
9. 山や緑などの自然環境に恵まれている
10. 農産物が新鮮で、食生活が豊かである
11. 観光資源や歴史的資産に恵まれている
12. 市民のマナーが良く、快適な生活ができる
13. 地域での人間関係がよい
14. その他（具体的にお書きください）

2 中野市への愛着やイメージ、住み良さについて伺います

問2 あなたは、中野市に愛着を感じますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 感じている | 2. やや感じている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じていない | 5. 感じていない | 6. よくわからない |

問3 あなたにとって中野市は、どの程度住み良いですか。

次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

1. 住み良い
2. まあまあ住み良い
3. どちらともいえない
4. あまり住み良くない
5. 住みにくい
6. よくわからない

問4 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。

次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

1. 今住んでいるところに住み続けたい
2. 市内のどこかに住み続けたい
3. 市外に転居したい …… 問4-1にお答えください。

問4-1 問4で3を選んだ方に伺います。

市外に移りたいというあなたの気持ちが変わるとしたら、その理由は何ですか。

次の中からあてはまるものを2つまで選んでください。

1. 教育・文化環境が今よりも良くなる
 2. 子育て環境が今よりも良くなる
 3. 健康・福祉環境が今よりも良くなる
 4. 道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる
 5. 交通の便が今よりも良くなる
 6. 市内での自分のビジネスがうまくいく
 7. 通勤に便利なところに転勤（就職・転職）になる
 8. 望ましい持ち家が取得しやすくなる
 9. 望ましい借家が今よりも供給される
 10. その他（具体的にお書きください）
-

4 平成26年度 市民アンケート

問5 あなたが考える中野市のイメージについて、現在のイメージを（A欄）に、また、望ましいイメージを（B欄）に、次の中からあてはまるものをそれぞれ3つまで選び、○をしてください。

A現在	B望ましい	
		1. 多様な担い手が積極的に活動できる「市民参加の活発なまち」
		2. 防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」
		3. 健康で長生きできる「健康長寿のまち」
		4. 高齢者・障がい者などの福祉が充実した「誰もが安心して暮らせるまち」
		5. 保育所など子育て環境が充実した「子育てのまち」
		6. 豊かな自然が残されている「自然環境に恵まれたまち」
		7. ごみのリサイクルや地球温暖化対策など「環境にやさしいまち」
		8. きのこと、果物、野菜、花など「農業が盛んなまち」
		9. 市外から多くの人を訪れる「観光・交流のまち」
		10. 商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」
		11. 製造業などが盛んな「ものづくりのまち」
		12. 学校教育が充実した「教育のまち」
		13. 芸術・文化活動が盛んな「文化芸術のまち」
		14. 道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」
		その他（ご自由にお書きください）

問6 あなたは、市の名称について、どのように思いますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

1. 「中野市」のままで良い
2. 「信州中野市」に変更した方が良い
3. その他の名称に変更した方が良い

	市
--	---

3 地域活動への参加状況について伺います

問7 あなたは、地域活動などに参加していますか。また、今後、参加したいと思えますか。

次の7つの活動の種類ごとに、現在の状況、今後の意向について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

活動の種類	現在の状況		今後の意向			
	参加している	参加していない	参加したい	頼まれれば(誘われれば)参加する	参加したくない	わからない
自治会(区)や子ども会、老人クラブなどの地域活動	1	2	1	2	3	4
お年寄りや障がいのある人などへの福祉ボランティア活動	1	2	1	2	3	4
環境保全やまちづくりなどの自主的な住民活動	1	2	1	2	3	4
学校のPTAや保育園の保護者会などの役員	1	2	1	2	3	4
スポーツ・レクリエーション活動や文化・芸術活動	1	2	1	2	3	4
子どもの交通安全や地域の防犯パトロールなどの活動	1	2	1	2	3	4
農業、商業、観光など経済を活性化させる活動	1	2	1	2	3	4

4 市政との関わりについて伺います

問8 あなたは、市政への市民参加をより活性化するために、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

次の中からあてはまるものを2つまで選んでください。

1. アンケート、パブリックコメント（意見提案手続）等によりできるだけ数多くの市民の意見を聞くこと
2. 各種の委員会・審議会への市民委員の公募を行うこと
3. 意見や要望を話し合う市民懇談会などを開催すること
4. 行政についての情報公開を充実すること
5. 助言や相談、専門家派遣などの支援を行うこと
6. 自治会（区）の活動に対する支援や協力を行うこと
7. NPO※などの市民団体に対する支援や協力を行うこと
8. 市職員や議員が市民の声を把握し市政に反映しており、市民参加は必要ではない
9. その他（）
10. 特にない
11. わからない

※NPO：Non Profit Organization。民間非営利団体などと訳される。利潤を上げることが目的としない、公益的活動を行う民間の団体。その活動範囲は、教育、社会福祉、環境保全、国際交流等多岐にわたっている。

問9 あなたは、市の情報を得る手段として、何をどの程度利用していますか。

次の9つの情報入手手段それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。

情報入手手段	利用状況	よく利用する	たまに利用する	利用しない (利用できない)
市が発行する広報紙（広報なかの）など		1	2	3
新聞・ローカル紙など		1	2	3
テレビ・ラジオなど		1	2	3
ケーブルテレビ・音声告知放送など		1	2	3
家族・知人など、人から聞く（クチコミ）		1	2	3
自治会（区）の掲示板・回覧板などを見る		1	2	3
市のホームページを見る		1	2	3
SNS※（フェイスブックなど）		1	2	3
説明会など地域での集会に参加する		1	2	3

※SNS：Social Networking Service。インターネット上の交流を通して社会的ネットワーク（ソーシャル・ネットワーク）を構築するサービスのこと。近年では、各国の企業や政府機関など様々な分野においてSNSの利用が進んでいる。首相官邸においてもLINE（ライン）、Facebook（フェイスブック）、Twitter（ツイッター）などのSNSを利用した情報発信を行っている。中野市では、Facebookによる情報発信を行っている。

5 市役所サービスへの満足度について伺います

問10 市役所のサービス全般に対する、あなたの「満足度」について、次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満である
5. 不満である
6. わからない

6 市の政策に対するあなたの満足度(実感)について伺います

問11 次の各項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

番号	項目	満足度					
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
例	〇〇〇〇が整っている	①	2	3	4	5	6

〈防災・協働〉

1	火災や災害発生時の危機管理体制が整っている	1	2	3	4	5	6
2	市民参加によるまちづくりが行われている	1	2	3	4	5	6
3	地域の区やグループが積極的に活動している	1	2	3	4	5	6
4	市は、行政改革に積極的に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6
5	市は、計画的で健全な財政運営を行っている	1	2	3	4	5	6

〈健康・福祉〉

6	健康相談や健診など健康づくりを支援する環境が整っている	1	2	3	4	5	6
7	高齢者が生きがいを持って社会参加できる環境が整っている	1	2	3	4	5	6
8	障がい者が暮らしやすく社会参加しやすい環境が整っている	1	2	3	4	5	6
9	ユニバーサルデザインに配慮した環境が整っている	1	2	3	4	5	6
10	医療保険制度、介護保険制度が安定的に運営されている	1	2	3	4	5	6

〈子育て〉

11	母子ともに健やかに生み育てる環境が整っている	1	2	3	4	5	6
12	保育や経済的支援などの環境が整っている	1	2	3	4	5	6
13	子どもの権利が尊重され、地域で成長を支える環境が整っている	1	2	3	4	5	6
14	子どもの心身ともに健全な育成環境が整っている	1	2	3	4	5	6
15	安全・安心な子育てしやすい環境が整っている	1	2	3	4	5	6

番号	項目	満足度					
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない

《環境・人権》

16	生活環境の向上や自然環境の保全が行われている	1	2	3	4	5	6
17	資源のリサイクルやごみの減量化が行われている	1	2	3	4	5	6
18	交通事故、犯罪や消費者トラブルが起きにくい地域となっている	1	2	3	4	5	6
19	性別にかかわらずお互いが尊重しあう地域社会が築かれている	1	2	3	4	5	6
20	人権尊重社会のための人権教育が充実している	1	2	3	4	5	6

《産業・経済》

21	競争力のある産地体制が構築されている	1	2	3	4	5	6
22	観光・交流産業のブランドづくりができている	1	2	3	4	5	6
23	商店街や商店に活気がある	1	2	3	4	5	6
24	創業など経済活動しやすい環境が整っている	1	2	3	4	5	6
25	働きたい人が仕事につきやすい環境が整っている	1	2	3	4	5	6

《教育・文化》

26	子どもたちが、たくましく心豊かに学べる環境が整っている	1	2	3	4	5	6
27	誰もが自由に学び楽しむ環境が整っている	1	2	3	4	5	6
28	地域の歴史・文化の保存や活用が適切に行われている	1	2	3	4	5	6
29	音楽や美術などの文化芸術活動ができる環境が整っている	1	2	3	4	5	6
30	誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っている	1	2	3	4	5	6

《都市基盤》

31	自然と都市が共生できる調和のとれた土地利用がされている	1	2	3	4	5	6
32	鉄道、バス交通など公共交通が使いやすくなっている	1	2	3	4	5	6
33	道路網が整備され適切に維持管理されている	1	2	3	4	5	6
34	水が安全供給され、水資源が保全されている	1	2	3	4	5	6
35	公共施設が使いやすく適切に整備されている	1	2	3	4	5	6

7 市の政策の重要度について伺います

問12 10年後、20年後の将来、中野市が元気で夢がもてる、安心・安全な都市であるためには、今後、どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。次の項目からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)

番号	項目
1	市民と連携した防災・危機管理対策の徹底
2	情報公開・情報共有のまちづくり
3	公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進
4	自助自立の行財政運営と行政サービスの向上
5	長期的展望に立った財政運営
6	人生の年代に応じた健康づくり
7	長寿時代の安定したシニア社会づくり
8	地域が支えあう福祉体制の確立
9	人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり
10	医療保険制度・介護保険制度の安定的運営
11	健やかに生み育てる環境づくり
12	子育て家庭を支援する仕組みづくり
13	豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり
14	次代を担う心身ともにたくましい人づくり
15	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
16	生活環境の保全と自然保護の推進
17	資源循環型社会の構築
18	市民生活の安全・安心への取組み
19	家庭や地域社会における男女共同参画の促進
20	人権が尊重される明るいまちづくり
21	個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり
22	戦略的な観光・交流産業のブランドづくり
23	地域を担う地元商業・工業の振興
24	新たな産業の創出と育成
25	活力を生む人材育成と雇用の安定

8 あなた自身のことについて伺います

性 別	1. 男性	2. 女性
年 齢	1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳	4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70歳以上
職 業	1. 農林業 2. 自営業・自由業 3. 会社員・団体職員 4. 公務員 5. パートタイム・アルバイト	6. 学生 7. 家事専業 8. 無職 9. その他 (具体的に：)
居住地区 (小学校区)	1. 中野地区 2. 日野地区 3. 延徳地区 4. 平野地区 5. 高丘地区 6. 長丘地区	7. 平岡地区 8. 科野地区 9. 倭地区 10. 豊井地区 11. 永田地区
現在の中野市 での居住歴	1. 1年未満 2. 1～3年 3. 4～9年	4. 10～14年 5. 15～20年 6. 21年以上
仕事(学業を含む) の場所	1. 市内	2. 市外
世帯の状況	1. 0歳～15歳の子どもがいる 2. 65歳以上のお年寄りがいる	3. 単身世帯(一人暮らし) 4. いずれでもない
お住まい	(持ち家) 1. 一戸建 2. その他	(借家) 3. 一戸建 4. 民間のアパートなど 5. 公営・公社の借家 6. 社宅・寮・官公舎 7. その他
選挙について	1. ほとんど行っている 2. あまり行かない	3. 一度も行ったことがない (理由)

以上で質問は終わりです。皆さまの貴重なご意見は、総合計画の策定及び市政のさらなる向上のために参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、11月7日(金)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。

高校生アンケート

～ 中野市総合計画の策定のために、ご協力を!! ～

ごあいさつ

中野市を、すべての人々が生きがいをもって生活できる美しいふるさとにするために、現在、市では、まちづくりの新しい指針となる「第2次中野市総合計画（基本構想・前期基本計画）の策定作業を行っております。

これから10年後に社会の第一線で活躍される皆さんが、現在をどのように考え、また、未来にどのような希望をもっているのかを伺うことによって、新しくつくる計画をより素晴らしいものにしたいと考えております。

この調査は、誰がどのような回答をしたのかは明らかになりませんので、日頃の考えをありのままに答えてください。

なお、この結果は、計画策定の参考資料としてのみ使用し、それ以外に使用することは、絶対にありませんので、考えたまま、感じたまま、率直なご意見をお聞かせください。

平成26年10月

中野市長 池田 茂

●●● ご記入にあたって ●●●

- ・ 回答は、直接、この用紙に記入してください。(あてはまる番号を○で囲むなどしてください)
- ・ 提出方法などは、担任の先生の指示に従ってください。

この調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

中野市 総務部政策情報課 政策推進係 担当：田中、江本

電話：0269-22-2111(代表)・内線216 FAX：0269-26-0349

Eメール：seisaku@city.nakano.nagano.jp

1 中野市の魅力について伺います

問1 あなたにとって中野市の魅力は、どのようなところだと思いますか。
次の中からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)

1. 教育や文化の水準が高い
 2. 子育てに対する支援が充実している
 3. 高齢者、障がい者などへの福祉が充実している
 4. 道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である
 5. 身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている
 6. 犯罪が少なく、防災面も充実し安心して暮らせる
 7. 通勤・通学に便利である
 8. 仕事や収入の機会に恵まれている
 9. 山や緑などの自然環境に恵まれている
 10. 農産物が新鮮で、食生活が豊かである
 11. 観光資源や歴史的資産に恵まれている
 12. 市民のマナーが良く、快適な生活ができる
 13. 地域での人間関係がよい
 14. その他（具体的にお書きください）
-

2 中野市への愛着やイメージ、住み良さについて伺います

問2 あなたは、中野市に愛着を感じますか。

次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 感じている | 2. やや感じている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じていない | 5. 感じていない | 6. よくわからない |

問3 あなたにとって中野市は、どの程度住み良いですか。

次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 住み良い | 2. まあまあ住み良い | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり住み良くない | 5. 住みにくい | 6. よくわからない |

問4 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。

次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

1. 今住んでいるところに住み続けたい
2. 市内のどこかに住み続けたい
3. 一度は市外へ出ても、中野に戻って住みたい
4. 市外に転居したい

(理由： _____)

4 平成26年度 高校生アンケート

問5 あなたが考える中野市の現在のイメージを（A欄）に、また、望ましいイメージを（B欄）に、次の中からあてはまるものをそれぞれ3つまで選び、○をしてください。

A現在	B望ましい	
		1. 多様な担い手が積極的に活動できる「市民参加の活発なまち」
		2. 防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」
		3. 健康で長生きできる「健康長寿のまち」
		4. 高齢者・障がい者などの福祉が充実した「誰もが安心して暮らせるまち」
		5. 保育所など子育て環境が充実した「子育てのまち」
		6. 豊かな自然が残されている「自然環境に恵まれたまち」
		7. ごみのリサイクルや地球温暖化対策など「環境にやさしいまち」
		8. きのこと、果物、野菜、花など「農業が盛んなまち」
		9. 市外から多くの人を訪れる「観光・交流のまち」
		10. 商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」
		11. 製造業などが盛んな「ものづくりのまち」
		12. 学校教育が充実した「教育のまち」
		13. 芸術・文化活動が盛んな「文化芸術のまち」
		14. 道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」
		その他（ご自由にお書きください）

問6 あなたは、市の名称について、どのように思いますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

1. 「中野市」のままで良い
2. 「信州中野市」に変更した方が良い
3. その他の名称に変更した方が良い

市

3 地域活動への参加状況について伺います

問7 あなたは、地域活動などに参加していますか。また、今後、参加したいと思いませんか。

次の7つの活動の種類ごとに、現在の状況、今後の意向について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

活動の種類	現状と今後の意向		今後の意向			
	現在の状況		参加したい	参加する (頼まれれば 誘われれば)	参加したくない	わからない
自治会（区）や子ども会などの地域活動	1	2	1	2	3	4
お年寄りや障がいのある人などへの福祉ボランティア活動	1	2	1	2	3	4
環境保全やまちづくりなどの自主的な住民活動	1	2	1	2	3	4
学校の生徒会役員	1	2	1	2	3	4
スポーツ・レクリエーション活動 や文化・芸術活動	1	2	1	2	3	4
交通安全や地域の防犯パトロール などの活動	1	2	1	2	3	4
農業、商業、観光など経済を活性化させる活動	1	2	1	2	3	4

問9 あなたは、市の情報を得る手段として、何をどの程度利用していますか。

次の9つの情報入手手段それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。

情報入手手段	利用状況	よく利用する	たまに利用する	利用しない (利用できない)
市が発行する広報紙（広報なかの）など		1	2	3
新聞・ローカル紙など		1	2	3
テレビ・ラジオなど		1	2	3
ケーブルテレビ・音声告知放送など		1	2	3
家族・知人など、人から聞く（クチコミ）		1	2	3
自治会（区）の掲示板・回覧板などを見る		1	2	3
市のホームページを見る		1	2	3
SNS※（フェイスブックなど）		1	2	3
説明会など地域での集会に参加する		1	2	3

※SNS：Social Networking Service。インターネット上の交流を通して社会的ネットワーク（ソーシャル・ネットワーク）を構築するサービスのこと。近年では、各国の企業や政府機関など様々な分野においてSNSの利用が進んでいる。首相官邸においてもLINE（ライン）、Facebook（フェイスブック）、Twitter（ツイッター）などのSNSを利用した情報発信を行っている。中野市では、Facebookによる情報発信を行っている。

5 市役所サービスへの満足度について伺います

問10 市役所のサービス全般に対する、あなたの「満足度」について、次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満である
5. 不満である
6. わからない

6 市の政策に対するあなたの満足度(実感)について伺います

問11 次の各項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

番号	項目	満足度					
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
例	〇〇〇〇が整っている	①	2	3	4	5	6

〈防災・協働〉

1	火災や災害発生時の危機管理体制が整っている	1	2	3	4	5	6
2	市民参加によるまちづくりが行われている	1	2	3	4	5	6
3	地域の区やグループが積極的に活動している	1	2	3	4	5	6
4	市は、行政改革に積極的に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6
5	市は、計画的で健全な財政運営を行っている	1	2	3	4	5	6

〈健康・福祉〉

6	健康相談や健診など健康づくりを支援する環境が整っている	1	2	3	4	5	6
7	高齢者が生きがいを持って社会参加できる環境が整っている	1	2	3	4	5	6
8	障がい者が暮らしやすく社会参加しやすい環境が整っている	1	2	3	4	5	6
9	ユニバーサルデザインに配慮した環境が整っている	1	2	3	4	5	6
10	医療保険制度、介護保険制度が安定的に運営されている	1	2	3	4	5	6

〈子育て〉

11	母子ともに健やかに生み育てる環境が整っている	1	2	3	4	5	6
12	保育や経済的支援などの環境が整っている	1	2	3	4	5	6
13	子どもの権利が尊重され、地域で成長を支える環境が整っている	1	2	3	4	5	6
14	子どもの心身ともに健全な育成環境が整っている	1	2	3	4	5	6
15	安全・安心な子育てしやすい環境が整っている	1	2	3	4	5	6

番号	項目	満足度					
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない

《環境・人権》

16	生活環境の向上や自然環境の保全が行われている	1	2	3	4	5	6
17	資源のリサイクルやごみの減量化が行われている	1	2	3	4	5	6
18	交通事故、犯罪や消費者トラブルが起きにくい地域となっている	1	2	3	4	5	6
19	性別にかかわらずお互いが尊重しあう地域社会が築かれている	1	2	3	4	5	6
20	人権尊重社会のための人権教育が充実している	1	2	3	4	5	6

《産業・経済》

21	競争力のある産地体制が構築されている	1	2	3	4	5	6
22	観光・交流産業のブランドづくりができている	1	2	3	4	5	6
23	商店街や商店に活気がある	1	2	3	4	5	6
24	創業など経済活動しやすい環境が整っている	1	2	3	4	5	6
25	働きたい人が仕事につきやすい環境が整っている	1	2	3	4	5	6

《教育・文化》

26	子どもたちが、たくましく心豊かに学べる環境が整っている	1	2	3	4	5	6
27	誰もが自由に学び楽しむ環境が整っている	1	2	3	4	5	6
28	地域の歴史・文化の保存や活用が適切に行われている	1	2	3	4	5	6
29	音楽や美術などの文化芸術活動ができる環境が整っている	1	2	3	4	5	6
30	誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っている	1	2	3	4	5	6

《都市基盤》

31	自然と都市が共生できる調和のとれた土地利用がされている	1	2	3	4	5	6
32	鉄道、バス交通など公共交通が使いやすくなっている	1	2	3	4	5	6
33	道路網が整備され適切に維持管理されている	1	2	3	4	5	6
34	水が安全供給され、水資源が保全されている	1	2	3	4	5	6
35	公共施設が使いやすく適切に整備されている	1	2	3	4	5	6

7 市の政策の重要度について伺います

問12 10年後、20年後の将来、中野市が元気で夢がもてる、安心・安全な都市であるためには、今後、どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。次の項目からあてはまるものを選んでください。(いくつでも可)

番号	項目
1	市民と連携した防災・危機管理対策の徹底
2	情報公開・情報共有のまちづくり
3	公益を推進する多様な担い手の育成と連携促進
4	自助自立の行財政運営と行政サービスの向上
5	長期的展望に立った財政運営
6	人生の年代に応じた健康づくり
7	長寿時代の安定したシニア社会づくり
8	地域が支えあう福祉体制の確立
9	人にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり
10	医療保険制度・介護保険制度の安定的運営
11	健やかに生み育てる環境づくり
12	子育て家庭を支援する仕組みづくり
13	豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり
14	次代を担う心身ともにたくましい人づくり
15	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
16	生活環境の保全と自然保護の推進
17	資源循環型社会の構築
18	市民生活の安全・安心への取組み
19	家庭や地域社会における男女共同参画の促進
20	人権が尊重される明るいまちづくり
21	個性が輝く多彩な農業・林業の里づくり
22	戦略的な観光・交流産業のブランドづくり
23	地域を担う地元商業・工業の振興
24	新たな産業の創出と育成
25	活力を生む人材育成と雇用の安定

8 あなた自身のことについて伺います

性 別	1. 男性	2. 女性	
学 年	1. 1学年	2. 2学年	3. 3学年
居住地区 (小学校区)	1. 中野地区 2. 日野地区 3. 延徳地区 4. 平野地区	5. 高丘地区 6. 長丘地区 7. 平岡地区 8. 科野地区	9. 倭地区 10. 豊井地区 11. 永田地区 12. 市外
現在の中野市 での居住歴	1. 1年未満 2. 1～3年 3. 4～9年	4. 10～14年 5. 15年以上 ※市外の方は記入不要	
進学・就職の 意向について	1. 進学希望	2. 就職希望	3. 決めていない
将来の就職する 場所について	1. 市内 4. どこでもよい	2. 県内 5. わからない	3. 県外
将来、就職し たいと考えて いる職業 (一番近いもの を1つだけ選 んでください)	1. 農林漁業（農業、畜産業、漁業、林業など） 2. 建設業（総合建設会社、工務店など） 3. 製造業（生産工場の工員、技術者など） 4. 電気・ガス・水道業（電力会社、ガス会社など） 5. 運輸・通信業（鉄道会社、バス・トラック会社、旅行会社、電話会社など） 6. 卸売・小売業・飲食店（問屋、デパート、スーパー、レストランなど） 7. 金融・保険業・不動産業（銀行、保険会社、証券会社、不動産会社など） 8. 生活関連サービス業（クリーニング業、理・美容業、写真業など） 9. 教育関連サービス業（幼稚園、小・中・高等学校、大学の教員など） 10. 福祉関連サービス業（老人ホーム、障害者福祉施設、保育所など） 11. 医療・健康関連サービス業（医師、看護師など） 12. 情報関連サービス業（ソフトウェア会社、情報処理会社など） 13. 資源リサイクル・環境保全関連サービス業（廃棄物処理会社など） 14. デザイン・広告関連サービス業（広告代理店、デザイン業） 15. スポーツ・レクリエーション関連サービス業（スポーツクラブ、遊技業、ゴルフ場など） 16. 専門サービス業（弁護士、公認会計士、著述家、芸術家など） 17. 公務員（役所の職員、警官など） 18. その他のサービス業 19. その他（具体的に) 20. わからない		

以上で質問は終わりです。皆さまの貴重なご意見は、総合計画の策定及び市政のさらなる向上のために参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。



第2次中野市総合計画策定のための
市民・高校生アンケート調査報告書
(平成26年10月実施)

発行：平成27年1月
中野市
総務部 政策情報課 政策推進係
〒383-8614 中野市三好町一丁目3-19
☎. 0269-22-2111 Fax. 0269-26-0349
<http://www.city.nakano.nagano.jp/>